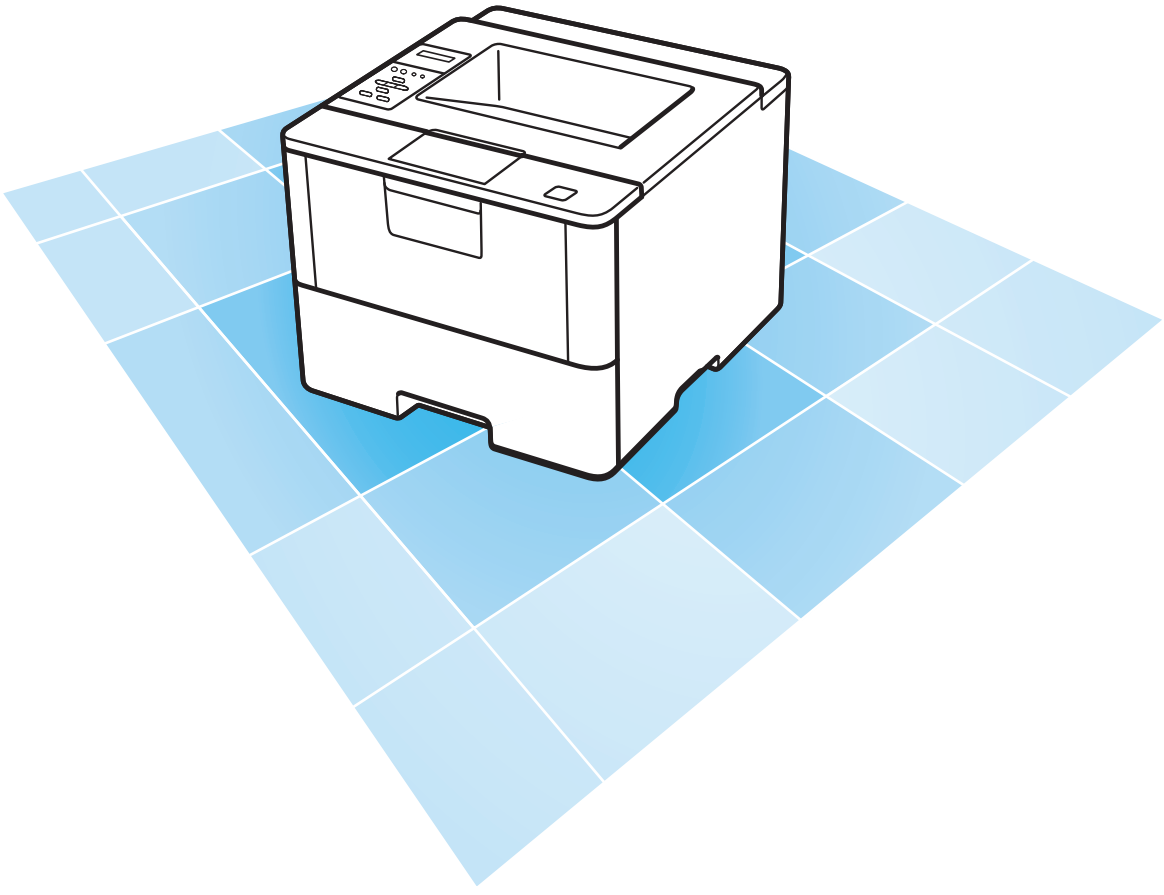
NEC

MultiWriter 5350

モノクロページプリンタ



ユーザーズガイド

GM1749J9-1(第1版)
2022年10月

目次

本機を使用する前に 1
注意事項の定義 2
商標 3
重要事項 4
お使いの NEC 製品について 5
本機をご使用になる前に 6
前面と背面 7
操作パネルの概要 8
NEC Utilities にアクセスする（Windows®） 10
NEC のソフトウェアとドライバーをアンインストールする（Windows®） 12
原稿の取り扱い 13
用紙のセット 14
用紙トレイに用紙をセットして印刷する 15
多目的トレイ（MP トレイ）に用紙をセットして印刷する 21
用紙設定 28
用紙サイズと用紙タイプを変更する 29
トレイ確認を設定する 30
印刷できない領域 31
特殊用紙を使用する 32
印刷 33
パソコンからの印刷（Windows®） 34
文書を印刷する（Windows®） 35
1 枚の用紙に複数ページを印刷する（N in 1）（Windows®） 36
ポスターとして印刷する（Windows®） 37
用紙の両面に印刷する（Windows®） 38
小冊子として印刷する（Windows®） 41
セキュリティ印刷（Windows®） 44
パソコンからマクロを使用する （Windows®） 45
プリセット印刷プロファイルを使用する（Windows®） 46
お買い上げ時の印刷設定の変更（Windows®） 48
PS3 エミュレートプリンタードライバーを使用して
文書を印刷する（Windows®） 50
お使いのパソコンからの本機の状態を監視する （Windows®） 51
印刷設定（Windows®） 52
パソコンからの印刷（Mac） 56
文書を印刷する（Mac） 57
用紙の両面に印刷する（Mac） 58
1 枚の用紙に複数ページを印刷する（N in 1）（Mac） 60
セキュリティ印刷（Mac） 61
パソコンから本機の状態を監視する（Mac） 62
印刷オプション（Mac） 63
異なる数種類の用紙に複製印刷する 68
印刷ジョブをキャンセルする 69
テスト印刷 70
ネットワーク 71
はじめに 72

対応している基本ネットワーク機能について ... 73
ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ ... 74
ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて ... 75
無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法 ... 76
本機を無線ネットワーク用に設定する前に ... 77
無線ネットワーク用に本機を設定する ... 78
Wi-Fi Protected Setup™ （WPS）のワンプッシュ方式を使用して本機に無線ネットワークを設定する ... 79
Wi-Fi Protected Setup™ （WPS）の PIN 方式を使用して本機に無線ネットワークを設定する ... 80
本機をアドホックモードで無線ネットワーク用に設定する（IEEE 802.11b/g/n の場合） ... 83
本機の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本機に無線 LAN を設定する ... 87
SSID がブロードキャストされていない場合に、本機を無線ネットワーク用に設定する ... 89
エンタープライズ無線ネットワーク用に本機を設定する ... 91
Wi-Fi Direct® を使用する ... 94
高度なネットワーク機能 ... 103
ネットワーク設定レポートを印刷する ... 104
WLAN レポートを印刷する ... 105
ウェブブラウザーで SNTP プロトコルを設定する ... 109
上級者向けの技術情報 ... 111
ギガビットイーサネット（有線 LAN のみ） ... 112
ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする ... 114
セキュリティ ... 115
本機の設定をロックする ... 116
設定ロックの使用について ... 117
ネットワークセキュリティ機能 ... 121
ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に ... 122
セキュリティ機能ロック 3.0 ... 123
SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理 ... 128
IPsec を使用して安全にネットワーク製品を管理する ... 160
E メールを安全に送信する ... 178
有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について ... 183
モバイル ... 188
Google クラウドプリント ... 189
Google クラウド プリントの概要 ... 190
Google クラウドプリントを使用する前に ... 191
Google Chrome ™または Chrome OS ™から印刷する ... 195
モバイル向けの Google Drive ™から印刷する ... 196
モバイル向けの Gmail ™ウェブメールサービスから印刷する ... 197
Windows® 用モバイルプリント ... 198
Print Utility ... 199
トラブルシューティング ... 200
エラーメッセージとメンテナンスメッセージ ... 201
紙詰まり ... 205
多目的トレイで紙が詰まっている ... 206
用紙トレイで紙が詰まっている ... 207
製品の背面の用紙詰まり ... 209
製品の内部で紙が詰まっている ... 211
両面トレイの内部で紙が詰まっている ... 213
印刷の問題 ... 215

印刷品質の改善 218
ネットワークの問題 223
エラーメッセージ 224
ネットワーク診断修復ツールを使用する （Windows®） 225
本機のネットワーク設定はどこにありますか？ 226
無線ネットワーク設定を完了できませんと表示された場合 227
本機からネットワーク経由で印刷できない 229
使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい 231
その他の問題 232
本機の情報を確認する 234
リセット機能 235
ネットワーク設定のリセット 236
出荷状態リセット 237
定期メンテナンス 238
消耗品の交換 239
トナーカートリッジを交換する 241
ドラムカートリッジを交換する 244
本機を清掃する 247
コロナワイヤーを清掃してください 249
ドラムカートリッジを清掃してください 251
給紙ローラーを清掃する 255
部品の寿命を確認する 257
有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について 258
製品の設定 259
操作パネルから製品の設定を変更する 260
基本設定 261
設定と機能一覧 268
パソコンを使用して製品の設定を変更する 277
ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する 278
付録 282
主な仕様 283
各種情報について 286
保証書について 287
保守サービスについて 288
保守サービスの種類 289
プリンターの耐久性について 290
情報サービスについて 291
使用済みカートリッジ回収について 292
補修用性能部品について 293
本機の廃棄について 294
テキストを入力するには 295
消耗品 296
関連商品 297

本機を使用する前に

- 注意事項の定義
- 商標
- 重要事項

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

⚠警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示します。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
太字	本機の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。
[XXXXX]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。

関連情報

- 本機を使用する前に

商標

NEC、NEC ロゴは、日本電気株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorer、Active Directory、OneNote、Windows phone および OneDrive は、米国および／またはその他の国におけるマイクロソフト社の登録商標または商標です。

Apple、Mac、macOS、Safari、iPad、iPhone および iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi Direct および Wi-Fi Protected Access は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

WPA、WPA2、Wi-Fi Protected Setup および Wi-Fi Protected Setup のロゴは、Wi-Fi Alliance® の商標です。

Android、Google Cloud Print、Google Drive、Google Chrome および Google Play は、グーグル社の商標です。これらの商標の使用には、グーグル社の許可が必要です。

Mozilla および Firefox は、モジラ財団の登録商標です。

UNIX は、米国およびその他の国におけるオープングループの登録商標です。

Linux は、米国およびその他の国における Linus Torvalds の登録商標です。

Intel は、米国および／またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の社名、または商品名等は各社の登録商標または商標です。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラム特有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

MULTIWRITER は、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標です。

関連情報

- 本機を使用する前に

重要事項

- 購入された国以外で本機を使用しないでください。海外各国における通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本機で適切に使用できない恐れがあります。
- 本文中の Windows® 10 には、Windows® 10 Home、Windows® 10 Pro、Windows® 10 Education、および Windows® 10 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows Server® 2008 は、Windows Server® 2008 および Windows Server® 2008 R2 を指します。
- 本ガイドに示される画面は説明用であり、実際の画面とは異なる場合があります。
- 特に指定のない限り、本書では Windows® 7 および macOS v10.13.x の画面が使用されています。実際のパソコンの画面はお使いの OS によって異なる場合があります。
- 本ガイドならびに本機の仕様は予告なく変更されることがあります。

関連情報

- 本機を使用する前に

お使いの NEC 製品について

- 本機をご使用になる前に
- 前面と背面
- 操作パネルの概要
- NEC Utilities にアクセスする（Windows®）

本機をご使用になる前に

印刷操作を行う前に以下の内容を確認してください。

- プリンタードライバーがインストールされていることを確認してください。
- USB ユーザーまたはネットワークケーブルユーザーの場合：インターフェイスケーブルが安全に接続されていることを確認します。

ファイアウォール（Windows®）

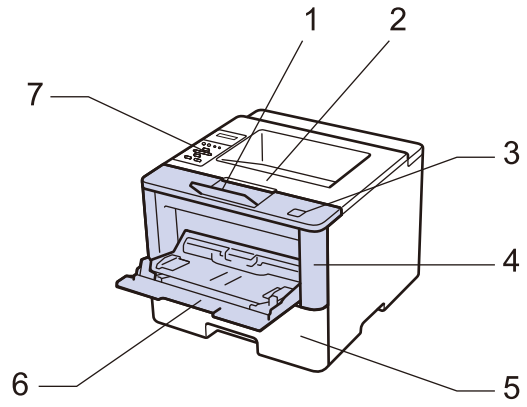
お使いのパソコンがファイアウォールによって保護されており、ネットワーク印刷が使えない場合は、ファイアウォールの設定を変更する必要があります。Windows® ファイアウォールを使用していて、プリンタードライバーを本機のインストールディスクからインストールした場合、必要なファイアウォール設定は完了済みです。別のファイアウォールを使用している場合は、お使いのファイアウォールのユーザーズガイドを参照するかメーカーに問い合わせてください。

関連情報

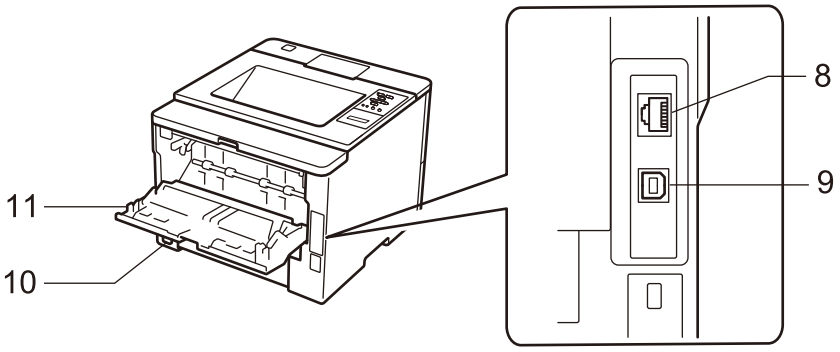
- お使いの NEC 製品について

前面と背面

前面



背面

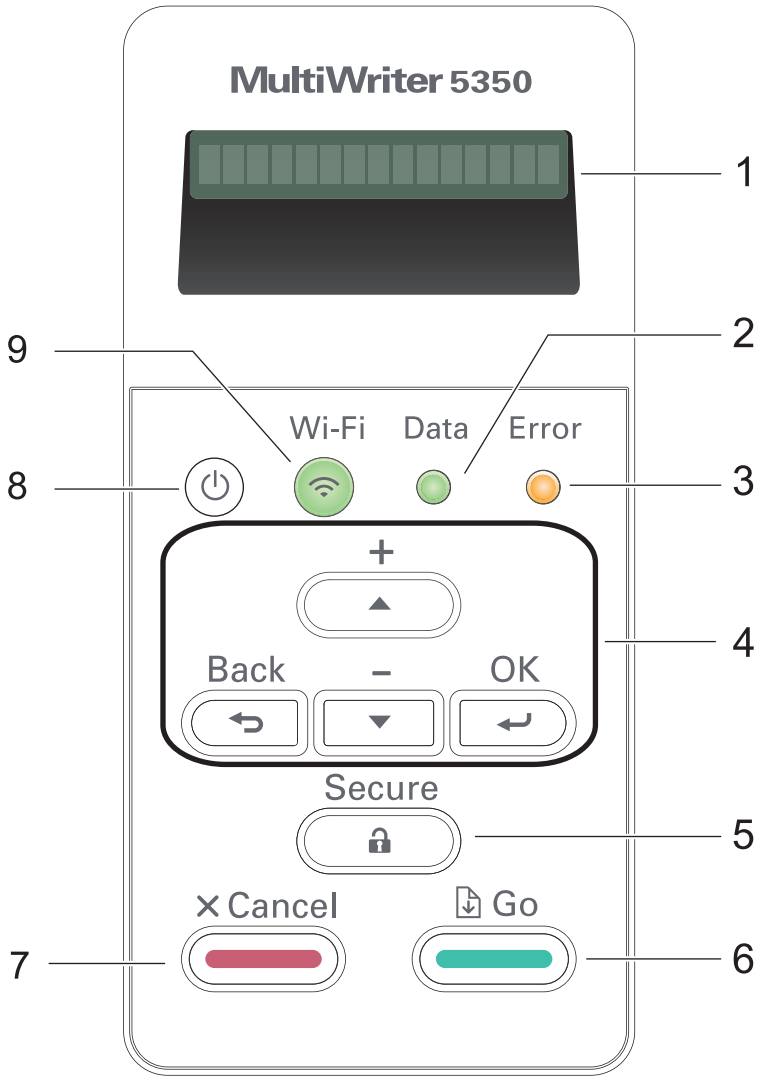


1. 上面排紙トレイの排紙ストッパー（排紙ストッパー）
2. 上面排紙トレイ
3. フロントカバーリリースボタン
4. フロントカバー
5. 用紙トレイ
6. 多目的トレイ
7. 液晶ディスプレー（LCD）付き操作パネル
8. 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート
9. USB ポート
10. AC 電源コネクター / コード
11. バックカバー（背面排紙トレイ）

関連情報

- お使いの NEC 製品について

操作パネルの概要



1. 液晶ディスプレー（LCD）

本機の設定や使用時に役立つメッセージが表示されます。

無線接続をご使用の場合、4 段階の表示で無線信号の強度を表します。

2. Data LED

本機の状態に応じて **Data** LED が点滅します。

Data LED が点灯している場合は、本機のメモリーにデータがあります。**Data** LED が点滅している場合は、本機がデータを受信中または処理中です。

3. Error LED

画面にエラーまたは重要なステータスメッセージが表示されると、**Error** LED が点滅します。

4. メニューボタン

OK

本機の設定を保存するときに押します。設定を変更した後、製品は 1 つ前のメニューレベルに戻ります。

Back

- 押すと、メニューの 1 つ前のレベルに戻ります。
- 数字の入力時に、1 つ前の桁を選択するときに押します。

▲ または ▼ (+ または -)

- メニューとオプションをスクロールするときに押します。
- 数字の入力、数字の増減をするときに押します。▲ または ▼ を長押しすると、スクロールの速度が上がります。希望の数字を表示して、**OK** を押します。

5. Secure

4 桁のパスワードを入力して、メモリーに保存されたジョブを印刷するときに押します。

6. Go

- 特定のエラーメッセージを消去します。他のエラーをすべて消去する場合は、画面の指示に従ってください。
- 製品のメモリーに残っているデータをすべて印刷するときに押します。
- 表示されたオプションを選択するときに押します。設定を変更した後、製品は準備モードに戻ります。

7. Cancel

- 現在の設定をキャンセルするときに押します。
- 印刷ジョブをキャンセルし、本機のメモリーから消去するときに押します。複数の印刷ジョブをキャンセルするには、画面に [ｲﾝｻﾂ ﾖﾔ ｽﾍﾞﾃ ﾁｭｳｼ] と表示されるまで **Cancel** を長押しします。

8. 電源オン／オフ

- を押して本機の電源を入れます。
- を長押しして本機の電源を切ります。画面に [ﾃﾞﾝｹﾞﾝヲ ｵﾌﾆｼﾏｽ] と数秒間表示されてから電源が切れます。

9. ネットワークボタン

Wi-Fi

- パソコンで無線 LAN インストーラーを起動し、**Wi-Fi** ボタンを押します。画面の指示に従って本機とネットワーク間の無線接続を設定します。
- **Wi-Fi** ランプが点灯している場合、本機は無線アクセスポイントに接続されています。**Wi-Fi** ランプが点滅している場合は、無線接続が切れているか、本機が無線 LAN アクセスポイントに接続中です。

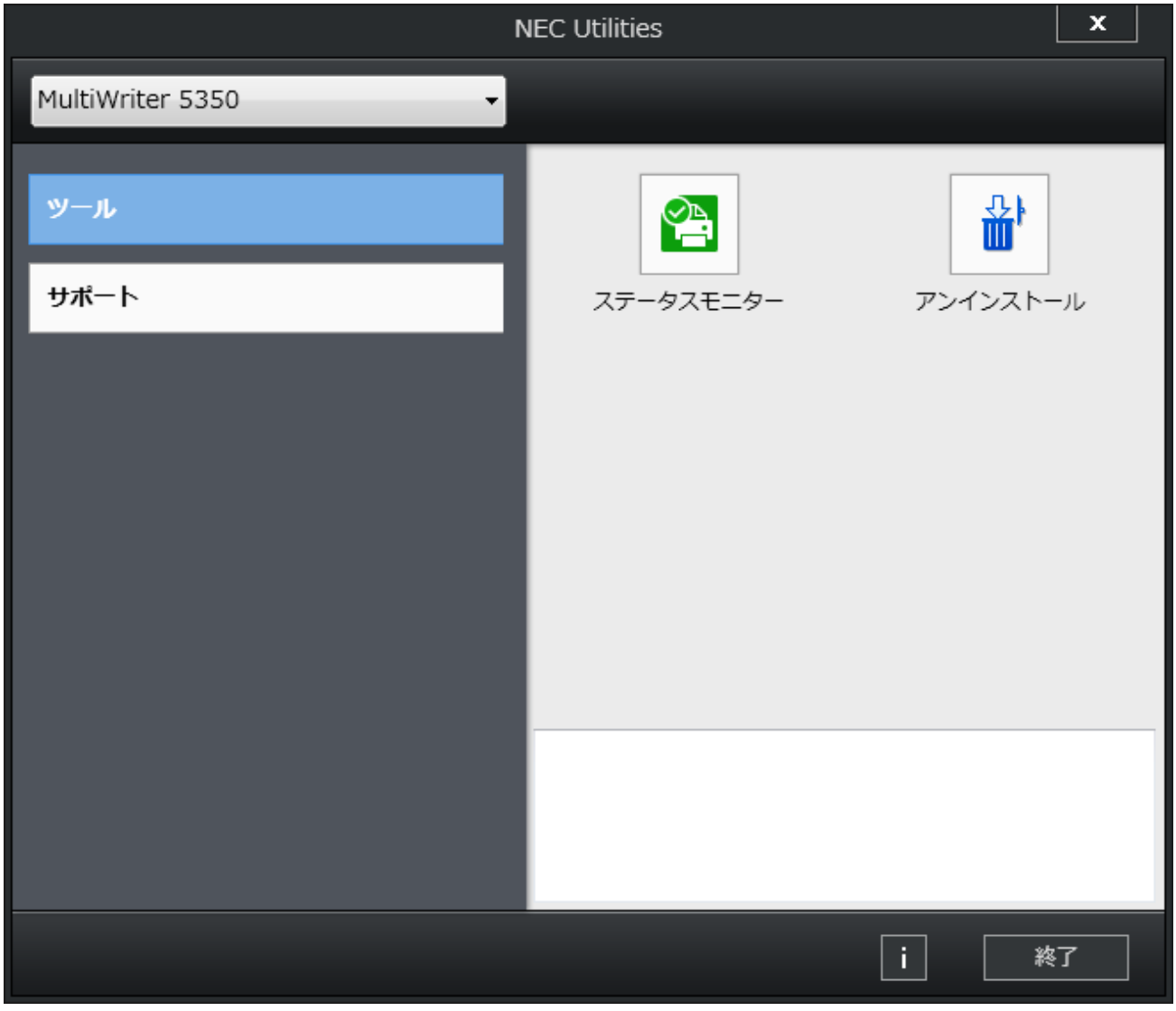
関連情報

- お使いの NEC 製品について

NEC Utilities にアクセスする（Windows®）

NEC Utilities は、お使いのパソコンにインストールされたあらゆる NEC アプリケーションへのアクセスを簡単にするアプリケーションランチャーです。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - （Windows® 7、Windows Server® 2008 および Windows Server® 2008 R2）
     （スタート） > **すべてのプログラム** > **NEC** > **NEC Utilities** をクリックします。
   - （Windows® 8 および Windows Server® 2012）
     スタート画面またはデスクトップ上で（**NEC Utilities**）をタップまたはクリックします。
   - （Windows® 8.1 および Windows Server® 2012 R2）
     スタート画面の左下にマウスを移動し、をクリックします（タッチ型の機器の場合は、**スタート**画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します）。
     アプリ が表示されたら、（**NEC Utilities**）をタップまたはクリックします。
   - （Windows® 10 および Windows Server® 2016）
     > **NEC** > **NEC Utilities** をクリックします。
2. 本機を選択します。



3. 利用する操作を選択します。

関連情報

- お使いの NEC 製品について
  - NEC のソフトウェアとドライバーをアンインストールする（Windows®）

NEC のソフトウェアとドライバーをアンインストールする（Windows®）

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - （Windows® 7、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2）

     （スタート） > **すべてのプログラム** > **NEC** > **NEC Utilities** をクリックします。
   - （Windows® 8 および Windows Server® 2012）
     スタート画面またはデスクトップ上で （**NEC Utilities**）をタップまたはクリックします。
   - （Windows® 8.1 および Windows Server® 2012 R2）
     スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします（タッチ型の機器の場合は、**スタート**画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します）。
     アプリ が表示されたら、 （**NEC Utilities**）をタップまたはクリックします。
   - （Windows® 10 および Windows Server® 2016）
     > **NEC** > **NEC Utilities** をクリックします。
2. ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**アンインストール**をクリックします。
   ダイアログボックスの指示に従い、ソフトウェアやドライバーをアンインストールします。

関連情報

- NEC Utilities にアクセスする（Windows®）

原稿の取り扱い

- 用紙のセット
- 用紙設定
- 印刷できない領域
- 特殊用紙を使用する

用紙のセット

- 用紙トレイに用紙をセットして印刷する
- 多目的トレイ（MP トレイ）に用紙をセットして印刷する

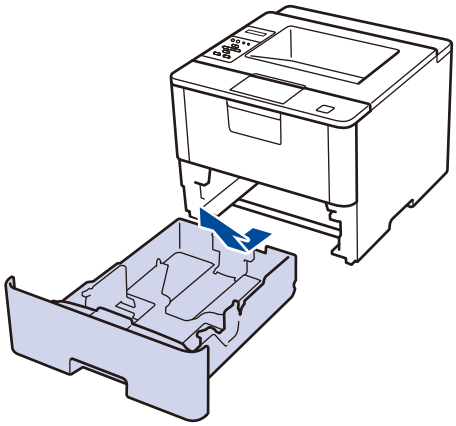
用紙トレイに用紙をセットして印刷する

- 用紙トレイに普通紙（厚め）、レターヘッド、カラー 用紙、普通紙、再生紙をセットして印刷する
- 用紙トレイに厚紙をセットして印刷する
- 印刷の問題
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

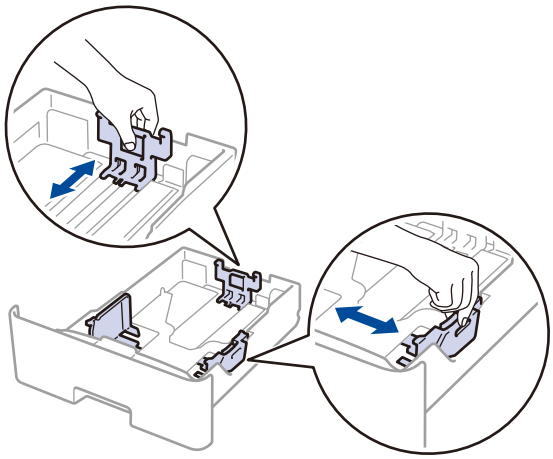
用紙トレイに普通紙（厚め）、レターヘッド、カラー 用紙、普通紙、再生紙をセットして印刷する

- 用紙確認設定がオンに設定されているときに、製品から用紙トレイを引き出すと、画面に用紙タイプと用紙サイズ設定を変更するか尋ねるメッセージが表示されます。必要であれば用紙サイズと用紙タイプの設定を変更し、画面の指示に従ってください。
- 用紙サイズと用紙タイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本機かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。
- 再生紙を利用する場合は、最初に印字テストを行ってください。

1. 用紙トレイを本機から完全に引き出します。



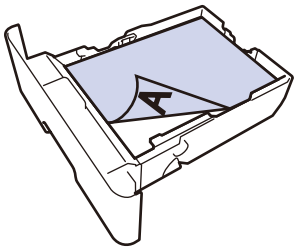
2. 用紙ガイドを押してスライドさせ、用紙に合わせます。
   緑色のリリースレバーを押して用紙ガイドをスライドさせます。



3. 用紙をよくさばきます。
4. 用紙の印刷面を 下にして、用紙トレイにセットします。
   レターヘッド紙やプレプリント紙を使用する場合、図に従い、用紙を正しい向きにセットします。

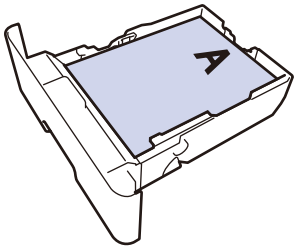
レターヘッド紙やプレプリント紙の向き

片面印刷の場合



- 下向き
- 上端を用紙トレイの前面方向へ

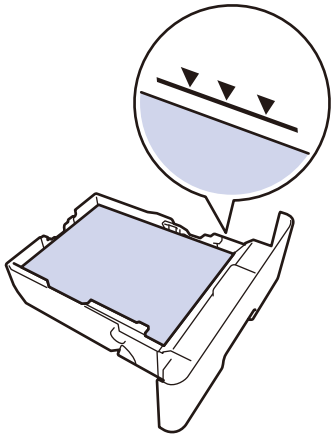
自動両面印刷（長辺とじ）の場合



- 上向き
- 下端を用紙トレイの前面方向へ

- サイズやタイプの異なる用紙を同時に用紙トレイにセットしないでください。紙詰まりや紙送り異常の原因となる場合があります。
- レターヘッド紙やプレプリント紙を両面印刷に使用する場合、以下の手順に従い、本機の設定を変更します。
  - [ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ] > [ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ] > [ｶﾀﾒﾝ ﾊﾝｿｳﾎｳｼｷ] > [ﾘｮｳﾒﾝ ﾊﾝｿｳｹｲﾛ] を押します。

5. 用紙の束が最大用紙容量マーク（▼▼▼）よりも下になっていることを 確認します。
   用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因となる場合があります。



6. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
7. 排紙ストッパーを持ち上げて、用紙が排紙トレイから滑り落ちないようにします。

8. 印刷ジョブを本機に送信します。

印刷ダイアログボックスで印刷の詳細設定を変更してから、印刷ジョブをパソコンから送信します。

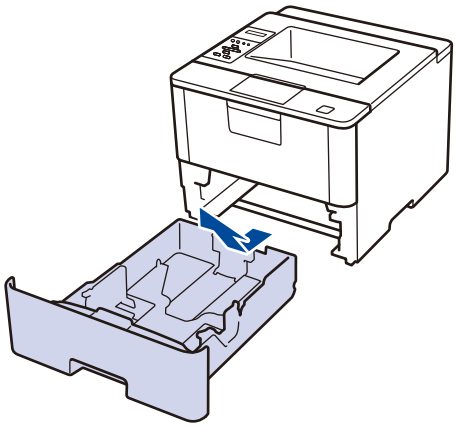
関連情報

- 用紙トレイに用紙をセットして印刷する

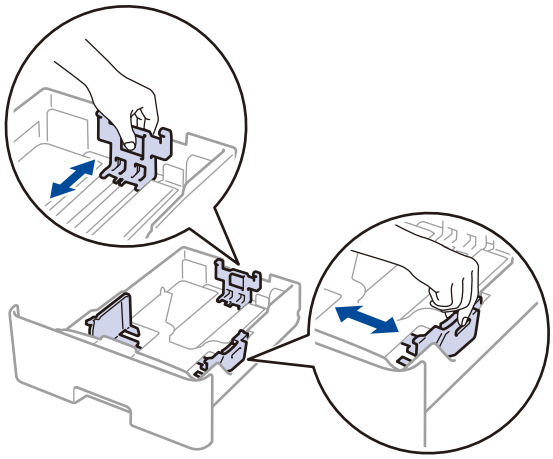
用紙トレイに厚紙をセットして印刷する

- 用紙確認設定がオンに設定されているときに、製品から用紙トレイを引き出すと、画面に用紙タイプと用紙サイズ設定を変更するか尋ねるメッセージが表示されます。必要であれば用紙サイズと用紙タイプの設定を変更し、画面の指示に従ってください。
- 用紙サイズと用紙タイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本機かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

1. 用紙トレイを本機から完全に引き出します。



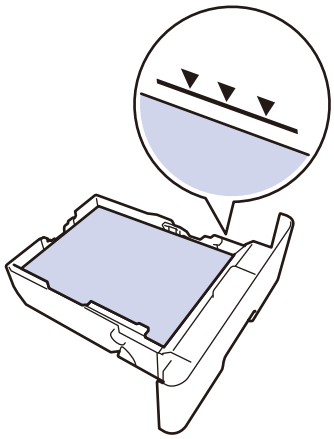
2. 用紙ガイドを押してスライドさせ、用紙に合わせます。
   緑色のリリースレバーを押して用紙ガイドをスライドさせます。



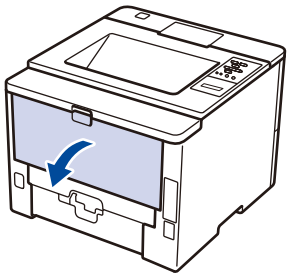
3. 用紙をよくさばきます。
4. 用紙の印刷面を 下にして、用紙トレイにセットします。

サイズやタイプの異なる用紙を同時に用紙トレイにセットしないでください。紙詰まりや紙送り異常の原因となる場合があります。

5. 用紙の束が最大用紙容量マーク（▼▼▼）よりも下になっていることを 確認します。
   用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因となる場合があります。



6. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
7. 本機のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。



8. 印刷ジョブを本機に送信します。

印刷ダイアログボックスで印刷の詳細設定を変更してから、印刷ジョブをパソコンから送信します。

9. 本機のバックカバー（背面排紙トレイ）をロックするまで完全に閉じます。

関連情報

- 用紙トレイに用紙をセットして印刷する

多目的トレイ（MP トレイ）に用紙をセットして印刷する

最大 10 枚の封筒、レターヘッド、カラー用紙、普通紙、厚紙、超厚紙、再生紙、ボンド紙、ラベル、最大 10 枚の郵便ハガキ、または最大 50 枚の普通紙（厚め）を多目的トレイにセットできます。

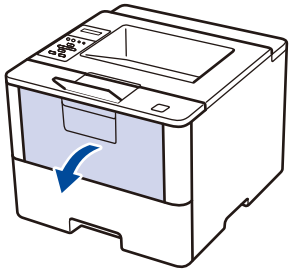
- 多目的トレイに普通紙（厚め）、レターヘッド、カラー用紙、普通紙、再生紙、およびボンド紙をセットして印刷する
- 多目的トレイに厚紙 / 超厚紙、ラベル、郵便ハガキをセットして印刷する
- 多目的トレイに封筒をセットして印刷する
- 印刷の問題
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

多目的トレイに普通紙（厚め）、レターヘッド、カラー用紙、普通紙、再生紙、およびボンド紙をセットして印刷する

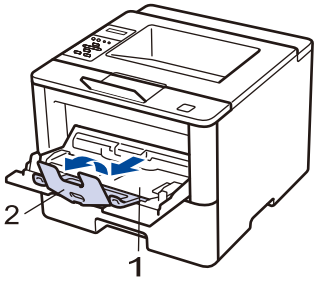
用紙サイズと用紙タイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本機かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

1. 排紙ストッパーを持ち上げて、用紙が上面排紙トレイから滑り落ちないようにします。

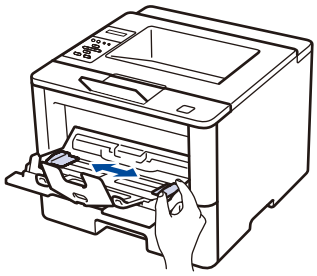
2. 多目的トレイを開き、静かに下げます。



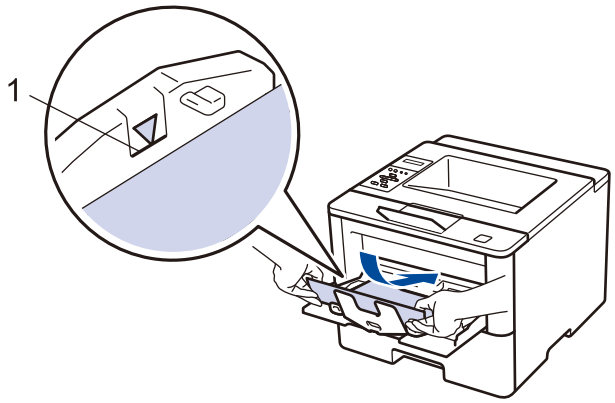
3. 多目的トレイ用紙サポート（1）を引き出してフラップ（2）を開きます。



4. 使用する用紙サイズの幅に合わせて、多目的トレイの用紙ガイドを調整します。右側の用紙ガイドにレバーがある場合は、それを押して用紙ガイドをスライドさせます。



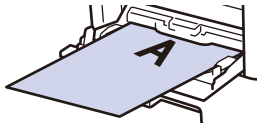
5. 用紙の印刷面を上にして、多目的トレイにセットします。レターヘッド紙やプレプリント紙を使用する場合、図に従い、用紙を正しい向きにセットします。



用紙が最大積載枚数のマーク（1）を超えていないことを確認します。

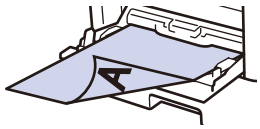
レターヘッド紙やプレプリント紙の向き

片面印刷の場合



- 上向き
- 上端を合わせる

自動両面印刷（長辺とじ）の場合



- 下向き
- 下端を合わせる

レターヘッド紙やプレプリント紙を両面印刷に使用する場合、以下の手順に従い、本機の設定を変更します。

- [ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ] > [ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ] > [ｶﾀﾒﾝ ﾊﾝｿｳﾎｳｼｷ] > [ﾘｮｳﾒﾝ ﾊﾝｿｳｹｲﾛ] を押します。

6. 印刷ジョブを本機に送信します。

印刷ダイアログボックスで印刷の詳細設定を変更してから、印刷ジョブをパソコンから送信します。

関連情報

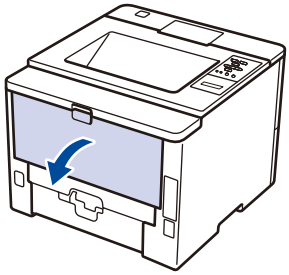
- 多目的トレイ（MP トレイ）に用紙をセットして印刷する

多目的トレイに厚紙 / 超厚紙、ラベル、郵便ハガキをセットして印刷する

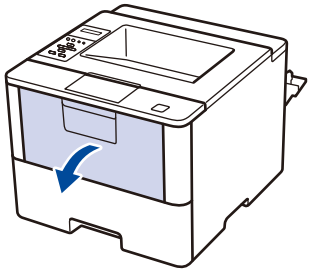
バックカバー（背面排紙トレイ）を引き下げると、多目的トレイから本機の背面までが直線状の用紙搬送路になります。厚紙 / 超厚紙、ラベルまたは郵便ハガキに印刷する場合は、この用紙送り・排紙方法を使用してください。

用紙サイズと用紙タイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本機かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

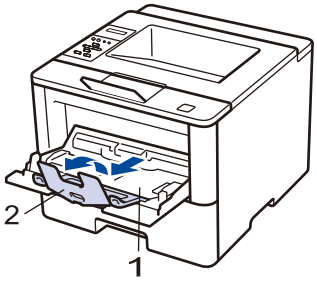
1. 本機のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。



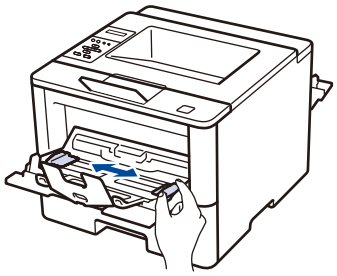
2. 本機の前面にある多目的トレイを開け、静かに下げます。



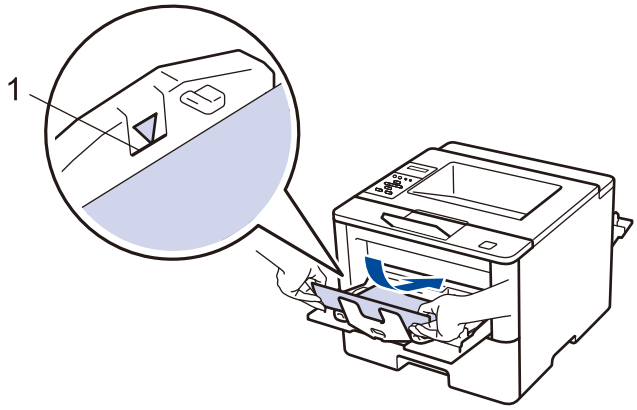
3. 多目的トレイ用紙サポート（1）を引き出してフラップ（2）を開きます。



4. 使用する用紙の幅に合わせて、多目的トレイの用紙ガイドを調整します。右側の用紙ガイドにレバーがある場合は、それを押して用紙ガイドをスライドさせます。



5. 用紙またはラベルを多目的トレイにセットします。



- 用紙が最大積載枚数のマーク（1）を超えていないことを確認します。
- 用紙の印刷面を上にして、多目的トレイにセットします。

6. 印刷ジョブを本機に送信します。

お使いのパソコンから印刷ジョブを送信する前に、印刷画面で印刷設定を変更します。

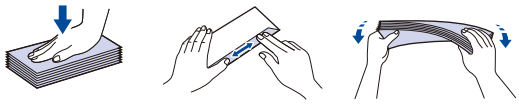
7. 本機のバックカバー（背面排紙トレイ）をロックするまで完全に閉じます。

関連情報

- 多目的トレイ（MP トレイ）に用紙をセットして印刷する

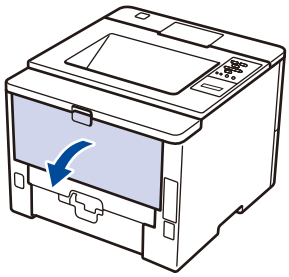
多目的トレイに封筒をセットして印刷する

- 多目的トレイには最大 10 枚の封筒をセットできます。
- 封筒の角や側面を押して平らにしてからセットします。

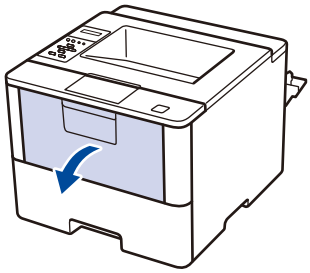


- 用紙サイズと用紙タイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本機かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

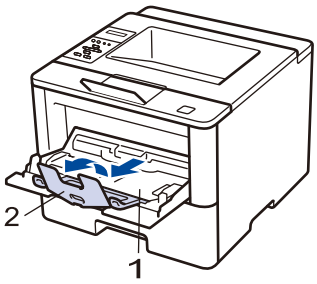
1. 本機のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。



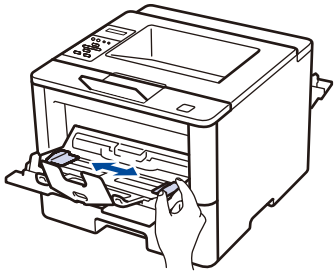
2. 本機の前面にある多目的トレイを開け、静かに下げます。



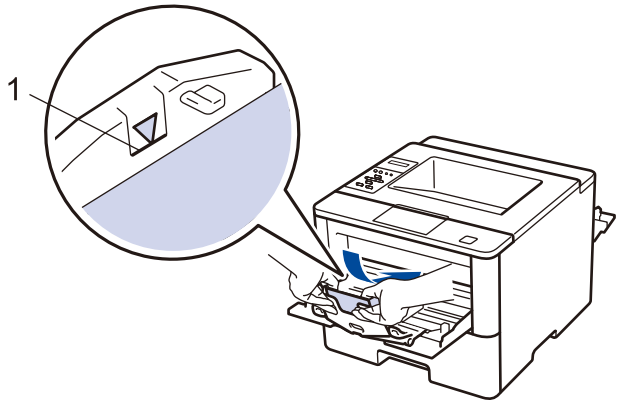
3. 多目的トレイ用紙サポート（1）を引き出してフラップ（2）を開きます。



4. 使用する封筒の幅に合わせて、多目的トレイの用紙ガイドを調整します。右側の用紙ガイドにレバーがある場合は、それを押して用紙ガイドをスライドさせます。



5. 封筒を多目的トレイにセットします。



印刷面を上にして、最大 10 枚の封筒を多目的トレイにセットします。封筒が最大積載枚数のマーク（1）を超えていないことを確認します。10 枚を超える封筒をセットすると、紙詰まりを起こすおそれがあります。

6. 印刷ジョブを本機に送信します。

印刷ダイアログボックスで印刷の詳細設定を変更してから、印刷ジョブをパソコンから送信します。

設定	封筒に使用するオプション
用紙サイズ	Com-10 DL C5 モナーク 洋形 4 号封筒 長形 3 号封筒 長形 4 号封筒
用紙種類	封筒 封筒 (厚め) 封筒 (薄め)

7. 本機のバックカバー（背面排紙トレイ）をロックするまで完全に閉じます。

関連情報

- 多目的トレイ（MP トレイ）に用紙をセットして印刷する

用紙設定

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- トレイ確認を設定する

用紙サイズと用紙タイプを変更する

トレイにセットする用紙のサイズと用紙タイプを変更した場合、同時に画面で用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

1. ▲または▼を押して、[ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾖｳｼ ﾀｲﾌﾟ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、変更したい用紙トレイを選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、使用したい用紙の種類を選択し、**OK** を押します。
5. **Back** を押します。
6. ▲または▼を押して [ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ] オプションを選択し、**OK** を押します。
7. ▲または▼を押して、変更したい用紙トレイを選択し、**OK** を押します。
8. ▲または▼を押して、使用する用紙サイズを選択し、**Go** を押します。

関連情報

- 用紙設定

トレイ確認を設定する

サイズ確認設定がオンになっている場合、用紙トレイを外すか、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙サイズか用紙の種類を変更したかを確認するメッセージがディスプレーに表示されます。

お買い上げ時の設定はオンです。

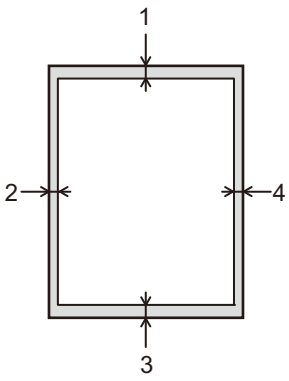
1. ▲または▼を押して、[ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾄﾚｲｶｲﾍｲｼﾞｶｸﾆﾝ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ｵﾝ] または [ｵﾌ] を選択してから、**Go** を押します。

関連情報

- 用紙設定

印刷できない領域

下図の数値は、一般的に使用される用紙サイズの端からの最大印刷不可領域を示しています。この数値はご使用の用紙サイズや設定により異なる場合があります。



これらの領域に印刷しようとしないでください。これらの領域には出力されません。

用途	原稿サイズ	上部（1） 下部（3）	左（2） 右（4）
印刷	US レター	4.23 mm	4.23 mm
	A4	4.23 mm	4.23 mm
	リーガル	4.23 mm	4.23 mm

関連情報

- 原稿の取り扱い

特殊用紙を使用する

用紙を購入する前に、サンプル用紙を使用して正しく印刷できるかを確認してください。

⚠ 警告

- 電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

- 紙詰まりや製品損傷の原因となりますので、インクジェット紙は使用しないでください。
- ボンド紙、粗面紙、しわのある / しわ加工紙を使用すると、印字品質が低下することがあります。

印刷用紙は購入時のパッケージに封をして保管してください。平らな場所に置いて、多湿、直射日光、高温を避けてください。

重要

一部の用紙は印字品質を低下させ、製品損傷の原因となる場合があります。

次に該当する用紙は使用しないでください：

- 表面が極めてざらついている
- 表面が極めてつるつるしている、または光沢がある
- 丸まっている、または反っている
- コーティング加工または化学薬品で仕上げされている
- 破損、しわ、または折り曲げがある
- 本ガイドで指定する推奨重量を超えている
- タブやホチキスが留められている
- 低温染料使用またはサーモグラフィ加工されたレターヘッド
- マルチパートまたはノーカーボン紙
- インクジェット専用紙

上記いずれかに該当する用紙をご使用になった場合、製品損傷の原因となる場合があります。この損傷は、保証またはサービス契約の対象外となります。

関連情報

- 原稿の取り扱い

印刷

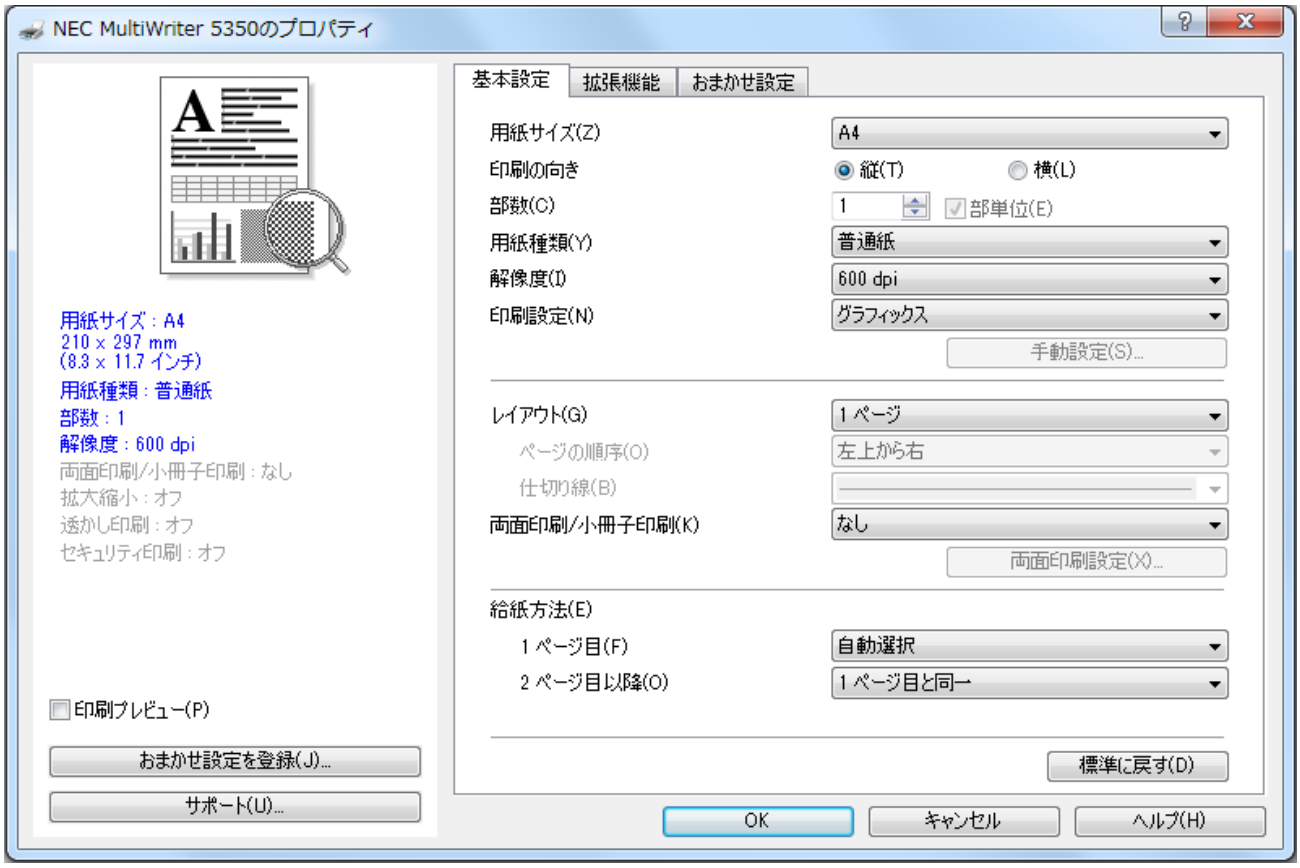
- パソコンからの印刷（Windows®）
- パソコンからの印刷（Mac）
- 異なる数種類の用紙に複製印刷する
- 印刷ジョブをキャンセルする
- テスト印刷

パソコンからの印刷（Windows®）

- 文書を印刷する（Windows®）
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する（N in 1）（Windows®）
- ポスターとして印刷する（Windows®）
- 用紙の両面に印刷する（Windows®）
- 小冊子として印刷する（Windows®）
- セキュリティ印刷（Windows®）
- パソコンからマクロを使用する （Windows®）
- プリセット印刷プロファイルを使用する（Windows®）
- お買い上げ時の印刷設定の変更（Windows®）
- PS3 エミュレートプリンタードライバーを使用して文書を印刷する（Windows®）
- お使いのパソコンからの本機の状態を監視する （Windows®）
- 印刷設定（Windows®）

文書を印刷する（Windows®）

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



3. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
4. **用紙サイズ**ドロップダウンリストをクリックし、用紙サイズを選択します。
5. **印刷の向き**欄で、**縦**または**横**を選択し、印刷の向きを設定します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

6. **部数**欄に、必要な部数（1 ～ 999 部）を入力します。
7. **用紙種類**ドロップダウンリストをクリックし、使用する用紙の種類を選択します。
8. 複数ページを 1 枚の用紙に印刷する場合、または 1 ページを複数枚の用紙に印刷する場合は、**レイアウト**ドロップダウンリストをクリックして、必要な設定を選択します。
9. 必要に応じて、その他の印刷設定を変更します。
10. **OK** をクリックします。
11. 印刷操作を完了します。

関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）

関連トピック：

- 印刷設定（Windows®）

1 枚の用紙に複数ページを印刷する（N in 1）（Windows®）

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **印刷の向き**欄で、**縦**または**横**を選択し、印刷の向きを設定します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

4. **レイアウト**ドロップダウンリストをクリックし、**2 ページ**、**4 ページ**、**9 ページ**、**16 ページ**、または **25 ページ**のいずれかのオプションを選択します。
5. **ページの順序**ドロップダウンリストをクリックし、ページの順序を選択します。
6. **仕切り線**ドロップダウンリストをクリックし、境界線のタイプを選択します。
7. 必要に応じて、その他の印刷設定を変更します。
8. **OK** をクリックします。
9. 印刷操作を完了します。

関連情報

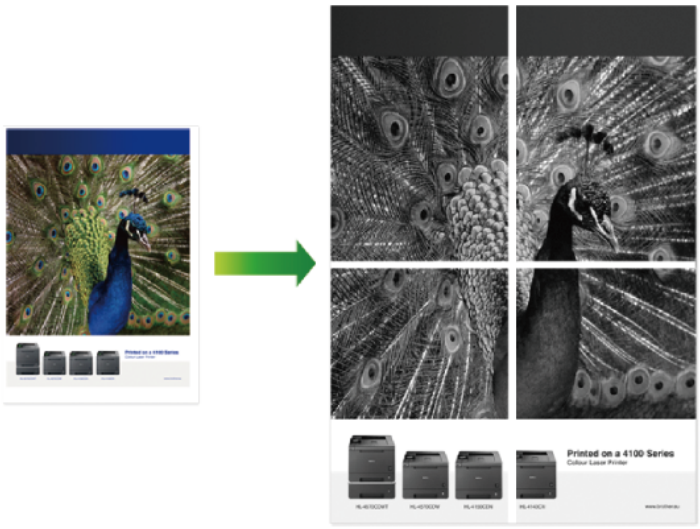
- パソコンからの印刷（Windows®）

関連トピック：

- 印刷設定（Windows®）

ポスターとして印刷する（Windows®）

印刷サイズを拡大してポスターモードで文書や画像を印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **レイアウト**ドロップダウンリストをクリックし、**縦 2 x 横 2 倍**、**縦 3 x 横 3 倍**、**縦 4 x 横 4 倍**、または**縦 5 x 横 5 倍**のいずれかのオプションを選択します。
4. 必要に応じて、**切り取り線を印刷**チェックボックスを選択します。

   切り取り線を印刷
   切り取りを簡単に行えるように、印刷可能な領域の周りに薄く切り取り線を印刷します。
5. 必要に応じて、その他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

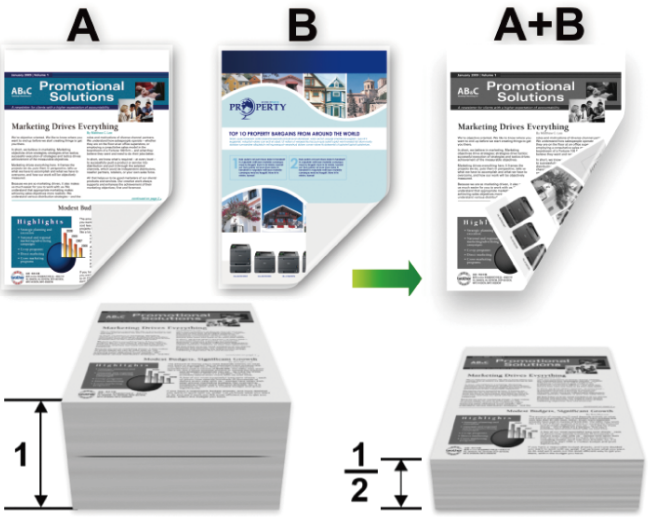
関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）

関連トピック：

- 印刷設定（Windows®）

用紙の両面に印刷する（Windows®）



- 自動両面印刷機能を使用する場合、A4 サイズの用紙を選択します。
- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 用紙が薄過ぎると、しわになることがあります。
- 手動の両面印刷機能を使用する場合、紙詰まりが発生したり、印刷品質が悪くなることがあります。

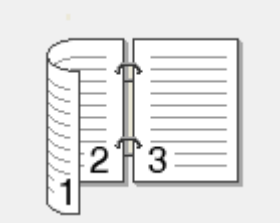
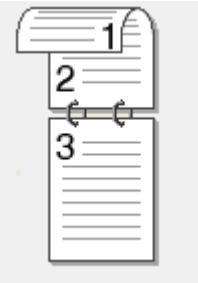
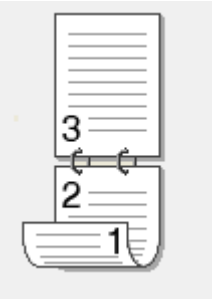
1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **印刷の向き**欄で、**縦**または**横**を選択し、印刷の向きを設定します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

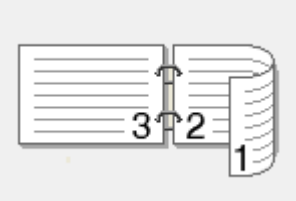
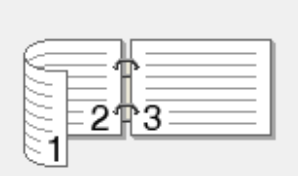
4. **両面印刷 / 小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックし、**両面印刷**または**両面印刷 (手動)** を選択します。

オプション	詳細
両面印刷	自動的に用紙の両面に印刷します。
両面印刷 (手動)	本機では、最初にすべての用紙の片面に偶数ページの内容を印字します。それから、プリンタードライバーにより用紙を再度セットするよう求められます（ポップアップメッセージの表示）。

5. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
6. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
   両面が選択された場合、それぞれの向きで、4 種類の両面印刷の綴じ方から選択できます。

縦向き	詳細
長辺とじ (左)	
長辺とじ (右)	
短辺とじ (上)	
短辺とじ (下)	

横向き	詳細
長辺とじ (上)	
長辺とじ (下)	

横向き	詳細
短辺とじ (右)	
短辺とじ (左)	

7. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**のチェックボックスを選択します。
8. **OK** をクリックします。
9. 必要に応じて、その他の印刷設定を変更します。
10. 以下のいずれかを行ってください：
    - 自動両面印刷の場合、もう一度 **OK** をクリックし、印刷操作を完了させます。
    - 手動両面印刷の場合は、**OK** を再度クリックして画面の指示に従います。

正しく給紙されていない場合、用紙がカールすることがあります。用紙を取り出し、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。

関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）

関連トピック：

- 印刷設定（Windows®）

小冊子として印刷する（Windows®）

このオプションを使用して、両面印刷の小冊子形式で文書を印刷します。原稿の各ページはページ番号順に並べられ、中央で折ることができます。印刷出力紙のページを並べ替える必要はありません。

- 自動両面印刷機能を使用する場合、A4 サイズの用紙を選択します。
- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 用紙が薄過ぎると、しわになることがあります。
- 手動の両面印刷機能を使用する場合、紙詰まりが発生したり、印刷品質が悪くなることがあります。

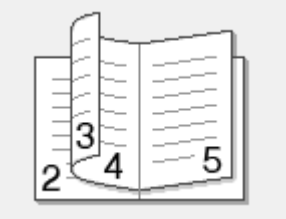
1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **印刷の向き**欄で、**縦**または**横**を選択し、印刷の向きを設定します。

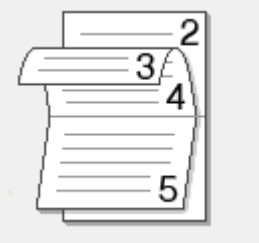
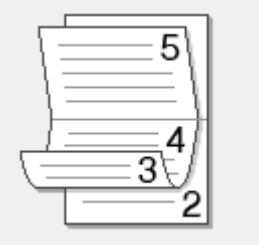
お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

4. **両面印刷 / 小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックし、**小冊子印刷**または**小冊子印刷 (手動)** のいずれかのオプションを選択します。

オプション	詳細
小冊子印刷	自動的に小冊子として印刷します。
小冊子印刷 (手動)	手動で小冊子として印刷します。

5. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
6. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
   各方向に対して、両面印刷用に 2 種類の綴じ方向があります。

縦向き	詳細
左とじ	
右とじ	

横向き	詳細
上とじ	
下とじ	

7. **小冊子印刷方法**メニューからオプションのいずれかを選択します。

オプション	詳細
全ページをまとめて印刷	各ページが小冊子形式（1 枚に 4 ページ、片面に 2 ページ）で印刷されます。印刷出力紙を中央で折って小冊子を作ります。
複数ページに分けて印刷	このオプションを使用すると、小冊子全体を少数ページの複数の冊子に分けて印刷し、印刷されたページの順序を変えずに各小冊子の中央で折ることができます。各小冊子の枚数を指定できます（1 ～ 15 枚）。このオプションは、印刷出力されたページ数の多い小冊子を折る場合に便利です。

8. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**のチェックボックスを選択します。
9. **OK** をクリックします。
10. 必要に応じて、その他の印刷設定を変更します。

11.以下のいずれかを行ってください：

- 自動小冊子印刷の場合は、**OK** をもう一度クリックして、印刷操作を完了させます。
- 手動小冊子印刷の場合は、**OK** をもう一度クリックして、画面の指示に従います。

関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）

関連トピック：

- 印刷設定（Windows®）

セキュリティ印刷（Windows®）

セキュリティ印刷を使用して、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷するには、本機の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

- 本機の電源を切ると、セキュリティデータは本機から削除されます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能**タブをクリックします。
4. **セキュリティ印刷**欄の**設定**ボタンをクリックします。
5. **セキュリティ印刷**チェックボックスを選択します。
6. **パスワード**欄に 4 桁のパスワードを、**印刷ジョブの情報**欄にユーザー名と印刷ジョブ名を入力し、**OK** をクリックします。

文書毎に個別のパスワードを設定する必要があります。

7. **OK** をクリックします。
8. 印刷操作を完了します。
9. 本機の操作パネルで、**Secure** を押します。
10. ▲または▼を押してユーザー名を表示し、**OK** を押します。
    画面には、この名前に対する保護されたジョブの一覧が表示されます。
11. ▲または▼を押してジョブを表示し、**OK** を押します。
12. 4 桁のパスワードを入力します。
    各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK** を押します。
13. ▲または▼を押して、[ﾌﾟﾘﾝﾄ] を選択し、**OK** を押します。
14. ▲または▼を押して、印刷枚数を入力します。
15. **OK** を押します。
    データが印刷されます。

セキュリティデータは印刷後、本機から削除されます。

関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）

パソコンからマクロを使用する （Windows®）

本機のメモリーに電子書式（マクロ）を保存している場合、そのマクロを印刷ジョブのオーバーレイとして使用してデータを印刷できます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能**タブをクリックします。
4. **その他特殊機能**ボタンをクリックします。
5. **マクロ設定**を選択します。
6. **マクロ設定**ボタンをクリックします。
7. 使用する**マクロ ID:** と**マクロ名：**を入力します。
8. **マクロを挿入**を選択します。
9. マクロデータをオーバーレイするページを選択します。

オプション	詳細
全ページ	マクロをすべてのページに挿入することができます。
ページ	マクロを特定のページに挿入することができます。このオプションを選択し、ページ番号を 1 ～ 255 の範囲で入力します。
ページの初めに挿入	マクロデータをページの最上部に送信します。
ページの最後に挿入	マクロデータをページの最下部に送信します。

小冊子印刷を選択すると、**マクロを挿入**の**ページ**設定が無効になります。

10. **OK** をクリックします。
11. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。
    マクロデータがオーバーレイとして印刷されます。

関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）

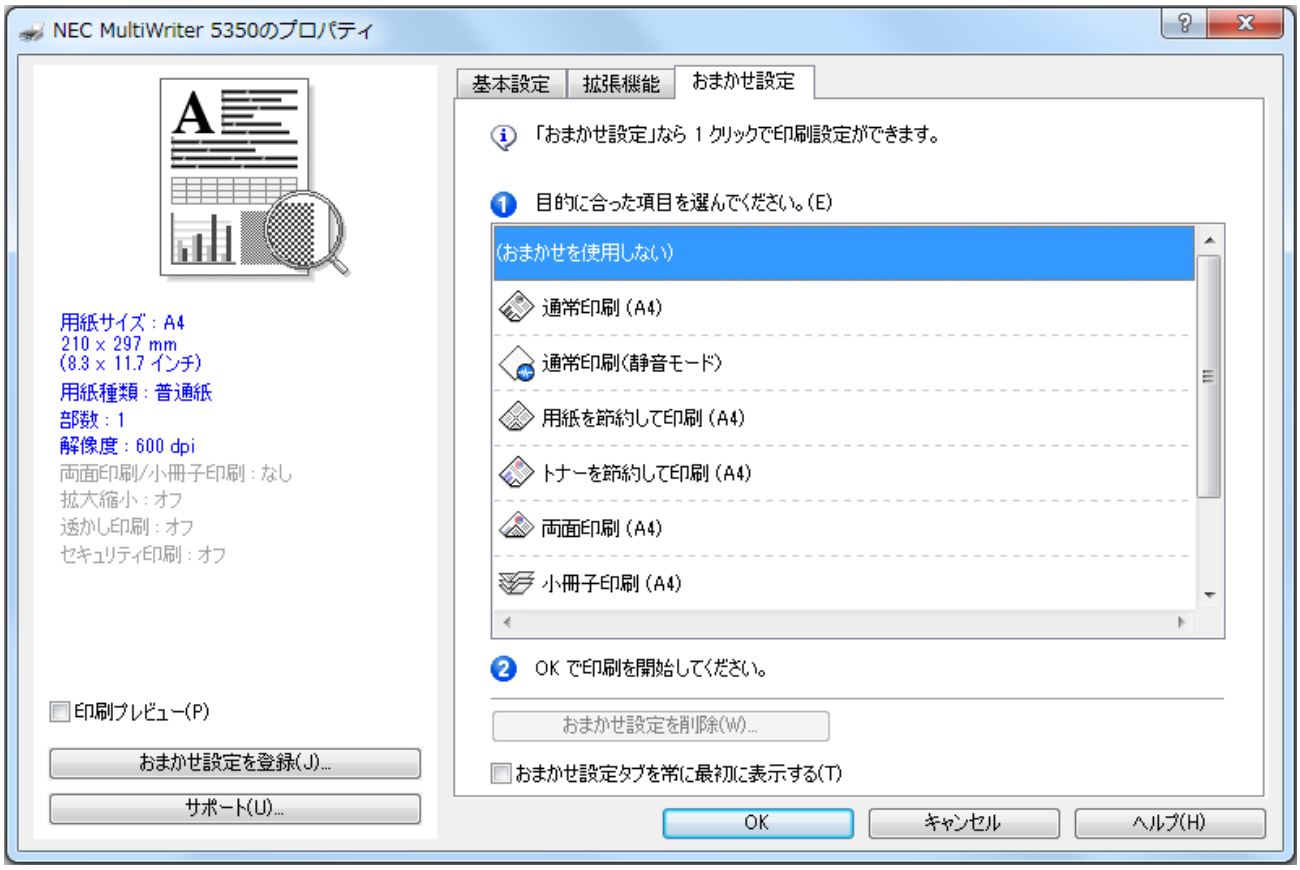
関連トピック：

- 異なる数種類の用紙に複製印刷する

プリセット印刷プロファイルを使用する（Windows®）

おまかせ設定は、使用頻度の高い印刷設定に素早くアクセスできるように設計されたプリセットです。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **おまかせ設定**タブをクリックします。



4. 印刷プロファイル一覧からお使いのプロファイルを選択します。
   プロファイル設定は、プリンタードライバー画面の左側に表示されます。
5. 以下のいずれかを行ってください：
   - 印刷ジョブの設定が適切な場合は、**OK** をクリックします。
   - 設定を変更するには、**基本設定**または**拡張機能**タブに戻って設定を変更し、**OK** をクリックします。

次回に印刷するときに画面の前面に**おまかせ設定**タブを表示するには、**おまかせ設定タブを常に最初に表示する**チェックボックスを選択します。

関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）
  - 印刷プロファイルを作成または削除する（Windows®）

関連トピック：

- 印刷設定（Windows®）

印刷プロファイルを作成または削除する（Windows®）

カスタマイズした設定を使用して最大 20 の新しい印刷プロファイルを追加します。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブと**拡張機能**タブをクリックして、新しい印刷プロファイルで必要な印刷設定を行います。
4. **おまかせ設定**タブをクリックします。
5. 以下のいずれかを行ってください：
   新しい印刷プロファイルを作成するには、以下のようにします。
   a. **おまかせ設定を登録** をクリックします。
      おまかせ設定を登録ダイアログボックスが表示されます。
   b. 新しいプロファイル名を**名称**欄に入力します。
   c. アイコンの一覧から、このプロファイルを表すために使用するアイコンをクリックします。
   d. **OK** をクリックします。
      新しい印刷プロファイル名が**おまかせ設定**タブ内の一覧に追加されます。
   作成した印刷プロファイルを削除するには、以下のようにします。
   a. **おまかせ設定を削除** をクリックします。
      おまかせ設定を削除ダイアログボックスが表示されます。
   b. 削除するプロファイルを選択します。
   c. **削除** をクリックします。
   d. **はい** をクリックします。
   e. **閉じる** をクリックします。

関連情報

- プリセット印刷プロファイルを使用する（Windows®）

お買い上げ時の印刷設定の変更（Windows®）

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。すべての Windows® アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows Server® 2008 の場合：
     (スタート) > **コントロール パネル** > **ハードウェアとサウンド** > **プリンタ**をクリックします。
   - Windows® 7 および Windows Server® 2008 R2 の場合：Windows® 7 の場合：
     (スタート) > **デバイスとプリンター**をクリックします。
   - Windows® 8 の場合
     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows® 10 および Windows Server® 2016 の場合：Windows® 10 の場合：
     > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server® 2012 の場合：
     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server® 2012 R2 の場合
     スタート画面で**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
2. **NEC MultiWriter 5350** アイコンを右クリックして、**プリンターのプロパティ**を選択します。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。
3. **全般**タブをクリックし、**印刷設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。

- トレイ設定を行うには、**デバイスの設定**タブをクリックします。
- プリンターポートを変更するには、**ポート**タブをクリックします。

4. すべての Windows® プログラムでデフォルトとして使いたい印刷設定を選択します。
5. **OK** をクリックします。
6. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。

関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）
  - トレイモジュール（オプション）の設定を行う（Windows®）

関連トピック：

- 印刷設定（Windows®）

トレイモジュール（オプション）の設定を行う（Windows®）

本機のプロパティにアクセスして、トレイモジュール（オプション）とシリアル番号を自動検出します。

プリンタードライバーのインストール中に、トレイモジュール（オプション）がプリンタードライバーにより自動的に検出されます。ドライバーのインストール後にトレイモジュール（オプション）を追加する場合は、この手順に従います。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows Server® 2008 の場合：
     （スタート） > **コントロール パネル** > **ハードウェアとサウンド** > **プリンタ**をクリックします。
   - Windows® 7 および Windows Server® 2008 R2 の場合：Windows® 7 の場合：
     （スタート） > **デバイスとプリンター**をクリックします。
   - Windows® 8 の場合
     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows® 10 および Windows Server® 2016 の場合：Windows® 10 の場合：
     > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server® 2012 の場合：
     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server® 2012 R2 の場合
     スタート画面で**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
2. **NEC MultiWriter 5350** アイコンを右クリックして、**プリンターのプロパティ**を選択します。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。
3. **デバイスの設定**タブを選択します。
4. **自動検知**ボタンをクリックします。
   トレイモジュール（オプション）と本機のシリアル番号は、自動的に検出されます。
5. **適用**ボタンをクリックします。

本機が以下の状態の場合は、**自動検知**機能は利用できません。

- 本機の電源がオフになっている。
- 本機でエラーが発生している。
- 本機がネットワーク共有環境にある。
- ケーブルが本機に正しく接続されていない。

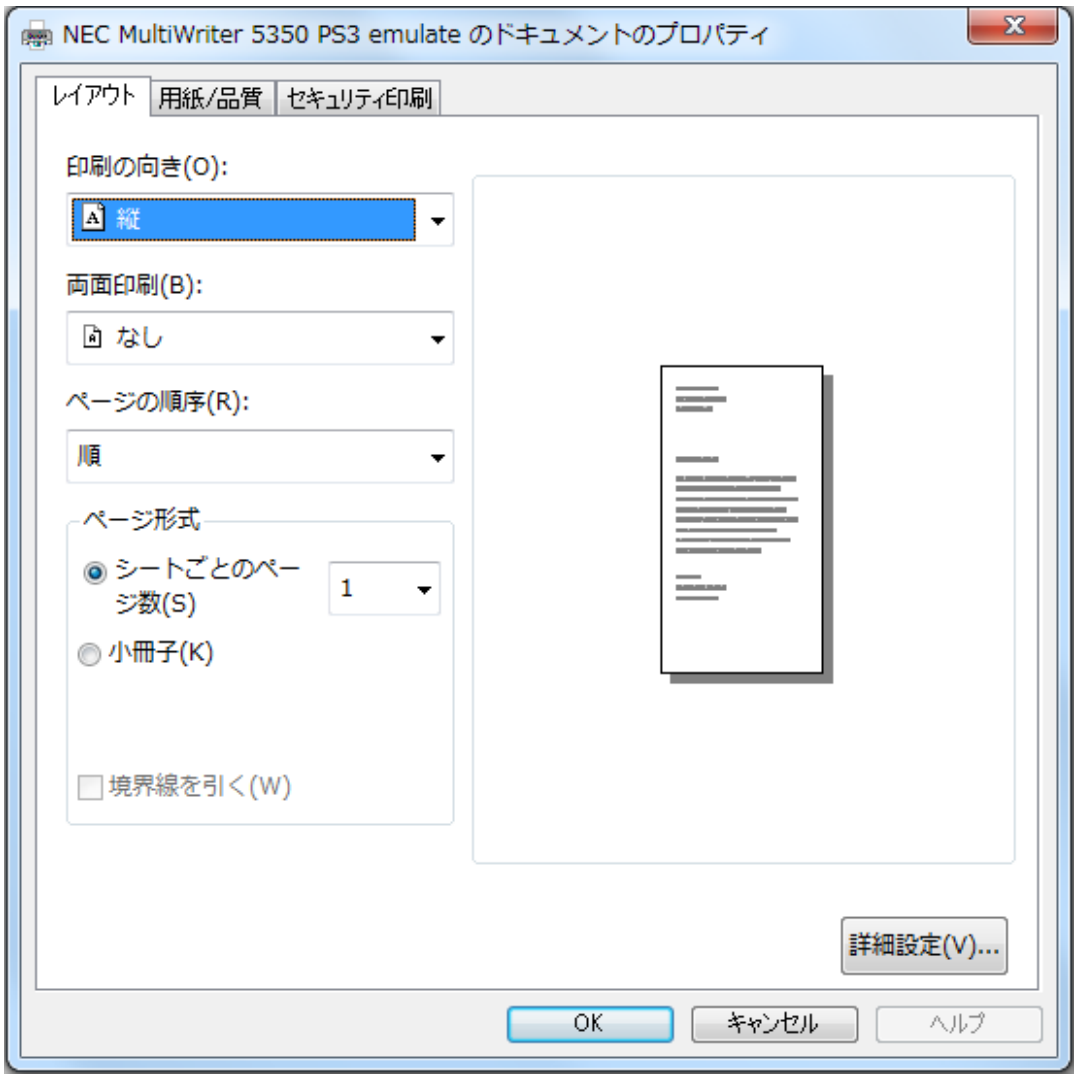
関連情報

- お買い上げ時の印刷設定の変更（Windows®）

PS3 エミュレートプリンタードライバーを使用して文書を印刷する（Windows®）

PS3 エミュレートプリンタードライバーをインストールするには、本機のインストールディスクを起動し、製品選択セクションで**カスタムインストール**を選択後、**ポストスクリプトドライバー**チェックボックスを選択します。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350 PS3 emulate** を選択して、印刷プロパティまたは設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



3. **レイアウト**、**用紙 / 品質**、または**セキュリティ印刷**のいずれかのタブをクリックして、基本的な印刷設定を変更します。
   レイアウト または **用紙 / 品質** タブをクリックし、**詳細設定** ボタンをクリックして、詳細な印刷設定を変更します。
4. **OK** をクリックします。
5. 印刷操作を完了します。

関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）

お使いのパソコンからの本機の状態を監視する （Windows®）

ステータスモニターユーティリティは、1 台以上の機器の状態を監視するための設定可能なソフトウェアツールで、問題が発生した場合には即座にユーザーに通知します。

- 以下のいずれかを行ってください：
  - タスクトレイの アイコンをダブルクリックします。
  - （Windows® 7、Windows Server® 2008 および Windows Server® 2008 R2）

    (スタート) > **すべてのプログラム** > **NEC** > **NEC Utilities** をクリックします。

    ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**ステータスモニター**をクリックします。
  - （Windows® 8 および Windows Server® 2012）

    (**NEC Utilities**) をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**ステータスモニター**をクリックします。
  - （Windows® 8.1 および Windows Server® 2012 R2）

    スタート画面の左下にマウスを移動し、をクリックします（タッチ型の機器の場合は、**スタート**画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します）。**アプリ**画面が表示されたら、(**NEC Utilities**) をタップまたはクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、本機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**ステータスモニター**をクリックします。
  - （Windows® 10 および Windows Server® 2016）

    > **NEC** > **NEC Utilities** をクリックします。

    ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**ステータスモニター**をクリックします。

関連情報

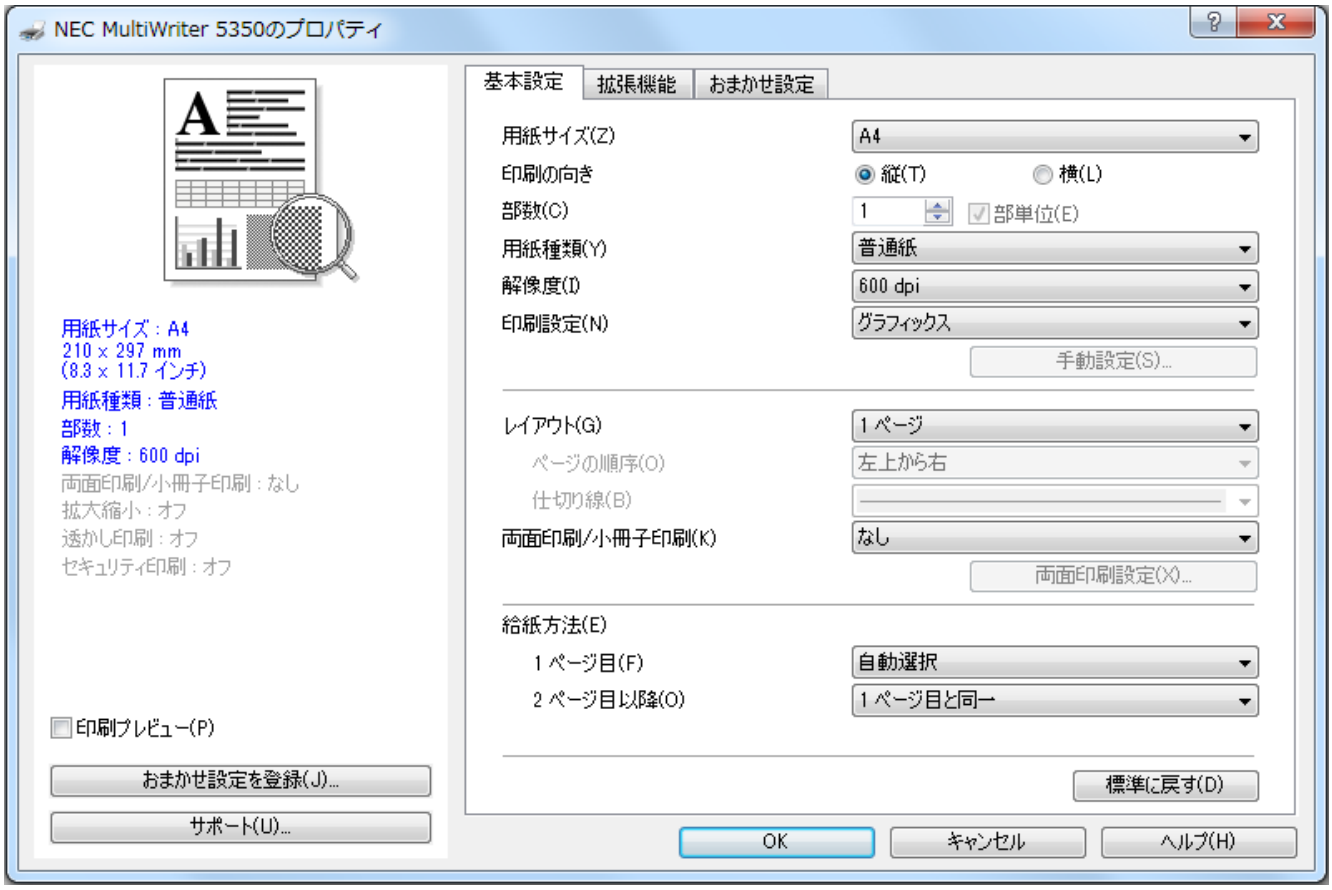
- パソコンからの印刷（Windows®）

関連トピック：

- 印刷の問題

印刷設定（Windows®）

基本設定タブ



1. 用紙サイズ

利用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するか選択します。

2. 印刷の向き

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

3. 部数

印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部単位

複数ページの文書を順番通りに印刷する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択すると、文書の完全なコピーが一枚印刷され、その後選択した部数に応じて再度印刷されます。このオプションを選択しないと、選択したコピーの部数に応じて文書の各ページが印刷されてから、次のページが印刷されます。

4. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本機が自動的に設定します。

5. 解像度

印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度は関連しているため、解像度が高くなるにつれて、文書の印刷により多くの時間がかかります。

6. 印刷設定

印刷する文書の種類を選択します。

手動設定 …

明るさ、コントラスト、その他の設定などの詳細設定を指定します。

グラフィックス

プリンターのハーフトーンを使う

プリンタードライバーを使用してハーフトーンを表現する場合は、このオプションを選択します。

明るさ

明るさを指定します。

コントラスト

コントラストを指定します。

ディザリング

印刷する文書の種類に合わせてグラフィックまたはテキストを選択し、最良の品質で印刷します。

階調印刷を改善する

影付きの部分の画像品質を高める場合は、このオプションを選択します。

パターン印刷を改善する

コンピューター画面に表示される塗りつぶしやパターンと異なる印刷がされる場合にパターン印刷を改善するには、このオプションを選択します。

細線の印刷を改善する

細線の画像品質を高める場合は、このオプションを選択します。

システムのハーフトーンを使う

このオプションを選択し、Windows® を使用してハーフトーンを表現します。

7. レイアウト

複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときに選択します。

ページの順序

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときのページの順序を選択します。

仕切り線

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

8. 両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷または小冊子印刷をする場合に選択します。

両面印刷設定ボタン

綴じ方を選択するときにこのボタンを押します。それぞれの向きごとに 4 タイプの綴じ方があります。

9. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

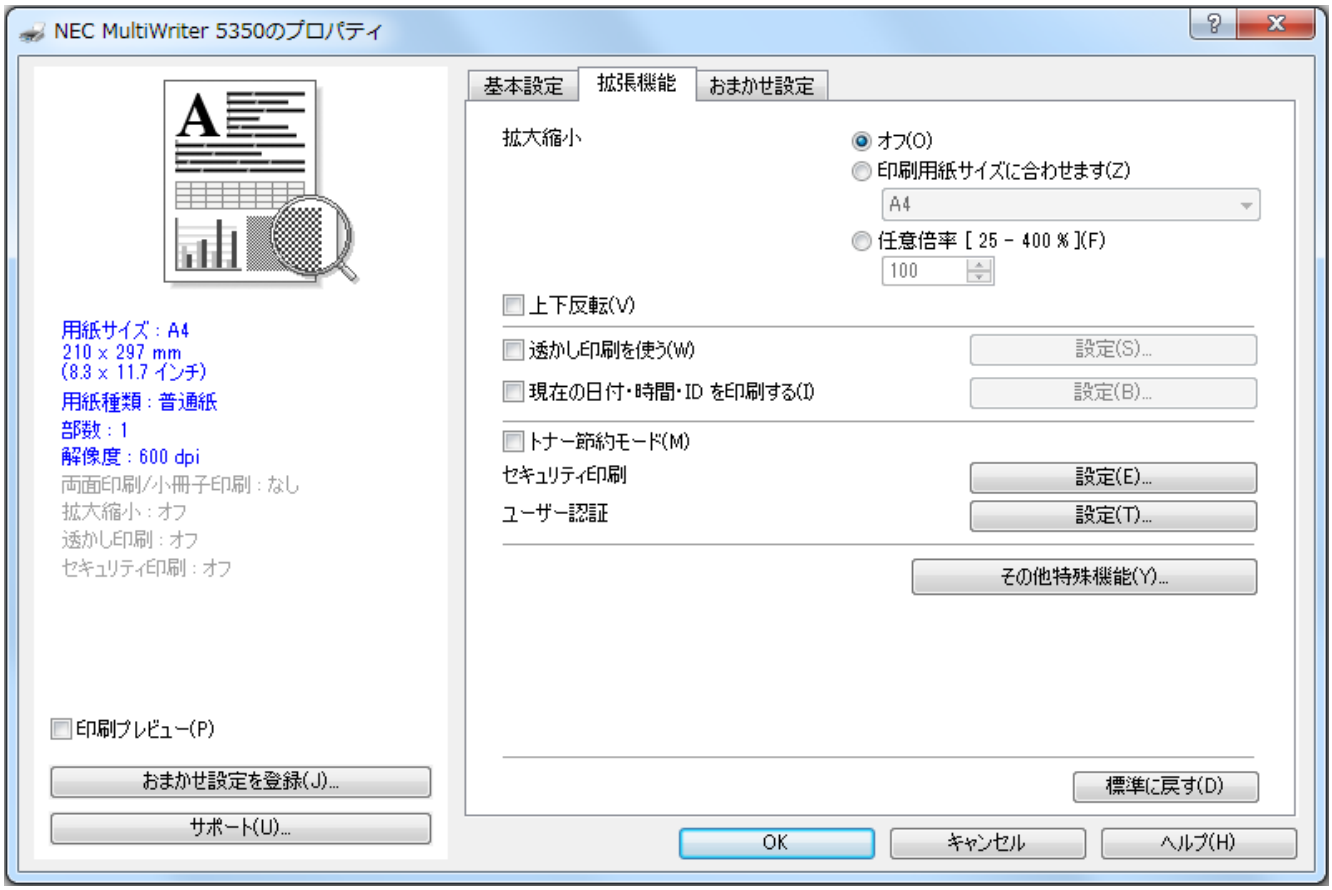
1 ページ目

1 ページ目を印刷するときに使用する給紙方法を選択します。

2 ページ目以降

2 ページ目以降を印刷するときに使用する給紙方法を選択します。

拡張機能タブ



1. 拡大縮小

印刷したい文書の内容を拡大、または縮小するときに選択します。

印刷用紙サイズに合わせます

印刷に使用する用紙サイズに合わせて文書のサイズを拡大、縮小するときに選択します。選択した場合は、ドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。

任意倍率

文書のページを手動で拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合は、入力欄に値を入力します。

2. 上下反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

3. 透かし印刷を使う

ロゴや文字を透かしとして文書に印刷するときに選択します。あらかじめ設定されている透かしから 1 つを選択するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用します。

4. 現在の日付・時間・ID を印刷する

日時およびログインユーザー名を文書に印刷する場合に選択します。

5. トナー節約モード

この機能を選択すると、通常より少ない量のトナーで印刷するためトナーを節約できます。印字は薄くなりますが、読むのに問題はありません。

6. セキュリティ印刷

この機能は、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する際に、本機の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

7. 設定保護管理機能

この機能を使用すると、管理者パスワードを変更したり、さまざまな印刷機能を制限できます。

8. ユーザー認証

この機能を使用すると、各ユーザーに対する制限を確認できます。

9. その他特殊機能ボタン

スリープまでの時間

本機がスリープモードに移行するまでの時間を指定します。

マクロ設定

この機能を選択すると、本機のメモリーに印刷ジョブのオーバーレイとして保存した電子フォーム（マクロ）が印刷されます。

濃度調整

印刷濃度を指定します。

印刷結果の改善

紙の反りを抑えたり、トナーの定着を改善したりする場合に、このオプションを選択します。

白紙ページの節約

プリンタードライバーが自動的に空白ページを検出し、印刷しないようにする場合は、このオプションを選択します。

黒文字印刷

カラーの文字を黒色で印刷する場合は、このオプションを選択します。

プリント アーカイブ

印刷データを PDF 形式でパソコンに保存する場合は、このオプションを選択します。

エコ設定

この項目を選択すると印刷時の音が軽減されます。

関連情報

- パソコンからの印刷（Windows®）

関連トピック：

- 文書を印刷する（Windows®）
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する（N in 1）（Windows®）
- ポスターとして印刷する（Windows®）
- 用紙の両面に印刷する（Windows®）
- 小冊子として印刷する（Windows®）
- プリセット印刷プロファイルを使用する（Windows®）
- お買い上げ時の印刷設定の変更（Windows®）

パソコンからの印刷（Mac）

- 文書を印刷する（Mac）
- 用紙の両面に印刷する（Mac）
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する（N in 1）（Mac）
- セキュリティ印刷（Mac）
- パソコンから本機の状態を監視する（Mac）
- 印刷オプション（Mac）

文書を印刷する（Mac）

1. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
2. テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
3. **NEC MultiWriter 5350** を選択します。

印刷設定の詳細を確認するときは、**詳細を表示**ボタンをクリックします。

4. 印刷する部数を**部数**欄に入力します。
5. **用紙サイズ**ポップアップメニューをクリックし、用紙サイズを選択します。
6. 印刷する文書の向きに合った**方向**オプションを選択します。
7. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
   印刷設定オプションが表示されます。
8. **用紙種類**ポップアップメニューをクリックして、使用する用紙の種類を選択します。
9. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
10. **プリント** をクリックします。

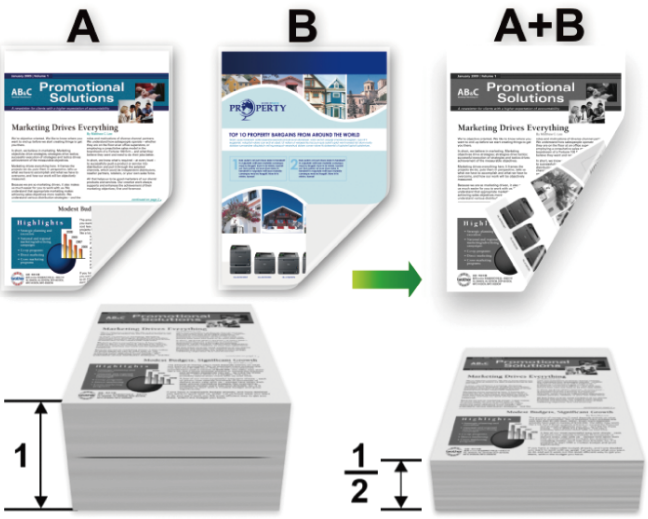
関連情報

- パソコンからの印刷（Mac）

関連トピック：

- 印刷オプション（Mac）

用紙の両面に印刷する（Mac）



- 自動両面印刷機能を使用する場合、A4 サイズの用紙を選択します。
- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 用紙が薄過ぎると、しわになることがあります。
- 手動の両面印刷機能を使用する場合、紙詰まりが発生したり、印刷品質が悪くなることがあります。

1. テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択します。

印刷設定の詳細を確認するときは、**詳細を表示**ボタンをクリックします。

3. 印刷する文書の向きに合った**方向**オプションを選択します。
4. 自動両面印刷の場合は、以下を行います。
   a. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**レイアウト**を選択します。
   レイアウト設定のオプションが表示されます。
   b. **両面**セクションで、**短辺とじ**または**長辺とじ**オプションを選択します。
   c. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
   d. **プリント** をクリックします。
5. 手動の両面印刷は、以下の手順で行います：
   a. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**用紙処理**を選択します。
   用紙処理オプションが表示されます。
   b. **プリントするページ**ポップアップメニューで、**偶数ページのみ**を選択します。
   c. 必要に応じて、他の印刷設定を変更します。
   d. **プリント**ボタンをクリックします。
   e. 偶数ページの印刷後、出力用紙トレイから印刷したページを取り除きます。
   f. 各用紙に凹凸がないことを確認して、白紙の側を下に向けてトレイに戻します。
   g. 手順 1 ～ 3 を繰り返し、偶数ページの印刷で使用したプリンターと設定を選択します。
   h. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**用紙処理**を選択します。**用紙処理**オプションが表示されます。

i. **プリントするページ**ポップアップメニューで、**奇数ページのみ**を選択します。

j. **プリント** をクリックします。

関連情報

- パソコンからの印刷（Mac）

関連トピック：

- 印刷オプション（Mac）

1 枚の用紙に複数ページを印刷する（N in 1）（Mac）

1. テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択します。

印刷設定の詳細を確認するときは、**詳細を表示**ボタンをクリックします。

3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**レイアウト**を選択します。
   レイアウト設定のオプションが表示されます。
4. **ページ数／枚**ポップアップメニューをクリックし、各シートに印刷するページ数を選択します。
5. **レイアウト方向**を選択します。
6. **境界線**ポップアップメニューをクリックし、境界線のタイプを選択します。
7. 必要に応じて、その他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

関連情報

- パソコンからの印刷（Mac）

関連トピック：

- 印刷オプション（Mac）

セキュリティ印刷（Mac）

セキュリティ印刷を使用して、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷するには、本機の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

- 本機の電源を切ると、セキュリティデータは本機から削除されます。

1. テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **NEC MultiWriter 5350** を選択します。

印刷設定の詳細を確認するときは、**詳細を表示**ボタンをクリックします。

3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**セキュリティ印刷**オプションを選択します。**セキュリティ印刷**オプションが表示されます。
4. **セキュリティ印刷**チェックボックスを選択します。
5. ユーザー名、印刷ジョブ名、および 4 桁のパスワードを入力します。
6. **プリント** をクリックします。
7. 本機の操作パネルで、**Secure** を押します。
8. ▲または▼を押してユーザー名を表示し、**OK** を押します。
   画面には、この名前に対する保護されたジョブの一覧が表示されます。
9. ▲または▼を押してジョブを表示し、**OK** を押します。
10. 4 桁のパスワードを入力します。
    各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK** を押します。
11. ▲または▼を押して、[ﾌﾟﾘﾝﾄ] を選択し、**OK** を押します。
12. ▲または▼を押して、印刷枚数を入力します。
13. **OK** を押します。
    データが印刷されます。

セキュリティデータは印刷後、本機のメモリーから削除されます。

関連情報

- パソコンからの印刷（Mac）

パソコンから本機の状態を監視する（Mac）

ステータスモニターユーティリティは機器の状態を監視するための設定可能なソフトウェアツールであり、あらかじめ登録された更新間隔で、用紙切れや紙詰まりなどのエラーメッセージを即時に通知します。また、ウェブブラウザーによる設定画面にアクセスすることもできます。

1. **システム環境設定**メニューをクリックして、**プリントとスキャン**または**プリンタとスキャナ**を選択してから、本機を選択します。
2. **オプションとサプライ**ボタンをクリックします。
3. **ユーティリティ**タブをクリックし、**プリンタユーティリティを開く**ボタンをクリックします。
   ステータスモニターが起動します。

本機の状態を更新する

ステータスモニター画面が開いている時に本機の最新の状態を見るには、アイコンをクリックします。
製品の状態情報をソフトウェアが更新する間隔を設定できます。メニューバーで**ステータスモニター**をクリックして、**環境設定**を選択します。

ウェブブラウザーによる設定（ネットワーク接続のみ）

ステータスモニター画面で本機のアイコンをクリックすると、ウェブブラウザーによる設定画面にアクセスします。HTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用している本機を、標準のウェブブラウザーを使用して管理することができます。

関連情報

- パソコンからの印刷（Mac）

関連トピック：

- 印刷の問題

印刷オプション（Mac）

ページ設定

1. 用紙サイズ

利用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するか選択します。

2. 方向

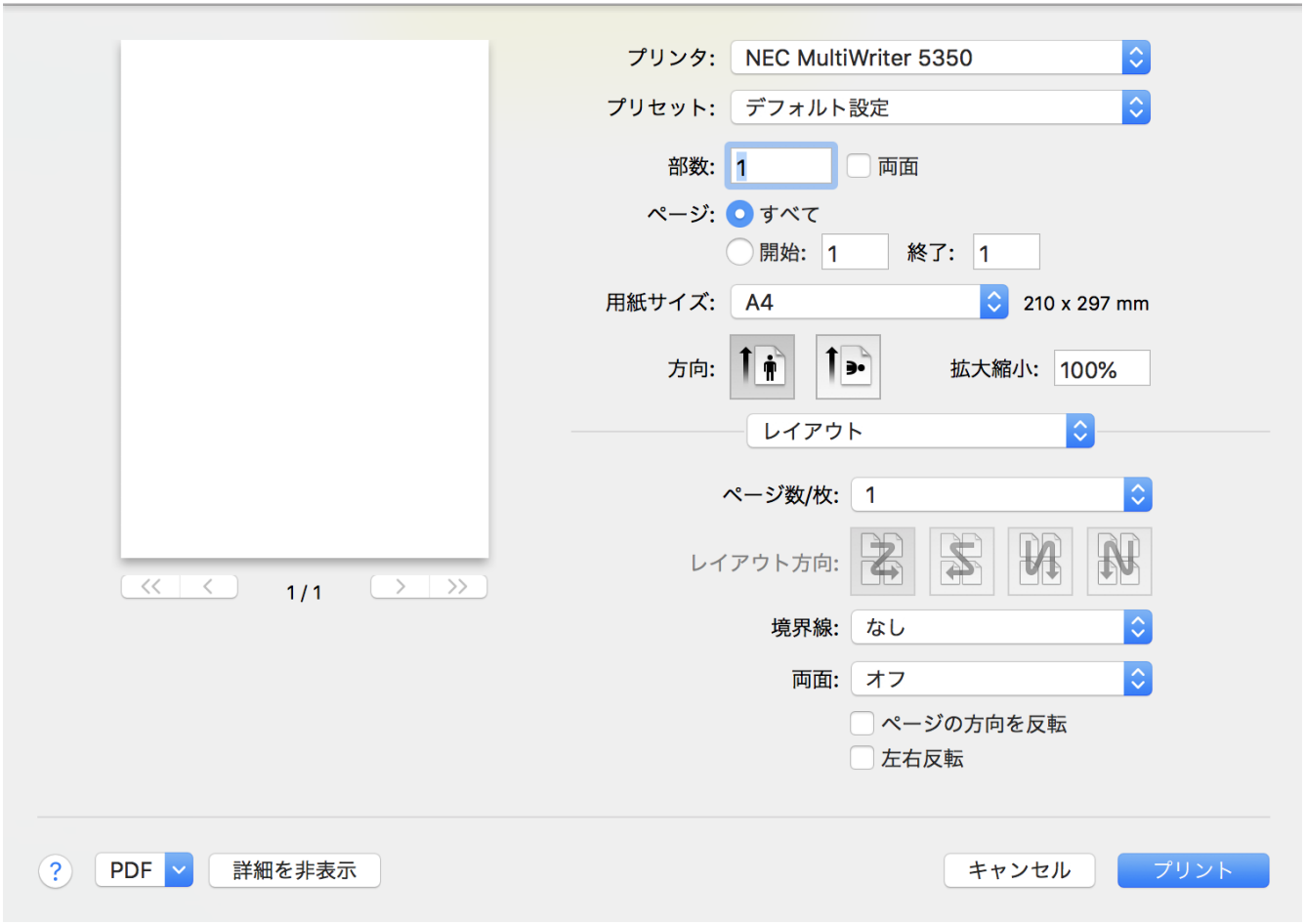
印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

3. 拡大縮小

選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、入力欄に値を入力します。

レイアウト



1. **ページ数／枚**

   1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

2. **レイアウト方向**

   複数ページの内容を 1 枚に印刷するときのページの順序を選択します。

3. **境界線**

   複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

4. **両面**

   両面印刷をするかどうかを選択します。

5. **ページの方向を反転**

   上下を 180 度回転して印刷できます。

6. **左右反転**

   左右を水平方向に反転して印刷できます。

用紙処理

1. **丁合い**

   複数ページの文書を順番通りに印刷する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択すると、文書の完全なコピーが一枚印刷され、その後選択した部数に応じて再度印刷されます。このオプションを選択しないと、選択したコピーの部数に応じて文書の各ページが印刷されてから、次のページが印刷されます。

2. **プリントするページ**

   印刷したいページを選択します（偶数ページまたは奇数ページ）。

3. **ページの順序**

   ページの順序を選択します。

4. **用紙サイズに合わせる**

   選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。

5. **出力用紙サイズ**

   印刷する用紙サイズを選択します。

6. **縮小のみ**

   文書サイズが選択した用紙サイズよりも大きく、縮小して印刷したい場合に選択します。この設定が選択されていても、文書サイズが選択した用紙サイズより小さい場合は、文書は元のサイズのまま印刷されます。

印刷設定

1. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本機が自動的に設定します。

2. 印刷品質

印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

3. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

4. 拡張機能

トナー節約モード

この機能を選択すると、通常より少ない量のトナーで印刷するためトナーを節約できます。印字は薄くなりますが、読むのに問題はありません。

ディザリング

印刷する文書の種類に合わせてグラフィックまたはテキストを選択し、最良の品質で印刷します。

印刷結果の改善

紙の反りを抑えたり、トナーの定着を改善したりする場合に、このオプションを選択します。

濃度調整

印刷濃度を指定します。

スリープまでの時間

本機がスリープモードに移行するまでの時間を指定します。

静音モード

この項目を選択すると印刷時の音が軽減されます。

その他特殊機能

白紙ページの節約

プリンタードライバーが自動的に空白ページを検出し、印刷しないようにする場合は、このオプションを選択します。

セキュリティ印刷

1. セキュリティ印刷

この機能は、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する際に、本機の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

関連情報

- パソコンからの印刷（Mac）

関連トピック：

- 文書を印刷する（Mac）
- 用紙の両面に印刷する（Mac）
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する（N in 1）（Mac）

異なる数種類の用紙に複製印刷する

カーボンコピー機能を使用して、カーボン紙に印刷するかのように、同一の印刷データを複数枚印刷します。異なる種類または色の用紙をセットした各用紙トレイにデータを送信します。

例えば、青色用紙をセットしたトレイ 1 へ印刷データを送信した後、テキストの印刷された黄色用紙をセットした多目的トレイの用紙に、同じデータを再度印刷するように本機を設定するとします。

トレイ 1 に青色の用紙を、多目的トレイに黄色の用紙をセットした場合、トレイ 1 からはシート 1 が、多目的トレイからはシート 2 が自動的に送られます。

カーボンコピー機能を有効にすると、本機は常に自動的にコピーを作成します。

(Windows®)
カーボンコピー機能を使用すると、ページごとに異なる印刷マクロを選択できます。

1. ▲または▼を押して、[ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｶｰﾎﾞﾝ ﾒﾆｭｰ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ｶｰﾎﾞﾝ ｺﾋﾟｰ] を表示し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[ｵﾝ] を表示し、**OK** を押します。
5. ▲または▼を押して、[ﾌﾞｽｳ] を表示し、**OK** を押します。
6. ▲または▼を押して、印刷枚数を入力し、**OK** を押します。
7. ▲または▼を押して、[ｺﾋﾟｰ 1 ﾄﾚｲ] を表示し、**OK** を押します。
8. ▲または▼を押して、[ｺﾋﾟｰ 1 ﾄﾚｲ] として設定する用紙トレイを表示し、**OK** を押します。

(Windows®)
a. ▲または▼を押して、[ｺﾋﾟｰ 1 ﾏｸﾛ] を表示し、**OK** を押します。
b. ▲または▼を押して使用するマクロの ID 番号を表示し、**OK** を押します。

9. 各コピーに対してトレイの設定値をすべて選択し終えるまで、この手順を繰り返します。
10. 印刷ジョブを本機に送信します。

関連情報

- 印刷

関連トピック：

- パソコンからマクロを使用する （Windows®）

印刷ジョブをキャンセルする

1. **Cancel** を押します。

複数の印刷ジョブをキャンセルするには、**Cancel** を４秒間押します。

関連情報

- 印刷

関連トピック：

- 印刷の問題

テスト印刷

印刷品質に問題がある場合は、以下の指示に従ってテスト印刷を行います。

1. ▲または▼を押して、[ｾｲﾋﾞﾝ ｼﾞｮｳﾎｳ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾃｽﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ] を表示し、**OK** を押します。

本機でテストページが印刷されます。

関連情報

- 印刷

関連トピック：

- 印刷品質の改善

ネットワーク

- はじめに
- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ
- 無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法
- 高度なネットワーク機能
- 上級者向けの技術情報

はじめに

ネットワークのセットアップと接続には、本機のインストールディスクを使用することをお勧めします。ここでは、ネットワーク接続の種類についての詳細、ネットワークを管理するための様々な方式、および本機の有益なネットワーク機能を説明します。

- 対応している基本ネットワーク機能について

対応している基本ネットワーク機能について

本機は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

オペレーティングシステム	Windows® 7 Windows® 8 Windows® 10	Windows Server® 2008 Windows Server® 2008 R2 Windows Server® 2012 Windows Server® 2012 R2 Windows Server® 2016 Windows Server® 2019	macOS v10.12.x macOS v10.13.x macOS v10.14.x
印刷	対応	対応	対応
BRAdmin Light	対応	対応	
ウェブブラウザーによる設定	対応	対応	対応
ステータスモニター	対応	対応	対応
Vertical Pairing	対応		

- BRAdmin Light を使用する場合、本機に付属のインストールディスクをセットして BRAdmin Light をインストールします。

関連情報

- はじめに

ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ

ユーティリティソフトを使用して、本機のネットワークの設定や変更を行います。

- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて
- パソコンを使用して製品の設定を変更する
- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

ウェブブラウザーによる設定

ウェブブラウザー設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）または SSL(セキュアソケットレイヤー) 上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本機を管理するための標準的なウェブブラウザーを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザーに本機の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。

BRAdmin Light (Windows®)

BRAdmin Light は、ネットワークに接続された NEC 機器の初期設定を行うためのユーティリティです。ネットワーク上の NEC 製品の検索、状態の確認、IP アドレスなどのネットワークの基本設定を行うことができます。

BRAdmin Light を使用する場合、本機に付属のインストールディスクをセットして BRAdmin Light をインストールします。

- Windows® ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。印刷可能であることが分かっている場合は、指示に従ってソフトウェアを設定します。

関連情報

- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ

無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法

本機を無線ネットワークに接続する場合、本機のインストールディスクを使用することを推奨します。

- 本機を無線ネットワーク用に設定する前に
- 無線ネットワーク用に本機を設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して本機に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して本機に無線ネットワークを設定する
- 本機をアドホックモードで無線ネットワーク用に設定する（IEEE 802.11b/g/n の場合）
- 本機の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本機に無線 LAN を設定する
- SSID がブロードキャストされていない場合に、本機を無線ネットワーク用に設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本機を設定する
- Wi-Fi Direct® を使用する

本機を無線ネットワーク用に設定する前に

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- 無線設定を行う前に、お使いのネットワーク名 (SSID) とネットワークキーを知っておく必要があります。エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。

セキュリティ情報がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

- 毎日の通常の文書印刷で最良の結果が得られるように、本機を可能な限り無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの近くに設置し、無線通信が妨げられないようにしてください。本機と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

  無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。複雑で文字数の多い文書や写真などの大きいサイズのデータを印刷する場合は、データ転送速度のより速い有線 LAN 接続、または最速で処理可能な USB 接続で印刷することをお勧めします。
- 本機は有線ネットワークと無線ネットワークのどちらでも使用できますが、両方の接続方式を同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。

関連情報

- 無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法

無線ネットワーク用に本機を設定する

1. パソコンを起動し、本機のインストールディスクをパソコンに挿入します。
   - Windows® の場合は、これらの指示に従ってください。
   - Mac 用のプリンタードライバーは、NEC ウェブサイト（https://jpn.nec.com/printer/laser/download/index.html）のお使いのモデルのダウンロードページから入手できます。
2. 起動画面が自動的に表示されます。
   言語を選択し、画面の指示に従います。

インストール画面がパソコンに表示されない場合は、以下の操作を行ってください。
- （Windows® 7）
  コンピューターにアクセスします。CD/DVD アイコンをダブルクリックし、**start.exe** をダブルクリックします。
- （Windows® 8 および Windows® 10）
  タスクバーの （**エクスプローラー**）アイコンをクリックし、**コンピューター**（**PC**）にアクセスします。CD/DVD アイコンをダブルクリックし、**start.exe** をダブルクリックします。
- **ユーザー アカウント制御** 画面が表示されたら、**はい**をクリックします。

3. **無線 LAN (Wi-Fi)** を選択してから**次の項目へ**をクリックします。
4. 画面の指示に従います。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。お使いの機器の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、NEC インストールディスクを使用するか、弊社ウェブサイト（https://jpn.nec.com/printer/laser/download/index.html）のお使いのモデルのダウンロードページにアクセスしてください。

関連情報

- 無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法

Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して本機に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターが WPS（プッシュボタン設定）をサポートしている場合、本機の操作パネルメニューから WPS を使用して無線ネットワークを設定することができます。

WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントに、次の記号が印字されている場合：

1. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾑｾﾝ LAN] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[WPS] を選択し、**OK** を押します。
4. [ﾑｾﾝ LAN ﾕｳｺｳ ?] が表示されたら、▲を押して On を選択します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
5. 画面に [AP ﾉﾎﾞﾀﾝﾃ ｵｽ] と表示されたら、無線 LAN アクセスポイント / ルーターの、WPS ボタンを押します。本機の操作パネルで、▲を押します。本機は、お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターを自動的に検出し、無線ネットワークへの接続を試みます。

無線機器が正常に接続されると、本機の画面に [ｾﾂｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。お使いの機器の操作に必要なプリンタードライバーとソフトウェアをインストールするには、本機のインストールディスクをパソコンに挿入するか、弊社ウェブサイト（ https://jpn.nec.com/printer/laser/download/index.html）で、お使いのモデルのダウンロードページにアクセスします。

関連情報

- 無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法

関連トピック：

- 無線 LAN レポートのエラーコード

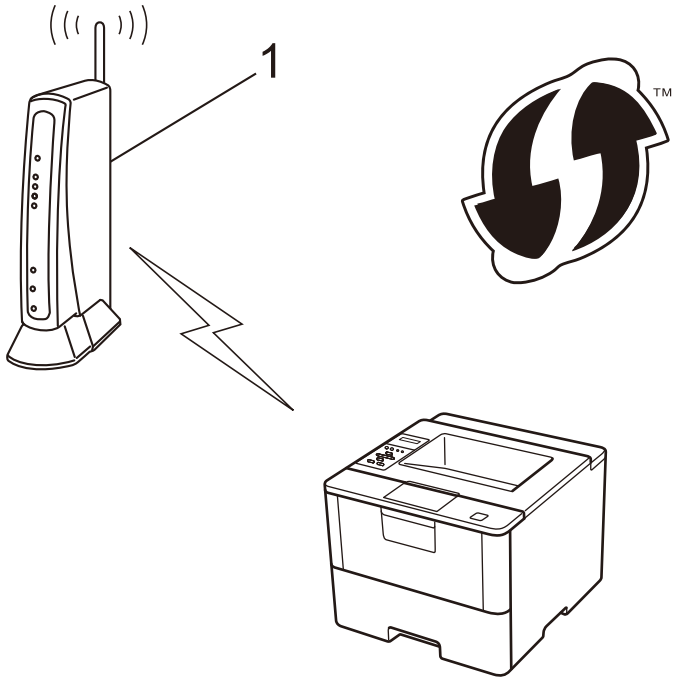
Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して本機に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN のアクセスポイント / ルーターが WPS をサポートしている場合、暗証番号（PIN）方式を使用して無線ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance® により開発された接続方式の一つです。加入者（本機）によって作成された PIN を、レジストラー（登録管理機器）に送信することで、無線ネットワークとセキュリティを設定することができます。WPS モードへのアクセスについては、お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターに同梱の説明書をご参照ください。

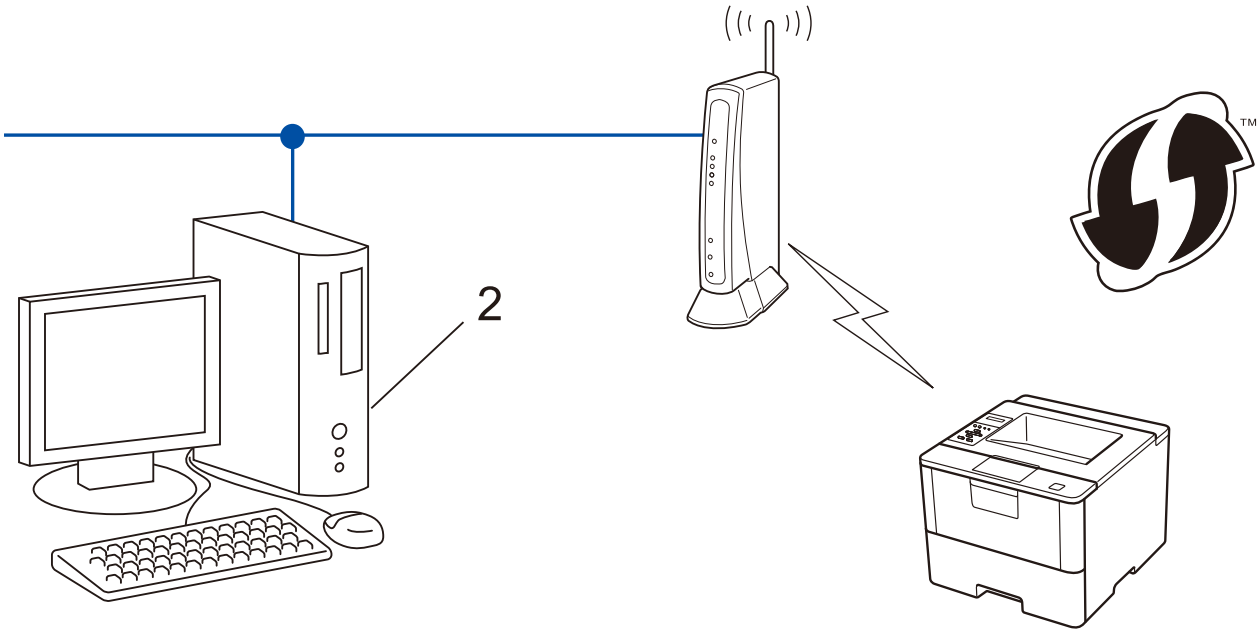
タイプ A

無線 LAN アクセスポイント／ルーター（1）がレジストラーを兼ねている場合の接続



タイプ B

コンピューターなど、その他の機器（2）がレジストラーとして使用される場合の接続



WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントに、次の記号が印字されている場合：

1. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾑｾﾝ LAN] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[WPS(PIN ｺｰﾄﾞ)] を選択し、**OK** を押します。
4. [ﾑｾﾝ LAN ﾕｳｺｳ ?] が表示されたら、▲を押して On を選択します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
5. 本機の画面に 8 桁の PIN が表示され、製品は無線 LAN アクセスポイント / ルーターの検索を開始します。
6. ネットワーク上のパソコンを使用して、お使いのブラウザーに「http:// アクセスポイントの IP アドレス」を入力します（「アクセスポイントの IP アドレス」の部分には、レジストラー（登録管理機器）として使用される機器の IP アドレスです）。
7. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。

- レジストラー（登録管理機器）は通常、無線 LAN アクセスポイント / ルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイント / ルーターの種類によって異なります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

Windows® 7、Windows® 8、または Windows® 10 パソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

8. 以下のいずれかを行ってください：
   - （Windows® 7）
     (スタート) > **デバイスとプリンター** > **デバイスの追加**をクリックします。

- （Windows® 8）
  マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定** > **コントロール パネル** > **ハードウェアとサウンド** > **デバイスとプリンター** > **デバイスの追加**をクリックします。
- Windows® 10
  > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド** グループで、**デバイスの追加**をクリックします。

- Windows® 7、Windows® 8、または Windows® 10 パソコンをレジストラーとして使用する場合、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows® 7、Windows® 8、または Windows® 10 を レジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタードライバーをインストールできます。プリンタードライバーとソフトウェアをインストールするには、本機のインストールディスクを使用します。

9. 本機を選択し、**次へ**をクリックします。
10. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。
11. お使いのネットワークを選択して、**次へ**をクリックします。
12. **閉じる** をクリックします。

無線機器が正常に接続されると、本機の画面に [ｾﾂｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。お使いの機器の操作に必要なプリンタードライバーとソフトウェアをインストールするには、本機のインストールディスクをパソコンに挿入するか、弊社ウェブサイト（ https://jpn.nec.com/printer/laser/download/index.html）で、お使いのモデルのダウンロードページにアクセスします。

関連情報

- 無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法

関連トピック：

- 無線 LAN レポートのエラーコード

本機をアドホックモードで無線ネットワーク用に設定する（IEEE 802.11b/g/n の場合）

- 新しい SSID を使用して、本機をアドホックモードで無線ネットワーク用に設定する
- 既存の SSID を使用して、アドホックモードで本機に無線 LAN を設定する

新しい SSID を使用して、本機をアドホックモードで無線ネットワーク用に設定する

アドホックモードに設定されている場合は、お使いのパソコンから新規の SSID に接続する必要があります。

1. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾑｾﾝ LAN] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ｾｯｿﾞｸ ｳｨｻﾞｰﾄﾞ] を選択し、**OK** を押します。
4. [ﾑｾﾝ LAN ﾕｳｺｳ ?] が表示されたら、▲を押して On を選択します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
5. 本機は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。▲または▼を押して、[<New SSID>] を選択し、**OK** を押します。
6. SSID 名を入力し、**OK** を押します。
7. ▲または▼を押して、[ｱﾄﾞﾎｯｸ] を選択し、**OK** を押します。
8. ▲または▼を押して、暗号化タイプを [ﾆﾝｼｮｳ ｼﾅｲ] または [WEP] から選択し、**OK** を押します。
9. 暗号化方式に [WEP] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、**OK** を押します。

本機で使用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。

10. 設定を適用するには、▲を押します。キャンセルするには、▼を押します。
11. 本機は、選択された無線機器との接続を開始します。

無線機器が正常に接続されると、本機の画面に [ｾｯｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。お使いの機器の操作に必要なプリンタードライバーとソフトウェアをインストールするには、本機のインストールディスクをパソコンに挿入するか、弊社ウェブサイト（ https://jpn.nec.com/printer/laser/download/index.html）で、お使いのモデルのダウンロードページにアクセスします。

関連情報

- 本機をアドホックモードで無線ネットワーク用に設定する （IEEE 802.11b/g/n の場合）

関連トピック：

- テキストを入力するには
- 無線 LAN レポートのエラーコード

既存の SSID を使用して、アドホックモードで本機に無線 LAN を設定する

すでにアドホックモードであり、SSID が設定されているパソコンに本機を組み合わせる場合は、以下の指示に従います。

本機を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在接続しているパソコンの無線ネットワーク設定を確認して記録します。

現在接続しているパソコンの無線ネットワークは、SSID が設定されたアドホックモードに設定する必要があります。お使いのパソコンをアドホックモードに設定する方法の詳細については、パソコンの説明書を参照するか、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

ネットワーク名（SSID）

接続モード	暗号化方式	ネットワークキー
アドホック	なし	-
	WEP	

例：

ネットワーク名（SSID）
HELLO

接続モード	暗号化方式	ネットワークキー
アドホック	WEP	12345

本機で使用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。

2. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ﾑｾﾝ LAN] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[ｾｯｿﾞｸ ｳｨｻﾞｰﾄﾞ] を選択し、**OK** を押します。
5. [ﾑｾﾝ LAN ｾｳｺｳ ?] が表示されたら、▲を押して On を選択します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
6. 本機は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。SSID のリストが表示されたら、▲または ▼を押して、使用したい SSID を選択します。
7. **OK** を押します。
8. WEP キーを入力し、**OK** を押します。
   設定を適用するには、▲を押します。キャンセルするには、▼を押します。

本機で使用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。

9. 本機は、選択された無線機器との接続を開始します。

無線機器が正常に接続されると、本機の画面に [ｾｯｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。お使いの機器の操作に必要なプリンタードライバーとソフトウェアをインストールするには、本機のインストールディスクをパソコンに挿入するか、弊社ウェブサイト（ https://jpn.nec.com/printer/laser/download/index.html）で、お使いのモデルのダウンロードページにアクセスします。

関連情報

- 本機をアドホックモードで無線ネットワーク用に設定する （IEEE 802.11b/g/n の場合）

関連トピック：

- テキストを入力するには
- 無線 LAN レポートのエラーコード

本機の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本機に無線 LAN を設定する

本機を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在接続しているパソコンの無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名（SSID）

ネットワークキー

例：

ネットワーク名（SSID）
HELLO

ネットワークキー
12345

- お使いのアクセスポイント / ルーターが複数 WEP キーの使用に対応している場合でも、本機で使用できるのは最初の WEP キーのみです。
- うまくセットアップできないなど、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせいただく場合は、あらかじめ SSID（ネットワーク名）とネットワークキーを調べ、お手元にご用意ください。この情報の入手先についてはサポートできません。
- この情報（SSID およびネットワークキー）が不明の場合は、無線セットアップを行うことができません。

  本情報の見つけ方
  - お使いの無線 LAN アクセスポイント / ルーターに付属の取扱説明書を調べてください。
  - 初期 SSID は、製造メーカー名またはモデル名の可能性があります。
  - セキュリティ情報がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

2. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ﾑｾﾝ LAN] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[ｾｯｿﾞｸ ｳｨｻﾞｰﾄﾞ] を選択し、**OK** を押します。
5. [ﾑｾﾝ LAN ﾕｳｺｳ ?] が表示されたら、▼を押して On を選択します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
6. 本機は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。SSID のリストが表示されたら、▲または ▼を押して、使用したい SSID を選択します。
7. **OK** を押します。
8. 以下のいずれかを行ってください：
   - 使用する認証方式と暗号化方式でネットワークキーが必要な場合は、最初の手順で書き留めたネットワークキーを入力します。
     キーを入力し、**OK** を押して設定を適用します。
     設定を適用するには、▲を押します。キャンセルするには、▼を押します。

- 使用している認証方式がオープンシステムで、暗号化モードが「なし」の場合、次の手順に進みます。

9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、本機の画面に [ｾﾂｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。お使いの機器の操作に必要なプリンタードライバーとソフトウェアをインストールするには、本機のインストールディスクをパソコンに挿入するか、弊社ウェブサイト（ https://jpn.nec.com/printer/laser/download/index.html）で、お使いのモデルのダウンロードページにアクセスします。

関連情報

- 無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法

関連トピック：

- テキストを入力するには
- 無線 LAN レポートのエラーコード

SSID がブロードキャストされていない場合に、本機を無線ネットワーク用に設定する

本機を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN 設定を確認して記録します。

ネットワーク名（SSID）

接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	オープンシステム	なし	-
		WEP	
	共有キー	WEP	
	WPA/WPA2-PSK	AES	
		TKIP （TKIP は WPA-PSK でのみサポートされています。）	

例：

ネットワーク名（SSID）
HELLO

接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	WPA2-PSK	AES	12345678

お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本機では最初の WEP キーのみの使用に対応しています。

2. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ﾑｾﾝ LAN] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[ｾｯｿﾞｸ ｳｨｻﾞｰﾄﾞ] を選択し、**OK** を押します。
5. [ﾑｾﾝ LAN ﾕｳｺｳ ?] が表示されたら、▲を押して On を選択します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
6. 本機は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。▲または▼を押して、[<New SSID>] を選択し、**OK** を押します。
7. SSID 名を入力し、**OK** を押します。
8. ▲または▼を押して、[ｲﾝﾌﾗｽﾄﾗｸﾁｬ] を選択し、**OK** を押します。
9. ▲または▼を押して、使用する認証方式を選択し、**OK** を押します。
10. 以下のいずれかを行ってください：
    - [ｵｰﾌﾟﾝｼｽﾃﾑ ﾆﾝｼｮｳ] を選択した場合、▲または▼を押して、暗号化タイプを [ﾆﾝｼｮｳ ｼﾅｲ] または [WEP] から選択し、**OK** を押します。

暗号化方式に [WEP] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、**OK** を押します。

- [ｷｮｳﾕｳｷｰ ﾆﾝｼｮｳ] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、**OK** を押します。
- [WPA/WPA2-PSK] を選択した場合、▲または▼を押して、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択し、**OK** を押します。
  WPA キーを入力し、**OK** を押します。

本機で使用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。

11. 設定を適用するには、▲を押します。キャンセルするには、▼を押します。

12. 本機は、選択された無線機器との接続を開始します。

無線機器が正常に接続されると、本機の画面に [ｾﾂｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。お使いの機器の操作に必要なプリンタードライバーとソフトウェアをインストールするには、本機のインストールディスクをパソコンに挿入するか、弊社ウェブサイト（ https://jpn.nec.com/printer/laser/download/index.html）で、お使いのモデルのダウンロードページにアクセスします。

関連情報

- 無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法

関連トピック：

- 無線ネットワーク設定を完了できませんと表示された場合
- テキストを入力するには
- 無線 LAN レポートのエラーコード

エンタープライズ無線ネットワーク用に本機を設定する

本機を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN 設定を確認して記録します。

ネットワーク名（SSID）

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャー	LEAP	CKIP		
	EAP-FAST/NONE	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/GTC	AES		
		TKIP		
	PEAP/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	PEAP/GTC	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/PAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TLS	AES		-
		TKIP		-

例：

ネットワーク名（SSID）
HELLO

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャー	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES	NEC	12345678

- EAP-TLS 認証を使用して本機を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本機を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名についは、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

2. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ﾑｾﾝ LAN] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[ｾｯｿﾞｸ ｳｨｻﾞｰﾄﾞ] を選択し、**OK** を押します。
5. [ﾑｾﾝ LAN ﾕｳｺｳ ?] が表示されたら、▲を押して On を選択します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
6. 本機は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。▲または▼を押して、[<New SSID>] を選択し、**OK** を押します。
7. SSID 名を入力し、**OK** を押します。
8. ▲または▼を押して、[ｲﾝﾌﾗｽﾄﾗｸﾁｬ] を選択し、**OK** を押します。
9. ▲または▼を押して、使用する認証方式を選択し、**OK** を押します。
10. 以下のいずれかを行ってください：
    - [LEAP] オプションを選択した場合、ユーザー ID を入力し、**OK** を押します。
      パスワードを入力し、**OK** を押します。
    - [EAP-FAST]、[PEAP] または [EAP-TTLS] を選択した場合、▲または▼を押してを押して内部認証方式を [NONE]、[CHAP]、[MS-CHAP]、[MS-CHAPv2]、[PAP] または [GTC] から選択し、**OK** を押します。

使用する認証方式によって、選択する内部認証方式は異なります。

▲または▼を押して、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択し、**OK** を押します。
▲または▼を押して、検証方式を [ｹﾝｼｮｳｼﾅｲ]、[CA ｼｮｳﾒｲｼｮ]、または [CA+ ｻｰﾊﾞｰ ID] から選択し、**OK** を押します。

- [CA+ ｻｰﾊﾞｰ ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID、パスワード（必要に応じて）を入力し、その都度 **OK** を押します。
- その他を選択した場合は、ユーザー ID とパスワードを入力し、**OK** を押します。

本機に CA 証明書をインポートしていない場合、メッセージ [ｹﾝｼｮｳｼﾅｲ] が表示されます。

- [EAP-TLS] を選択した場合、▲または▼を押して、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択し、**OK** を押します。
  使用可能なクライアント証明書のリストが製品に表示された場合、使用する証明書を選択します。
  ▲または▼を押して、検証方式を [ｹﾝｼｮｳｼﾅｲ]、[CA ｼｮｳﾒｲｼｮ]、または [CA+ ｻｰﾊﾞｰ ID] から選択し、**OK** を押します。
- [CA+ ｻｰﾊﾞｰ ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID を入力し、その都度 **OK** を押します。
- その他を選択した場合は、ユーザー ID を入力し、**OK** を押します。

本機に CA 証明書をインポートしていない場合、メッセージ [ｹﾝｼｮｳｼﾅｲ] が表示されます。

11. 設定を適用するには、▲を押します。キャンセルするには、▼を押します。
12. 本機は、選択された無線機器との接続を開始します。

無線機器が正常に接続されると、本機の画面に [ｾﾂｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。お使いの機器の操作に必要なプリンタードライバーとソフトウェアをインストールするには、本機のインストールディスクをパソコンに挿入するか、弊社ウェブサイト（ https://jpn.nec.com/printer/laser/download/index.html）で、お使いのモデルのダウンロードページにアクセスします。

関連情報

- 無線ネットワーク用に本機を設定するその他の方法

関連トピック：

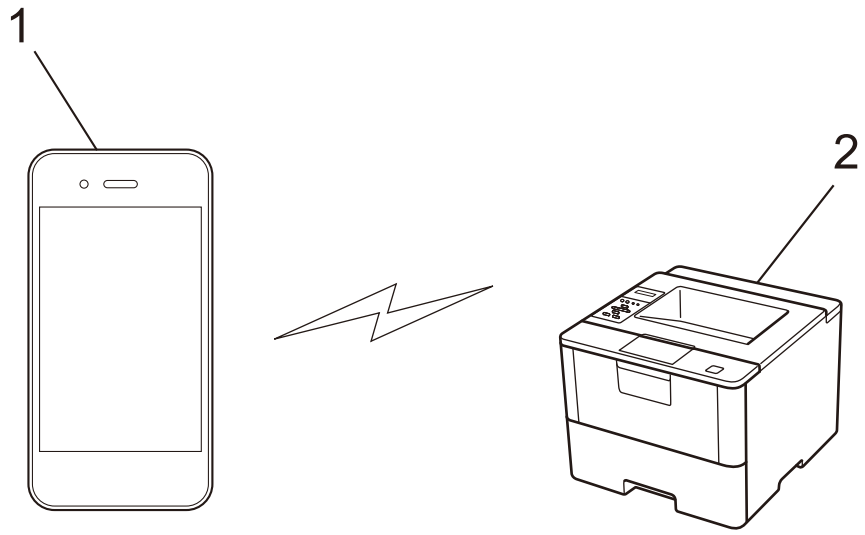
- 無線 LAN レポートのエラーコード

Wi-Fi Direct® を使用する

- Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷について
- Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- 無線ネットワーク設定を完了できませんと表示された場合

Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷について

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance® により開発された無線設定方法の一つです。これにより、アクセスポイントを使用せずに、本機と、Android ™機器、Windows Phone® 機器、iPhone、iPod touch、iPad などの携帯端末との間に、安全な無線ネットワークを設定することができます。Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Protected Setup ™（WPS）のワンプッシュまたは PIN 方式を使用した無線ネットワークの設定をサポートしています。また、SSID とパスワードの手動設定、無線ネットワークの設定も可能です。本機の Wi-Fi Direct 機能は、AES 暗号化を使用する WPA2 ™をサポートしています。



1. 携帯端末
2. お使いの NEC 製品

- 本機は有線ネットワークと無線ネットワークのどちらでも使用できますが、これらの接続方式を同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct をサポートしている機器は、グループオーナー（G/O）になります。Wi-Fi Direct ネットワークを設定する場合、G/O はアクセスポイントとして機能します。
- アドホックモードと Wi-Fi Direct は同時に使用できません。一方の機能を無効にして、他方を有効にしてください。アドホックモードを使用中に Wi-Fi Direct を使用したい場合は、ネットワークインターフェイスを有線 LAN に設定するか、アドホックモードを無効にして、本機をアクセスポイントに接続します。

関連情報

- Wi-Fi Direct® を使用する

Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

本機の操作パネルから Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

- Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要
- ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する

Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要

無線ネットワーク環境で本機を設定する 5 つの方法を以下に示します。ご自分の環境に適した方法をお選びください。

携帯端末の設定を確認します。

1. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct をサポートしていますか？

オプション	詳細
対応	手順 2 に進みます。
いいえ	手順 3 に進みます。

2. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct のワンプッシュ設定をサポートしていますか？

オプション	詳細
対応	「関連情報」をご覧ください：ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
いいえ	「関連情報」をご覧ください：PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

3. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™（WPS）をサポートしていますか？

オプション	詳細
対応	手順 4 に進みます。
いいえ	「関連情報」をご覧ください：Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する

4. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ設定をサポートしていますか？

オプション	詳細
対応	「関連情報」をご覧ください：Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
いいえ	「関連情報」をご覧ください：Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

ワンプッシュまたは PIN 方式で Wi-Fi Direct ネットワークを設定した **Print Utility** 機能を使用する場合は、Wi-Fi Direct の設定に使用する機器で Android ™ 4.0 以降が稼働している必要があります。

関連情報

- Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

関連トピック：

- ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する

ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct を設定します。

1. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝ ｾｯﾃｲ] を選択し、**OK** を押します。
4. [Wi-Fi Direct ｵﾝ ?] が表示されたら、▲を押して受け入れます。キャンセルするには、▼を押します。
5. [ｱｲﾃｶﾞﾜ ﾃﾞﾊﾞｲｽ ﾉ Wi-Fi Direct ｾｯﾃｲ ﾖ ﾕｳｺｳﾆｼﾃ OK ﾎﾞﾀﾝ ﾖ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ] が本機の画面に表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。製品の **OK** を押します。
   これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
   - 本機がグループオーナー（G/O）に設定されている場合は、携帯端末を直接、本機に接続します。
   - 本機が G/O ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。▲または▼を押して、接続したい携帯端末を選択し、**OK** を押します。[< ﾘｽｷｬﾝ >] を押して、利用可能な機器を再検索します。
7. 携帯端末が正常に接続されると、本機の画面に [ｾﾂｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

関連トピック：

- Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要

Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

お使いの携帯端末が WPS（PBC：プッシュボタン設定）をサポートしている場合、以下の手順に従い Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

1. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ｸﾞﾙｰﾌﾟ ｵｰﾅｰ] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[ｵﾝ] を選択し、**OK** を押します。
5. ▲または▼を押して、[ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝ ｾｯｿﾞｸ] を選択し、**OK** を押します。
6. [Wi-Fi Direct ｵﾝ ?] が表示されたら、▲を押して受け入れます。キャンセルするには、▼を押します。
7. [ｱｲﾃﾑｶﾞﾜ ﾃﾞﾊﾞｲｽ ﾉ Wi-Fi Direct ｾｯﾃｲ ﾖ ﾕｳｺｳﾆｼﾃ OK ﾎﾞﾀﾝ ﾖ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ] が本機の画面に表示されたら、携帯端末の WPS ワンプッシュ設定方式を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。製品の **OK** を押します。
   これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
8. 携帯端末が正常に接続されると、本機の画面に [ｾｯｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

関連トピック：

- Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要

PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct の PIN 方式をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

1. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[PIN ｺｰﾄﾞ ｾｯｿﾞｸ] を選択し、**OK** を押します。
4. [Wi-Fi Direct ｵﾝ ?] が表示されたら、▲を押して受け入れます。キャンセルするには、▼を押します。
5. [ｱｲﾃﾑｶﾞﾜ ﾃﾞﾊﾞｲｽ ﾉ Wi-Fi Direct ｾｯﾃｲ ﾖ ﾕｳｺｳﾆｼﾃ OK ﾎﾞﾀﾝ ﾖ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ] が本機の画面に表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。製品の **OK** を押します。
   これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
   - 本機がグループオーナー（G/O）の場合、携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN Code ﾆｭｳﾘｮｸ] が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を本機に入力します。**OK** を押してセットアップを完了させます。
     本機に PIN が表示されたら、表示された PIN を携帯端末に入力します。
   - 本機が G/O ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。▲または▼を押して、接続したい携帯端末を選択し、**OK** を押します。[< ﾘｽｷｬﾝ >] を押して、利用可能な機器を再検索し、次の手順に進みます。
7. 以下のいずれかを行ってください：
   - ▲を押して本機に PIN を表示し、表示された PIN を携帯端末に入力して、次の手順に進みます。
   - ▼を押して、携帯端末に表示された PIN を本機に入力します。**OK** を押して、次の手順に進みます。
     携帯端末に PIN コードが表示されない場合は、本機の **Cancel** を押します。最初の手順に戻って、もう一度やり直します。
8. 携帯端末が正常に接続されると、本機の画面に [ｾｯｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

関連トピック：

- Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要

Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

お使いの携帯端末で Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式がサポートされている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct 設定します。

1. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ｸﾞﾙｰﾌﾟ ｵｰﾅｰ] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[ｵﾝ] を選択し、**OK** を押します。
5. ▲または▼を押して、[PIN ｺｰﾄﾞ ｾｯｿﾞｸ] を選択し、**OK** を押します。
6. [Wi-Fi Direct ｵﾝ ?] が表示されたら、▲を押して受け入れます。キャンセルするには、▼を押します。
7. [ｱｲﾃﾑｶﾞﾜ ﾃﾞﾊﾞｲｽ ﾉ Wi-Fi Direct ｾｯﾃｲ ﾖ ﾕｳｺｳﾆｼﾃ OK ﾎﾞﾀﾝ ﾖ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ] が本機の画面に表示されたら、携帯端末の WPS PIN 設定方式を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。製品の **OK** を押します。
   これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。キャンセルするには、**Cancel** を押します。
8. 製品は携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN Code ﾆｭｳﾘｮｸ] が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。
9. **OK** を押します。
10. 携帯端末が正常に接続されると、本機の画面に [ｾｯｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

関連トピック：

- Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要

Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する

お使いの携帯端末で、Wi-Fi Direct または WPS が未サポートの場合、Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する必要があります。

1. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[Wi-Fi Direct] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ｼｭﾄﾞｳ ｾｯｿﾞｸ] を選択し、**OK** を押します。
4. [Wi-Fi Direct ｵﾝ ?] が表示されたら、▲を押して受け入れます。キャンセルするには、▼を押します。
5. 本機に SSID 名とパスワードが 2 分間表示されます。ご使用の携帯端末の無線ネットワーク設定画面で、この SSID 名を選択して、パスワードを入力します。
6. 携帯端末が正常に接続されると、本機の画面に [ｾｯｿﾞｸ ｾｲｺｳ] と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

関連トピック：

- Wi-Fi Direct ネットワーク設定の概要

高度なネットワーク機能

- ネットワーク設定レポートを印刷する
- WLAN レポートを印刷する
- ウェブブラウザーで SNTP プロトコルを設定する

ネットワーク設定レポートを印刷する

ネットワーク設定リストには、ネットワークプリントサーバーの設定値を含む、ネットワーク設定が一覧表示されます。

- ノード名：ノード名は、ネットワーク設定リストに表示されます。お買い上げ時のノード名は「NECxxxxxxxxxxxx」です。(「xxxxxxxxxxxx」は本機の MAC アドレス／イーサネットアドレスです。)
- ネットワーク設定リストに表示される [IP Address] が 0.0.0.0 の場合、1 分間待ってから、もう一度印刷してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ノード名、および MAC アドレスなどの、本機の設定をレポートで確認できます。以下は一例です：
  - IP アドレス：192.0.2.1
  - サブネットマスク：255.255.255.0
  - ノード名：NEC000ca0000499
  - MAC アドレス：00-0c-a0-00-04-99

1. ▲または▼を押して、[ｾｲﾋﾝ ｼﾞｮｳﾎｳ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ ｲﾝｻﾂ] を選択します。
3. **OK** を押します。

関連情報

- 高度なネットワーク機能

関連トピック：

- 本機のネットワーク設定はどこにありますか？
- ネットワーク診断修復ツールを使用する （Windows®）
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい
- ウェブブラウザー設定にアクセスする
- ウェブブラウザーを使用してギガビットイーサネットを設定する

WLAN レポートを印刷する

無線 LAN レポートには、本機の無線の状態が印刷されます。無線接続に失敗した場合は、印刷されたレポートのエラーコードを確認してください。

1. ▲または▼を押して、[ｾｲﾋﾝ ｼﾞｮｳﾎｳ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾑｾﾝ LAN ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ] を選択し、**OK** を押します。
   製品は無線 LAN レポートを印刷します。

関連情報

- 高度なネットワーク機能
  - 無線 LAN レポートのエラーコード

関連トピック：

- 本機からネットワーク経由で印刷できない
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

無線 LAN レポートのエラーコード

無線 LAN レポートに接続の失敗が表示された場合、印刷されたレポートでエラーコードを確認し、エラーに対応する指示を表で確認します。

エラーコード	問題と推奨対策
TS-01	無線設定が有効ではありません。無線設定をオンに変更します。 ネットワークケーブルが本機に接続されている場合、接続を切断して、本機の無線設定をオンに変更します。
TS-02	無線 LAN アクセスポイント / ルーターを検出できません。 1. 以下の 2 点を確認します。 • 無線 LAN アクセスポイント／ルーターの電源を切り、10 秒待ってから、再度電源を入れます。 • 無線 LAN アクセスポイント／ルーターが MAC アドレスフィルタリングを使用している場合は、本機の MAC アドレスがそのフィルタで許可されていることを確認します。 2. SSID とセキュリティ情報（SSID/ 認証方式 / 暗号化方式 / ネットワークキー）を手動で入力した場合は、入力した情報が間違っている可能性があります。 SSID とセキュリティ情報を再確認して、必要に応じて正しい情報を再入力してください。 無線セキュリティ情報（SSID ／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）の確認方法 a. お買い上げ時のセキュリティ設定が、無線 LAN アクセスポイント／ルーターに貼られているラベルに記載されている場合があります。または、無線 LAN アクセスポイント／ルーターのメーカー名または型番号が、お買い上げ時のセキュリティ設定として使用されている場合があります。 b. 使用している無線 LAN アクセスポイント／ルーターに同梱の説明書をご覧になり、セキュリティ設定値の記載場所を確認してください。 • 無線 LAN アクセスポイント／ルーターが SSID をブロードキャストするように設定されていない場合、SSID は自動的に検出されません。SSID 名を手動で入力する必要があります。 • ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、または暗号化キーとして記載されることもあります。 本機は 5GHz SSID/ESSID をサポートしていないため、2.4 GHz SSID/ESSID を選択する必要があります。無線 LAN アクセスポイント / ルーターが、2.4 GHz または 2.4 GHz/5 GHz ミックスモードに設定されていることを確認してください。 無線 LAN アクセスポイント／ルーターの SSID および無線セキュリティ設定、または設定の変更方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイント／ルーターに同梱の説明書をご覧になるか、無線 LAN アクセスポイント／ルーターのメーカーまたは、ご契約のインターネットプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。
TS-03	入力した無線ネットワークおよびセキュリティ設定が正しくない可能性があります。無線ネットワーク設定を再確認してください。 この情報が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

エラーコード	問題と推奨対策
TS-04	選択した無線 LAN アクセスポイント / ルーターで使用されている認証方式 / 暗号化方式に本機が対応していません。 インフラストラクチャモードの場合、無線 LAN アクセスポイント／ルーターの認証および暗号化方式を変更します。本機は、次の認証方式に対応しています。 • WPA- パーソナル TKIP または AES • WPA2- パーソナル AES • オープン WEP または、なし（暗号化なし） • 共有キー WEP 問題が解決しない場合、入力した SSID またはネットワーク設定が正しくない可能性があります。無線 LAN の設定を確認してください。 アドホックモードの場合、ご使用のコンピューターの無線設定用の認証方式および暗号化方式を変更します。本機は、オープン認証のみをサポートしており、WEP 暗号化は任意で行います。
TS-05	セキュリティ情報（SSID/ ネットワークキー）が間違っています。 SSID とネットワークキーを確認してください。お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本機で使用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。
TS-06	無線 LAN のセキュリティ情報（認証方式 / 暗号化方式 / ネットワークキー）が間違っています。 TS-04 に記載に無線セキュリティ情報（認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）を確認してください。お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本機で使用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。
TS-07	本機は、WPS 対応の無線 LAN アクセスポイント／ルーターを検出できません。 WPS と接続する場合は、本機と無線 LAN アクセスポイント／ルーターの両方を操作する必要があります。無線 LAN アクセスポイント／ルーターの WPS の接続方式を確認して、再起動してみます。 WPS を使用する無線 LAN アクセスポイント／ルーターの操作方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイント／ルーターに同梱の説明書をご覧になるか、無線 LAN アクセスポイント／ルーターのメーカーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。
TS-08	WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントが、2 箇所以上検出されています。 • WPS に対応した無線 LAN アクセスポイント／ルーターが範囲内で 1 つのみであることを確認して、再試行します。 • 他のアクセスポイントからの影響を避けるために、数分待ってから再試行してください。

関連情報

- WLAN レポートを印刷する

関連トピック：

- 本機からネットワーク経由で印刷できない
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して本機に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して本機に無線ネットワークを設定する
- 既存の SSID を使用して、アドホックモードで本機に無線 LAN を設定する
- 新しい SSID を使用して、本機をアドホックモードで無線ネットワーク用に設定する
- 本機の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本機に無線 LAN を設定する
- SSID がブロードキャストされていない場合に、本機を無線ネットワーク用に設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本機を設定する

ウェブブラウザーで SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、本機が認証に使用する時間と SNTP タイムサーバーが維持する時間を同期させます。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1
3. パスワードを入力し、をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**をクリックします。
6. **SNTP** チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
7. 製品を再起動して、設定を有効にします。
8. SNTP チェックボックスの次に、**詳細設定**をクリックして以下の指示に従います。

オプション	詳細
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	**AUTO** または **STATIC** を選択します。 • **AUTO** ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自動的に DHCP サーバーからアドレスを取得します。 • **STATIC** 使用したいアドレスを入力します。

オプション	詳細
プライマリー SNTP サーバーアドレス **セカンダリー SNTP サーバーアドレス**	サーバーアドレスを 64 文字以内で入力します。 セカンダリー SNTP サーバーアドレスは、プライマリー SNTP サーバーアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが利用できない場合、本機はセカンダリー SNTP サーバーと通信します。
プライマリー SNTP サーバーポート **セカンダリー SNTP サーバーポート**	ポート番号を入力します（1 ～ 65535）。 セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用できない場合、本機はセカンダリー SNTP ポートと通信します。
同期間隔	サーバーとの同期処理の間隔（1 ～ 168 時間）を入力します。

9. **OK** をクリックします。

関連情報

- 高度なネットワーク機能

上級者向けの技術情報

- ギガビットイーサネット（有線 LAN のみ）
- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

ギガビットイーサネット（有線 LAN のみ）

本機は、1000BASE-T Gigabit Ethernet をサポートしてます。1000BASE-T Gigabit Ethernet ネットワークに接続するには、製品の操作パネルまたはウェブブラウザーから、製品のイーサネットリンクモードを「自動」に設定する必要があります。

- 10BASE-T、100BASE-TX Fast Ethernet ネットワーク、または 1000BASE-T Gigabit Ethernet ネットワークには、直通カテゴリ 5（またはそれ以上）のツイストペアケーブルを使用してください。本機をギガビットイーサネットネットワークに接続する場合、1000BASE-T に準拠しているネットワーク機器を使用してください。

関連情報

- 上級者向けの技術情報
  - ウェブブラウザーを使用してギガビットイーサネットを設定する

ウェブブラウザーを使用してギガビットイーサネットを設定する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1
3. パスワードを入力し、 をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **有線** をクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**イーサネット**をクリックします。
7. **イーサネットモード**ドロップダウンリストから**自動**を選択します。
8. **OK** をクリックします。
9. 設定を有効にするには、本機を再起動します。

設定値は、ネットワーク設定レポートを印刷して確認することができます。

関連情報

- ギガビットイーサネット（有線 LAN のみ）

関連トピック：

- ネットワーク設定レポートを印刷する

ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

本機の操作パネルを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットします。パスワードや IP アドレスなど、すべての情報がリセットされます。

- すべての有線 LAN および無線ネットワークの設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
- BRAdmin Light またはウェブブラウザーを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットすることもできます。

1. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲﾘｾｯﾄ] を選択し、**OK** を押します。
3. [ﾊｲ] で▲を押します。
   本機が再起動します。

関連情報

- 上級者向けの技術情報

セキュリティ

- 本機の設定をロックする
- ネットワークセキュリティ機能

本機の設定をロックする

本機のアクセスロックをオンにする前に、パスワードを必ずお控えください。パスワードを忘れた場合、管理者、お買い求めの販売店、またはサービス窓口に問い合わせて、本機に保存されているパスワードをすべてリセットする必要があります。

- 設定ロックの使用について

設定ロックの使用について

設定ロック機能を使用して、製品への不正アクセスを防ぎます。

設定ロックが [オン] に設定されていると、本機の設定にアクセスするにはパスワードの入力が必要になります。

- 設定ロックパスワードを設定する
- 設定ロックパスワードを変更する
- 設定ロックをオンにする

設定ロックパスワードを設定する

1. ▲または▼を押して、[ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｾｷｭﾘﾃｨ ｾｯﾃｲﾛｯｸ] を表示し、**OK** を押します。
3. パスワードに 4 桁の数値を入力します。
   各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK** を押します。
4. 画面に [ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｶｸﾆﾝ] と表示されたら、パスワードを再入力します。
5. **Go** を押します。

関連情報

- 設定ロックの使用について

設定ロックパスワードを変更する

1. ▲または▼を押して、[ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｾｷｭﾘﾃｨ ｾｯﾃｲﾛｯｸ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｾｯﾃｲ] を選択し、**OK** を押します。
4. 現在の 4 桁のパスワードを入力します。
   各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK** を押します。
5. 新しい 4 桁のパスワードを入力します。
   各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK** を押します。
6. 画面に [ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｶｸﾆﾝ] と表示されたら、パスワードを再入力します。
7. **Go** を押します。

関連情報

- 設定ロックの使用について

設定ロックをオンにする

1. ▲または▼を押して、[ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｾｷｭﾘﾃｨ ｾｯﾃｲﾛｯｸ] を表示し、**OK** を押します。
3. 液晶ディスプレーに [ｵﾝ] が表示されたら、**OK** を押します。
4. 現在の 4 桁のパスワードを入力します。
   各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK** を押します。

[ｵﾌ] 設定ロックをにするには、**OK** を押します。液晶ディスプレーに [ﾛｯｸ ｶｲｼﾞｮ ?] が表示されたら、▲を押して [ﾊｲ] を選択し、現在の 4 桁のパスワードを入力して、**OK** を押します。

関連情報

- 設定ロックの使用について

ネットワークセキュリティ機能

- ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に
- セキュリティ機能ロック 3.0
- SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理
- IPsec を使用して安全にネットワーク製品を管理する
- E メールを安全に送信する
- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

本機には、いくつかの最新ネットワークセキュリティ機能と、現在利用可能な暗号化プロトコルが使用されています。これらのネットワーク機能は、お使いの全体的なネットワークセキュリティプランの一部として、データを保護し、本機への不正なアクセスを防ぐことができます。

Telnet、FTP サーバー、および TFTP プロトコルを無効にすることを推奨します。これらのプロトコルを使用して製品にアクセスすることは、セキュリティ上安全ではありません。

関連情報

- ネットワークセキュリティ機能

セキュリティ機能ロック 3.0

NEC のセキュリティ機能ロック 3.0 は、お使いの製品で利用可能な機能を制限することでセキュリティを強化します。

- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に
- ウェブブラウザーを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に

セキュリティ機能ロックを使用してパスワードを設定し、特定のユーザーページへのアクセスを設定して、以下の機能の一部または全部へのアクセスを許可します。

ウェブブラウザーを使用して、以下のセキュリティ機能ロック 3.0 設定値の設定や変更を行うことができます。

- **印刷**
  Google クラウドプリント™および Print Utility によって送信される印刷ジョブが印刷の対象となります。
  ユーザーのログイン名を事前に登録すると、ユーザーはパスワードの入力なしで印刷機能を使用できます。
- **枚数制限**
- **ページカウンター**

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

ウェブブラウザーを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1
3. パスワードを入力し、 をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**機能制限**メニューをクリックします。
9. **ユーザーリスト / 機能制限**欄に、グループ名またはユーザー名を入力します（最大 15 文字の英数字）。
10. **印刷**およびその他の列で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
11. 最大ページ数を設定するには、**枚数制限**列の**オン**チェックボックスを選択し、**最大ページ数**欄で最大数を入力します。
12. **OK** をクリックします。
13. 左側にあるナビゲーションバーの**ユーザーリスト**メニューをクリックします。
14. **ユーザーリスト**欄で、ユーザー名を入力します。
15. **パスワード**欄で、4 桁のパスワードを入力します。
16. それぞれのユーザーでドロップダウンリストから**ユーザーリスト / 機能制限**を選択します。
17. **OK** をクリックします。

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する

セキュリティ機能ロック画面を使用してパブリックモードを設定します。これにより、パブリックユーザーに利用可能な機能が制限されます。パブリックユーザーは、パブリックモード設定により利用可能となった機能に、パスワードの入力なしでアクセスできます。

Google クラウドプリント™、および Print Utility によって送信される印刷ジョブがパブリックモードの対象となります。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1
3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. **機能制限**メニューをクリックします。
9. **一般モード**行で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
10. **OK** をクリックします。

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について

セキュリティ機能ロック画面で以下の機能を設定します。

カウンターリセット

ページカウンター列で**カウンターリセット**をクリックして、ページカウンターをリセットします。

CSV ファイルへ出力

CSV ファイルへ出力をクリックして、**ユーザーリスト / 機能制限**情報を含む現在のページカウンターを、CSV ファイルとしてエクスポートします。

前回ログ

カウンターをリセットした後でページ数を確認したい場合は、**前回ログ**をクリックします。

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

- SSL/TLS について
- 証明書とウェブブラウザー
- ウェブブラウザーを使用してネットワーク製品を安全に管理する
- SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

SSL/TLS について

セキュアソケットレイヤー（SSL）またはトランスポート層セキュリティ（TLS）は、LAN または WAN 経由で送信されるデータを保護する効果的な方式です。ネットワーク経由の印刷ジョブなどのデータを暗号化して送信するため、第三者から内容を読み取られることがありません。

SSL/TLS は、有線と無線のネットワークのいずれにも設定可能であり、WPA キーやファイアウォールなど他のセキュリティ形式でも機能します。

関連情報

- SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理
  - SSL/TLS の概要
  - SSL/TLS を使用するメリット

SSL/TLS の概要

SSL/TLS は当初、ウェブトラフィック情報、特にウェブブラウザーとサーバー間で送信されるデータを保護するために作成されました。例えば、インターネットバンキングに Internet Explorer® を使用しているときに、ウェブブラウザーに https:// と小さなロックアイコンが表示されている場合は、SSL が使用されています。SSL はオンラインセキュリティの汎用ソリューションになるために進化し、Telnet、プリンター、FTP ソフトウェアなど、多数のアプリケーションと連携できるようになっています。当初の設計指針は、現在でも多数のオンライン小売業者や銀行で、クレジットカード番号や顧客記録などの機密データの保護に使用されています。

SSL/TLS は、極めて高度な暗号化を使用しており、世界中の銀行から信頼を得ています。

関連情報

- SSL/TLS について

SSL/TLS を使用するメリット

NEC 製品で SSL/TLS を使用する主なメリットは、製品へ送信されたデータの読み込みを未承認のユーザーに対して制限することで、IP ネットワークを介した印刷の安全性が保証される点です。SSL の利点は主に、機密データを安全に印刷できることです。例えば、大企業の HR 部署が定期的に給与明細を印刷しているとします。これら給与明細のデータが暗号化されていない場合、他のネットワークユーザーから読み取られる可能性があります。しかし、SSL/TLS を使用すると、これらのデータを読み取ろうとしても、実際の給与明細ではなく、混乱させるようなコードのページが表示されるだけです。

関連情報

- SSL/TLS について

証明書とウェブブラウザー

SSL/TLS を使用して、ネットワーク化された NEC 製品を安全に管理するには、証明書を設定する必要があります。証明書を設定するには、ウェブブラウザーを使用する必要があります。

- サポートされているセキュリティ証明書機能
- 証明書の作成とインストールについて
- 複数の証明書を管理する

サポートされているセキュリティ証明書機能

本機は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な管理、認証、本機との通信が可能になります。本機では、以下のセキュリティ証明書機能を使用できます。

- SSL/TLS 通信
- SMTP の SSL 通信
- IEEE 802.1x 認証
- IPsec

本機は、以下の証明書をサポートしています。

- プリインストール証明書
  本機には、自己署名証明書がプリインストールされています。この証明書により、別の証明書を作成またはインストールしなくても、SSL/TLS 通信を使用できます。

プリインストール自己署名証明書は、通信の危殆化を防ぐことはできません。安全性を強化するために、信頼された組織から発行された証明書を使用することを推奨します。

- 自己署名証明書
  本プリントサーバーは自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。
- 認証局（CA）発行の証明書
  CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合：
  - 本プリントサーバーからの証明書署名要求（CSR）を使用する場合。
  - 証明書とプライベートキーをインポートする場合。
- 認証局（CA）証明書
  CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。

- SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。
- プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットする場合、インストールされている証明書とプライベートキーは削除されます。プリントサーバーのリセット後にも同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。

関連情報

- 証明書とウェブブラウザー

証明書の作成とインストールについて

- 証明書の作成とインストールの手順
- 自己署名証明書の作成とインストールについて
- 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて
- CA 証明書をインポートおよびエクスポートする

証明書の作成とインストールの手順

セキュリティ証明書を使用する場合、自己署名証明書を使用するか、認証局（CA）発行の証明書を使用するかを選択できます。

選択内容により必要となる操作を簡単に以下に示します。

オプション 1

自己署名証明書

1. ウェブブラウザーを使用して自己署名証明書を作成します。
2. パソコンへの自己署名証明書をインストールします。

オプション 2

CA からの証明書

1. ウェブブラウザーを使用して、証明書署名要求（CSR）を作成します。
2. ウェブブラウザーを使用して、CA が発行した証明書を本機にインストールします。
3. パソコンへ証明書をインストールします。

関連情報

- 証明書の作成とインストールについて

自己署名証明書の作成とインストールについて

- 自己署名証明書を作成する
- 管理者権限を持つ Windows® ユーザー用の自己署名証明書をインストールする
- 自己署名証明書を本機にインポートまたは本機からエクスポートする

自己署名証明書を作成する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **証明書** をクリックします。
7. **自己署名証明書の作成** をクリックします。
8. **コモンネーム**および**有効期限**を入力します。
   - **コモンネーム**の長さは 64 バイト未満です。SSL/TLS 通信を介して本機にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
   - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
11. **OK** をクリックします。
12. **ネットワーク** をクリックします。
13. **プロトコル** をクリックします。
14. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
15. **証明書の選択**ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
16. **OK** をクリックします。
    以下の画面が表示されます。

17. **Yes** をクリックしてプリントサーバーを再起動します。

自己署名証明書が作成され、本機のメモリーに保存されます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。

関連情報

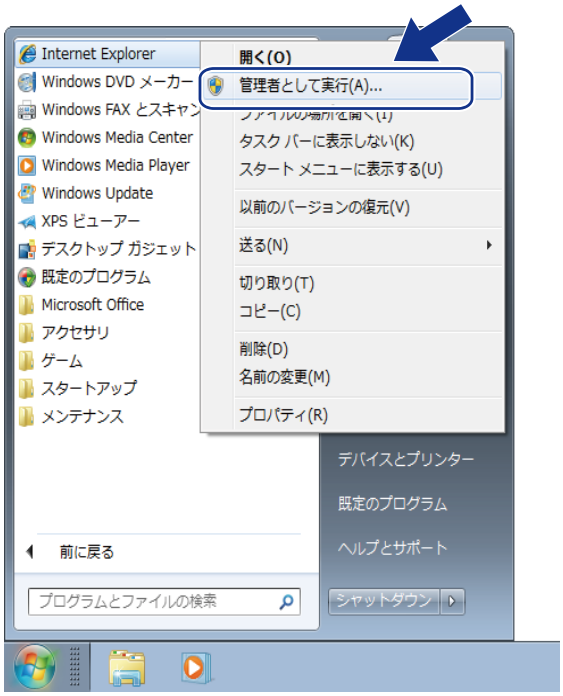
- 自己署名証明書の作成とインストールについて

管理者権限を持つ Windows® ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

以下は、Microsoft® Internet Explorer® を使用する場合の手順です。その他のウェブブラウザーを使用する場合、そのブラウザーの説明書を参照して証明書をインストールしてください。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - （Windows® 7 および Windows Server® 2008）
     (スタート) > **すべてのプログラム**をクリックします。
   - （Windows® 8 ）
     タスクバーの（**Internet Explorer**）アイコンを右クリックします。
   - （Windows® 10 および Windows Server® 2016）
     > **Windows アクセサリ**をクリックします。
   - （Windows Server® 2012 および Windows Server® 2012 R2）
     （**Internet Explorer**）をクリックし、タスクバーに表示された（**Internet Explorer**）アイコンを右クリックします。
2. **Internet Explorer** を右クリックしてから **管理者として実行**をクリックします。

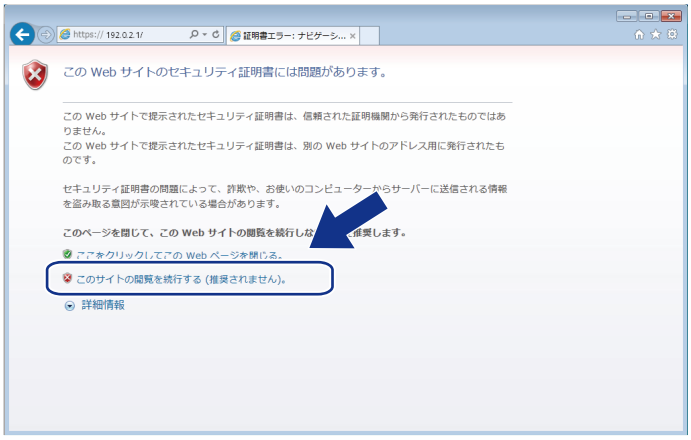
その他 オプションが表示されたら、**その他**をクリックします。



ユーザー アカウント制御 画面が表示されたら、**はい**をクリックします。

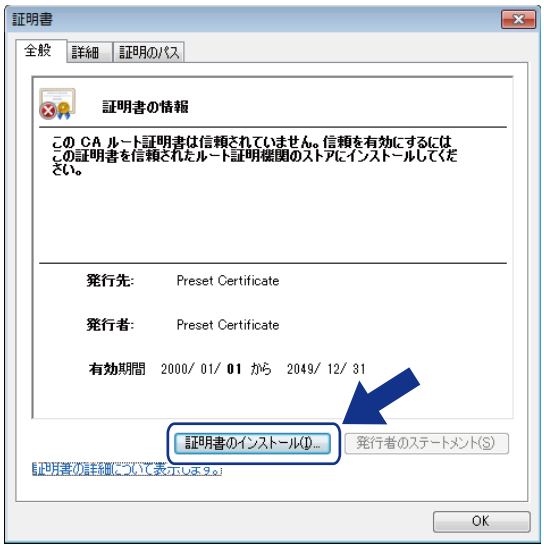
3. ブラウザーのアドレスバーに「https:// 製品の IP アドレス /」を入力して、本機にアクセスします（「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレス、または証明書に割り当てたノード名を入力します）。

4. **このサイトの閲覧を続行する（推奨されません）。**をクリックします。

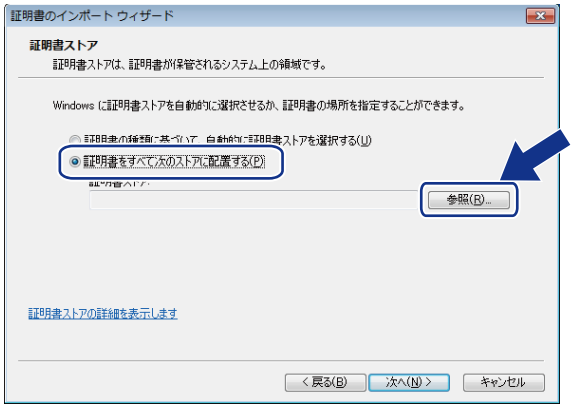


5. **証明書のエラー**をクリックして、**証明書の表示**をクリックします。

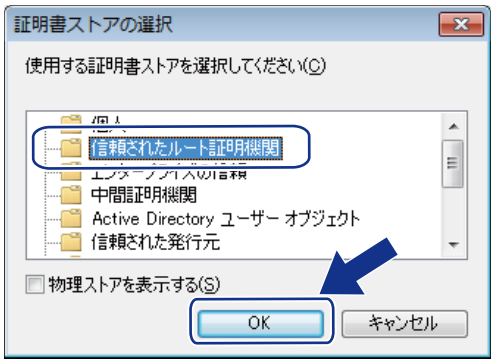
6. **証明書のインストール ...** をクリックします。



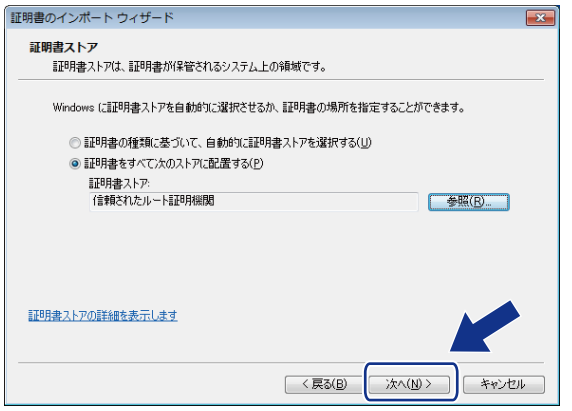
7. **証明書のインポート ウィザード**が表示されたら、**次へ**をクリックします。
8. **証明書をすべて次のストアに配置する** を選択してから **参照 ...** をクリックします。



9. **信頼されたルート証明機関** を選択してから **OK** をクリックします。



10. **次へ** をクリックします。



11. **完了** をクリックします。
12. フィンガープリント（拇印）が正しければ、**はい**をクリックします。

フィンガープリント（サムプリント）は、ネットワーク設定リストレポートに印刷されます。

13. **OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いのパソコンにインストールされ、SSL/TLS 通信が可能になりました。

関連情報

- 自己署名証明書の作成とインストールについて

自己署名証明書を本機にインポートまたは本機からエクスポートする

自己署名証明書を本機に保存し、インポートまたはエクスポートすることで証明書を管理できます。

- 自己署名証明書をインポートする
- 自己署名証明書をエクスポートする

自己署名証明書をインポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **証明書** をクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いの製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。

関連情報

- 自己署名証明書を本機にインポートまたは本機からエクスポートする

自己署名証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **証明書** をクリックします。
7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
8. ファイルを暗号化する場合、**パスワード設定**欄にパスワードを入力します。
   パスワード設定欄が空白の場合、出力ファイルは暗号化されません。
9. **パスワード確認**欄にパスワードを再度入力し、**OK** をクリックします。
10. **保存** をクリックします。
11. ファイルの保存先とする場所を指定します。

自己署名証明書がお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに自己署名証明書をインポートすることもできます。

関連情報

- 自己署名証明書を本機にインポートまたは本機からエクスポートする

認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて

外部の信頼された CA からの証明書がすでに存在する場合、その証明書とプライベートキーを本機に保存し、インポートやエクスポートを行うことによってそれらを管理することができます。外部の信頼された CA からの証明書が存在しない場合、証明書署名要求（CSR）を作成し、CA に送信して認証を受けたあと、返却された証明書を本機にインストールします。

- 証明書署名要求（CSR：Certificate Signing Request）を作成する
- 証明書を本機にインストールする
- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書署名要求（CSR：Certificate Signing Request）を作成する

証明書署名要求（CSR）は、証明書に含まれる資格情報を認証するために、認証局（CA）に送信される要求です。

CSR を作成する前に、CA からのルート証明書をお使いのパソコンにインストールしておくことを推奨します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します（「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します）。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、 をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **証明書** をクリックします。
7. **CSR の作成** をクリックします。
8. **コモンネーム**（必須）を入力して、ご使用の**組織**に関するその他の情報（任意）を追加します。

- CA がお客様の身元を確認し、外部に向けて証明するために、お客様の会社の情報が必要です。
- **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下である必要があります。SSL/TLS 通信を介して本機にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。**コモンネーム**は必須です。
- 証明書に使用された共通名とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
- **組織**、**部署**、**市**、および**県 / 州**の長さは 64 バイト未満の必要があります。
- **国**は、2 文字の ISO3166 国コードです。
- X.509v3 証明書拡張を設定する場合、**拡張領域設定**チェックボックスを選択後、**自動（本機の IPv4 アドレスを登録します。）**または**手動**を選択します。

9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
11. **OK** をクリックします。

CSR が画面に表示されます。表示された CSR をファイルとして保存するか、認証局から提供されたオンラインの CSR フォームにコピー・ペーストします。

12. **保存** をクリックします。

- CSR をお客様の CA に送信する方法については、お客様の CA の方針に従ってください。
- Windows Server® 2008/2012/2012 R2/2016 の Enterprise root CA を使用している場合、クライアント証明書の安全な作成のために、証明書用ウェブサーバーテンプレートを使用することを推奨します。

関連情報

- 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて

証明書を本機にインストールする

証明書を CA から受信した後、以下の手順でプリントサーバーにインストールします。

本機には、本機の CSR と一緒に発行された証明書のみをインストールできます。他の CSR を作成する場合は、CSR 作成前に、この証明書がインストールされていることを確認してください。この証明書を必ず先にインストールしてから、他の CSR を作成してください。この証明書が先にインストールされなかった場合、作成した CSR は無効になります。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **証明書** をクリックします。
7. **証明書のインストール** をクリックします。
8. CA に発行された証明書を含むファイルを表示して、**OK** をクリックします。
   証明書が作成され、本機のメモリーに正常に保存されます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書を必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。

関連情報

- 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて

証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーを本機に保存して、インポートまたはエクスポートすることにより、これらを管理します。

- 証明書とプライベートキーをインポートする
- 証明書とプライベートキーをエクスポートする

証明書とプライベートキーをインポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **証明書** をクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

証明書とプライベートキーが本機にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書も必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。

関連情報

- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーをエクスポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **証明書** をクリックします。
7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
8. ファイルを暗号化する場合は、パスワードを入力します。
   パスワードを空白のままにすると、出力内容は暗号化されません。
9. 確認のためにパスワードを再入力し、**OK** をクリックします。
10. **保存** をクリックします。
11. ファイルの保存先とする場所を指定します。

証明書とプライベートキーがお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに証明書をインポートすることもできます。

関連情報

- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

CA 証明書をインポートおよびエクスポートする

CA 証明書を本機でインポート、エクスポート、および保存できます。

- CA 証明書をインポートする
- CA 証明書をエクスポートする

CA 証明書をインポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **CA 証明書** をクリックします。
7. **CA 証明書のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. **OK** をクリックします。

関連情報

- CA 証明書をインポートおよびエクスポートする

CA 証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. **CA 証明書** をクリックします。
7. エクスポートする証明書を選択し、**エクスポート**をクリックします。
8. **OK** をクリックします。
9. **保存** をクリックします。
10. エクスポートしたファイルの保存先をご使用のパソコンに指定し、保存します。

関連情報

- CA 証明書をインポートおよびエクスポートする

複数の証明書を管理する

複数証明書の機能により、ウェブブラウザーを使用して、本機にインストールされている証明書を管理することができます。ウェブブラウザーで、**証明書**または**CA 証明書**画面に移動して、証明書の内容の表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

	本機に保存できる証明書の最大数
自己署名証明書または、CA 発行の証明書	5
CA 証明書	6

保存する証明書は最大数から 1 個少ない数にし、証明書の期限切れに備えて 1 個分の空きを確保しておくことをお勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を削除します。こうすることで、設定エラーを回避できます。

- HTTPS/IPPS または IEEE 802.1x を使用する場合、使用する証明書を選択する必要があります。
- SMTP 通信に SSL を使用する場合、証明書を選択する必要はありません。必要な証明書は自動的に選択されます。

関連情報

- 証明書とウェブブラウザー

ウェブブラウザーを使用してネットワーク製品を安全に管理する

お使いのネットワーク製品を安全に管理するには、セキュリティプロトコルを使用している管理ユーティリティを使用する必要があります。

安全な管理のために HTTPS プロトコルを使用することを推奨します。このプロトコルを使用するには、本機で HTTPS が有効になっている必要があります。

- お買い上げ時の設定では、HTTPS プロトコルは有効です。
- ウェブブラウザー画面で HTTPS プロトコルの設定を変更できます。
  1. **ネットワーク**タブをクリックします。
  2. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
  3. **HTTP サーバー設定** をクリックします。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https:// 共通名」と入力します（ただし「共通名」は、証明書に割り当てた共通名（IP アドレス、ノード名、ドメイン名など））。
3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. 以上で HTTPS を使用して製品へアクセスする準備が整いました。

- SNMPv3 プロトコルを使用する場合は、以下の手順に従います。

5. **ネットワーク**タブをクリックします。
6. **プロトコル** をクリックします。
7. **SNMP** 設定が有効であることを確認して、**詳細設定**をクリックします。
8. SNMP の設定を行います。

SNMP 動作モードには 3 つのオプションがあります。

- **SNMP v1/v2c read-write access**
  このモードでは、プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 1 および Ver. 2c を使用します。このモードで、すべての NEC アプリケーションが使用できます。ただし、ユーザーの認証は行われず、データは暗号化されないため、安全ではありません。
- **SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access**
  このモードでは、プリントサーバーは SNMP プロトコルの、Ver. 3（読み書きアクセス）、および Ver. 1 と Ver. 2c（リードオンリーアクセス）を使用します。

SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access モードを使用する場合、Ver. 1 と Ver. 2c のリードオンリーが認証されるため、プリントサーバーにアクセスする NEC アプリケーション（BRAdmin Light など）の一部が正常に機能しない場合があります。すべてのアプリケーションを使用する場合、**SNMP v1/v2c read-write access** モードを使用することを推奨します。

- **SNMPv3 read-write access**
  このモードでは、プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3 を使用します。プリントサーバーを安全に管理するには、このモードを使用します。

SNMPv3 read-write access モードを使用する場合、以下に注意してください。

- プリントサーバーを管理するにはウェブブラウザーのみを使用できます。
- SNMPv1/v2c を使用するアプリケーションはすべて制限を受けます。SNMPv1/v2c アプリケーションの使用を許可するには、**SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access** または **SNMP v1/v2c read-write access** モードを使います。

関連情報

- SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

IPP プロトコルを使用して文書を安全に印刷するには、IPPS プロトコルを使用します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **プロトコル**をクリックします。**IPP** チェックボックスが選択されていることを確認します。

IPP チェックボックスが選択されていない場合、**IPP** チェックボックスを選択して、**OK** をクリックします。
製品を再起動して、設定を有効にします。
製品の起動後、製品のウェブページに戻り、**ネットワーク**タブ、**プロトコル**の順にクリックします。

6. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
7. **IPP** で **HTTPS(ポート 443)** チェックボックスを選択し、**OK** をクリックします。
8. 製品を再起動して、設定を有効にします。

IPPS を使用した通信では、プリントサーバーへの非認証のアクセスを防ぐことはできません。

関連情報

- SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

IPsec を使用して安全にネットワーク製品を管理する

- IPsec について
- ウェブブラウザーを使用して IPsec を設定する
- ウェブブラウザーを使用して IPsec アドレステンプレートを設定する
- ウェブブラウザーを使用して IPsec テンプレートを設定する

IPsec について

IPsec（Internet Protocol Security）は、任意のインターネットプロトコル機能を使用してデータの改ざんを防止し、IP パケットとして送信されるデータの信頼性を確保するセキュリティプロトコルです。IPsec は、パソコンからプリンターへ送信される印刷データなど、ネットワーク経由で転送されるデータを暗号化します。データはネットワーク層で暗号化されるため、高レベルのプロトコルを使用するアプリケーションには、ユーザーが認識していなくても、IPsec が使用されています。

IPsec により、次の機能を利用できます。

- IPsec 送受信
  ネットワークに接続されたパソコンは、IPsec の設定条件に従って、指定の機器との間で IPsec によるデータの送受信を行います。機器間で IPsec による通信が始まると、まず IKE（Internet Key Exchange）により鍵交換が行われ、この鍵交換で得られたキーを用いて、暗号化されたデータが送受信されます。
  さらに、IPsec には、トランスポートモードとトンネルモードという 2 つの動作モードがあります。トランスポートモードは、主に機器間の通信に使用され、トンネルモードは仮想プライベートネットワーク（VPN：Virtual Private Network）などの環境で使用されます。

IPsec 送受信を行うには、次の条件が必要です。

- IPsec を使用して通信できるパソコンがネットワークに接続されていること。
- 本機が IPsec 接続用に設定されていること。
- 本機に接続されているパソコンが IPsec 接続用に設定されていること。

- IPsec 設定
  IPsec 接続に必要な設定を行います。IPsec 設定は、ウェブブラウザーを使用して設定できます。

IPsec 設定は、ネットワークに接続されたパソコンで、ブラウザを使用して行う必要があります。

関連情報

- IPsec を使用して安全にネットワーク製品を管理する

ウェブブラウザーを使用して IPsec を設定する

IPsec の接続条件は、**アドレス**および **IPsec** の 2 種類の**テンプレート**で構成されます。最大 10 個の接続条件を設定できます。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1
3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **IPsec** メニューをクリックします。

7. **状態**欄で、IPsec を有効または無効に設定します。
8. IKE Phase 1 の**接続モード**を選択します。
   IKE はプロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための、暗号キーの交換に使用されます。

メインモードでは、処理速度は遅くなりますが、安全性は高くなります。**アグレッシブ**モードでは、処理速度は**メイン**モードの場合より速くなりますが、安全性は低くなります。

9. **IPsec 以外のトラフィックルール**欄で、IPsec 以外のパケットに対する処理を選択します。
   Web サービスを使用するとき、**IPsec 以外のトラフィックルール**に対して**通過**を選択する必要があります。**遮断**を選択すると、Web サービスは使用できません。
10. **Broadcast/Multicast Bypass** 欄で、**有効** または **無効**を選択します。
11. **Protocol Bypass** 欄で、使用したいオプションのチェックボックスを選択します。
12. **ルール**表で、**有効**チェックボックスを選択してテンプレートを有効にします。
    複数のチェックボックスを選択し、それらの設定が競合する場合は、番号が小さい方のチェックボックスの設定が優先されます。
13. 対応するドロップダウンリストをクリックして、IPsec の接続条件に使用される**アドレステンプレート**を選択します。
    アドレステンプレートを追加するには、**テンプレートの追加**をクリックします。
14. 対応するドロップダウンリストをクリックして、IPsec の接続条件に使用される **IPsec テンプレート**を選択します。
    IPsec テンプレートを追加するには、**テンプレートの追加**をクリックします。
15. **OK** をクリックします。
    新しい設定を登録するために本機を再起動する必要がある場合は、再起動の確認画面が表示されます。
    ルールで有効化したテンプレートに空白の項目が含まれる場合、エラーメッセージが表示されます。選択内容を確認して、もう一度 OK を押します。

関連情報

- IPsec を使用して安全にネットワーク製品を管理する

ウェブブラウザーを使用して IPsec アドレステンプレートを設定する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1
3. パスワードを入力し、をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **IPsec アドレステンプレート**メニューをクリックします。
   テンプレートリストが表示され、10 種類のアドレステンプレートが示されます。
   削除ボタンをクリックして**アドレステンプレート**を削除します。**アドレステンプレート**が使用中の場合は、削除できません。
7. 作成したい**アドレステンプレート**をクリックします。**IPsec アドレステンプレート**が表示されます。

8. **テンプレート名**欄に、テンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
9. **ローカル IP アドレス**オプションを選択して、送信者の IP アドレスの条件を指定します。
   - **IP アドレス**
     IP アドレスを指定します。ドロップダウンリストから、**すべての IPv4 アドレス**、**すべての IPv6 アドレス**、**すべてのリンクローカル IPv6 アドレス**、または**カスタム**を選択します。
     ドロップダウンリストから**カスタム**を選択した場合、テキストボックスに IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。
   - **IP アドレス範囲**

テキストボックスに IP アドレス範囲の開始アドレスと終了アドレスを入力します。開始および終了の IP アドレスが IPv4 または IPv6 に合わせて標準化されていない場合、または終了 IP アドレスが開始アドレスより小さい場合、エラーが発生します。

- **IP アドレス / プレフィックス**
  IP アドレスを CIDR 表記で指定します。
  例：192.0.2.1/24
  192.0.2.1 に対しプレフィックスを 24 ビットのサブネットマスク（255.255.255.0）で指定するため、192.0.2.xxx というアドレスが有効となります。

10. **リモート IP アドレス**オプションを選択して、受信者の IP アドレスの条件を指定します。
    - **すべて**
      すべてを選択すると、すべての IP アドレスが有効になります。
    - **IP アドレス**
      指定した IP アドレス（IPv4 または IPv6）をテキストボックスに入力します。
    - **IP アドレス範囲**
      IP アドレス範囲の開始および終了アドレスを入力します。開始および終了の IP アドレスが IPv4 または IPv6 に合わせて標準化されていない場合、または終了 IP アドレスが開始アドレスより小さい場合、エラーが発生します。
    - **IP アドレス / プレフィックス**
      IP アドレスを CIDR 表記で指定します。
      例：192.0.2.1/24
      192.0.2.1 に対しプレフィックスを 24 ビットのサブネットマスク（255.255.255.0）で指定するため、192.0.2.xxx というアドレスが有効となります。
11. **OK** をクリックします。

使用中のテンプレートの設定を変更する場合は、本機を再起動して設定を有効にします。

関連情報

- IPsec を使用して安全にネットワーク製品を管理する

ウェブブラウザーを使用して IPsec テンプレートを設定する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1
3. パスワードを入力し、 をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **IPsec テンプレート**をクリックします。
   テンプレートリストが表示され、10 種類の IPsec テンプレートが示されます。
   削除ボタンをクリックして **IPsec テンプレート**を削除します。**IPsec テンプレート**が使用中の場合は、削除できません。
7. 作成したい **IPsec テンプレート**をクリックします。**IPsec テンプレート**画面が表示されます。設定欄は、選択する**テンプレートを使用する**および **IKE** によって異なります。
8. **テンプレート名**欄に、テンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
9. **テンプレートを使用する**ドロップダウンリストで**カスタム**を選択した場合、**IKE** を選択してから、必要に応じて設定値を変更します。
10. **OK** をクリックします。

IPsecテンプレート 1

テンプレート名

テンプレートを使用する　IKEv1高セキュリティ

IKE　IKEv1

認証タイプ

DHグループ	グループ5 グループ14
暗号化方式	AES-CBC 128 AES-CBC 256
ハッシュ	SHA1 SHA256 SHA512
SAライフタイム	28800 秒 (240 – 63072000) 32768 KB (10 – 2097152)

動作セキュリティ

プロトコル	ESP
暗号化方式	AES-CBC 128 AES-CBC 256
ハッシュ	SHA1 SHA256 SHA512
SAライフタイム	3600 秒 (240 – 63072000) 65536 KB (10 – 2097152)
動作モード	◉トランスポート ○トンネル
リモートルーターIPアドレス	

PFS　○有効 ◉無効

認証方式　◉事前共有キー　○証明書

事前共有キー

ローカル

IDタイプ　IPv4アドレス

ID

リモート

IDタイプ　IPv4アドレス

ID

証明書>>

キャンセル　OK

関連情報

- IPsec を使用して安全にネットワーク製品を管理する
  - IPsec テンプレートの IKEv1 の設定
  - IPsec テンプレートの IKEv2 設定
  - IPsec テンプレートの手動設定

IPsec テンプレートの IKEv1 の設定

テンプレート名

作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。

テンプレートを使用する

カスタム、**IKEv1 高セキュリティ**または **IKEv1 中セキュリティ**を選択します。設定項目は、選択したテンプレートにより異なります。

デフォルトのテンプレートは、**IPsec** 設定画面の**接続モード**で**メイン**と**アグレッシブ**のどちらを選択したかによって異なります。

IKE

IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。

テンプレートを使用するで**カスタム**を選択した場合、**IKEv1** を選択します。

認証タイプ

IKE 認証および暗号化を設定します。

- **DH グループ**

  このキー交換方式により、保護されていないネットワーク上で、秘密キーを安全に交換することができます。Diffie-Hellman キー交換方式では、秘密キーではなく離散対数問題を利用して、乱数および秘密キーを使って生成された公開情報が送受信されます。

  グループ 1、**グループ 2**、**グループ 5**、または**グループ 14** を選択します。
- **暗号化方式**

  DES、**3DES**、**AES-CBC 128**、または **AES-CBC 256** を選択します。
- **ハッシュ**

  MD5、**SHA1**、**SHA256**、**SHA384**、または **SHA512** を選択します。
- **SA ライフタイム**

  IKE SA のライフタイムを指定します。

  時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。

動作セキュリティ

- **プロトコル**

  ESP、**AH** または **AH+ESP** を選択します。

- ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。
- AH は、送信者を認証する IPsec プロトコルの一部であり、データの改ざんを防止します（完全性を保証します）。IP パケットでは、データはヘッダーの直後に挿入されます。また、送信者のなりすましやデータの改ざんを防止するために、パケットには、通信内容に含まれる等式を使用して計算されたハッシュ値や秘密キーなどが含まれます。ESP と異なり、通信内容は暗号化されず、データはプレーンテキストとして送受信されます。

- **暗号化方式**

  DES、**3DES**、**AES-CBC 128**、または **AES-CBC 256** を選択します。**プロトコル**で **ESP** が選択されている場合にのみ、暗号化を選択できます。
- **ハッシュ**

  なし、**MD5**、**SHA1**、**SHA256**、**SHA384** または **SHA512** を選択します。

  プロトコルで **AH+ESP** が選択されている場合、**ハッシュ（ESP）**と**ハッシュ (AH)** のそれぞれに対してプロトコルを選択します。
- **SA ライフタイム**

  IPsec SA のライフタイムを指定します。

  IPsec SA の期限が切れる前に、時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。

- **動作モード**
  トランスポートまたは**トンネル**を選択します。
- **リモートルーター IP アドレス**
  リモートルーターの IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。この情報は、**トンネル**モードが選択されている場合にのみ入力します。

SA（セキュリティアソシエーション）は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路（トンネル）を指す場合もあります。IPsec による通信で使用される SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE（インターネットキー交換）の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。

PFS

PFS では、メッセージの暗号化に使用された以前のキーからキーは導出されません。また、親キーから導出されたキーでメッセージが暗号化されている場合でも、その親キーを使用して他のキーが導出されることはありません。そのため、キーの情報が洩れた場合でも、被害はそのキーを使用して暗号化されたメッセージだけに限られます。

有効または**無効**を選択します。

認証方式

認証方式を選択します。**事前共有キー**または**証明書**を選択します。

事前共有キー

通信を暗号化する際に、事前に別の通信路を使用して暗号化キーが交換および共有されます。

認証方式で**事前共有キー**を選択した場合は、**事前共有キー**（最大 32 文字）を入力します。

- **ローカル /ID タイプ /ID**
  送信者の ID タイプを選択し、ID を入力します。
  タイプとして、**IPv4 アドレス**、**IPv6 アドレス**、**FQDN**、**E-mail アドレス**、または**証明書**を選択します。
  証明書を選択した場合は、**ID** 欄に証明書の共通名を入力します。
- **リモート /ID タイプ /ID**
  受信者の ID を選択し、その ID タイプを入力します。
  タイプとして、**IPv4 アドレス**、**IPv6 アドレス**、**FQDN**、**E-mail アドレス**、または**証明書**を選択します。
  証明書を選択した場合は、**ID** 欄に証明書の共通名を入力します。

証明書

認証方式で**証明書**を選択した場合、証明書を選択します。

選択できる証明書は、ウェブブラウザーのセキュリティ設定画面の**証明書**ページを使用して作成された証明書のみです。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して IPsec テンプレートを設定する

IPsec テンプレートの IKEv2 設定

テンプレート名

作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。

テンプレートを使用する

カスタム、**IKEv2 高セキュリティ**または **IKEv2 中セキュリティ**を選択します。設定項目は、選択したテンプレートにより異なります。

IKE

IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。

テンプレートを使用するで**カスタム**を選択した場合、**IKEv2** を選択します。

認証タイプ

IKE 認証および暗号化を設定します。

- **DH グループ**

  このキー交換方式により、保護されていないネットワーク上で、秘密キーを安全に交換することができます。Diffie-Hellman キー交換方式では、秘密キーではなく離散対数問題を利用して、乱数および秘密キーを使って生成された公開情報が送受信されます。

  グループ 1、**グループ 2**、**グループ 5**、または**グループ 14** を選択します。
- **暗号化方式**

  DES、**3DES**、**AES-CBC 128**、または **AES-CBC 256** を選択します。
- **ハッシュ**

  MD5、**SHA1**、**SHA256**、**SHA384**、または **SHA512** を選択します。
- **SA ライフタイム**

  IKE SA のライフタイムを指定します。

  時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。

動作セキュリティ

- **プロトコル**

  ESP を選択します。

ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。

- **暗号化方式**

  DES、**3DES**、**AES-CBC 128**、または **AES-CBC 256** を選択します。
- **ハッシュ**

  MD5、**SHA1**、**SHA256**、**SHA384**、または **SHA512** を選択します。
- **SA ライフタイム**

  IPsec SA のライフタイムを指定します。

  IPsec SA の期限が切れる前に、時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。
- **動作モード**

  トランスポートまたは**トンネル**を選択します。
- **リモートルーター IP アドレス**

  リモートルーターの IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。この情報は、**トンネル**モードが選択されている場合にのみ入力します。

SA（セキュリティアソシエーション）は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路（トンネル）を指す場合もあります。IPsec による通信で使用される SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE（インターネットキー交換）の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。

PFS

PFS では、メッセージの暗号化に使用された以前のキーからキーは導出されません。また、親キーから導出されたキーでメッセージが暗号化されている場合でも、その親キーを使用して他のキーが導出されることはありません。そのため、キーの情報が洩れた場合でも、被害はそのキーを使用して暗号化されたメッセージだけに限られます。

有効または**無効**を選択します。

認証方式

認証方式を選択します。**事前共有キー**、**証明書**、**EAP - MD5**、または **EAP - MS-CHAPv2** を選択します。

事前共有キー

通信を暗号化する際に、事前に別の通信路を使用して暗号化キーが交換および共有されます。

認証方式で**事前共有キー**を選択した場合は、**事前共有キー**（最大 32 文字）を入力します。

- **ローカル /ID タイプ /ID**

  送信者の ID タイプを選択し、ID を入力します。

  タイプとして、**IPv4 アドレス**、**IPv6 アドレス**、**FQDN**、**E-mail アドレス**、または**証明書**を選択します。

  証明書を選択した場合は、**ID** 欄に証明書の共通名を入力します。
- **リモート /ID タイプ /ID**

  受信者の ID を選択し、その ID タイプを入力します。

  タイプとして、**IPv4 アドレス**、**IPv6 アドレス**、**FQDN**、**E-mail アドレス**、または**証明書**を選択します。

  証明書を選択した場合は、**ID** 欄に証明書の共通名を入力します。

証明書

認証方式で**証明書**を選択した場合、証明書を選択します。

選択できる証明書は、ウェブブラウザーのセキュリティ設定画面の**証明書**ページを使用して作成された証明書のみです。

EAP

EAP は、PPP を拡張した認証プロトコルです。EAP を使用した IEEE802.1x 認証では、セッションごとに異なるキーを使用してユーザー認証が行われます。

以下の設定は、**認証方式**で **EAP - MD5** または **EAP - MS-CHAPv2** が選択されている場合にのみ必要です。

- **モード**

  サーバーモードまたは**クライアントモード**を選択します。
- **証明書**

  証明書を選択します。
- **ユーザー名**

  ユーザー名を入力します（最大 32 文字）。
- **パスワード**

  パスワードを入力します（最大 32 文字）。確認のため、パスワードは 2 回入力します。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して IPsec テンプレートを設定する

IPsec テンプレートの手動設定

テンプレート名

作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。

テンプレートを使用する

カスタムを選択します。

IKE

IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。

手動を選択します。

認証キー（ESP, AH）

認証に使用するキーを指定します。**In/Out** 値を入力します。

こうした設定は、**テンプレートを使用する**に**カスタム**が選択され、**IKE** に**手動**が選択され、**動作セキュリティ**セクションの**ハッシュ**に**なし**以外の設定が選択されているときに必要です。

設定可能な文字数は、**動作セキュリティ**セクションで**ハッシュ**に選択した設定によって異なります。

指定した認証キーの長さが、選択したハッシュアルゴリズムの長さと一致していない場合、エラーとなります。

- **MD5**：128 ビット（16 バイト）
- **SHA1**：160 ビット（20 バイト）
- **SHA256**：256 ビット（32 バイト）
- **SHA384**：384 ビット（48 バイト）
- **SHA512**：512 ビット（64 バイト）

キーをアスキーコードで指定する場合は、文字を二重引用符（"）で囲みます。

コードキー（ESP）

暗号化に使用するキーを指定します。**In/Out** 値を入力します。

こうした設定は、**テンプレートを使用する**で**カスタム**が選択され、**IKE** で**手動**が選択され、**動作セキュリティ**の**プロトコル**で **ESP** が選択されているときに必要です。

設定可能な文字数は、**動作セキュリティ**セクションで**暗号化方式**に選択した設定によって異なります。

指定したコードキーの長さが、選択した暗号化アルゴリズムの長さと一致していない場合、エラーとなります。

- **DES**：64 ビット（8 バイト）
- **3DES**：192 ビット（24 バイト）
- **AES-CBC 128**：128 ビット（16 バイト）
- **AES-CBC 256**：256 ビット（32 バイト）

キーをアスキーコードで指定する場合は、文字を二重引用符（"）で囲みます。

SPI

セキュリティー情報を識別するためのパラメーターです。複数の種類の IPsec 通信に対応するために、通常、ホストには複数の SA（Security Association）が用意されています。したがって、IPsec パケットを受信したときに、該当する SA を識別する必要があります。SPI パラメーター（SA を識別する）は、AH（認証ヘッダー）と ESP（Encapsulated Security Payload、暗号ペイロード）ヘッダーに含まれます。

こうした設定は、**テンプレートを使用する**に**カスタム**が選択され、**IKE** に**手動**が選択されているときに必要です。

In/Out 値を入力します。（3 ～ 10 文字）

動作セキュリティ

- **プロトコル**

  ESP または **AH** を選択します。

- ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。
- AH は IPsec プロトコルの一部であり、送信元の認証やデータの改ざん防止（完全性の保証）を実現します。IP パケットでは、データはヘッダーの直後に挿入されます。また、送信者のなりすましやデータの改ざんを防止するために、パケットには、通信内容に含まれる等式を使用して計算されたハッシュ

値や秘密キーなどが含まれます。ESP と異なり、通信内容は暗号化されず、データはプレーンテキストとして送受信されます。

- **暗号化方式**
  DES、**3DES**、**AES-CBC 128**、または **AES-CBC 256** を選択します。**プロトコル**で **ESP** が選択されている場合にのみ、暗号化を選択できます。
- **ハッシュ**
  なし、**MD5**、**SHA1**、**SHA256**、**SHA384**、または **SHA512** を選択します。**プロトコル**で **ESP** が選択されている場合にのみ、**なし**を選択できます。
- **SA ライフタイム**
  IKE SA のライフタイムを指定します。
  IPsec SA の期限が切れる前に、時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。
- **動作モード**
  トランスポートまたは**トンネル**を選択します。
- **リモートルーター IP アドレス**
  接続先の IP アドレス（IPv4 または IPv6）を指定します。この情報は、**トンネル**モードが選択されている場合にのみ入力します。

SA（セキュリティアソシエーション）は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路（トンネル）を指す場合もあります。IPsec による通信で使用される SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE（インターネットキー交換）の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して IPsec テンプレートを設定する

E メールを安全に送信する

- ウェブブラウザーを使用して E メール送信の設定を行う
- ユーザー認証を使用して E メールを送信する
- SSL TLS を使用して安全な E-mail 送信を行う

ウェブブラウザーを使用して E メール送信の設定を行う

E メール受信はのみ対応しています。

ウェブブラウザーを使用して、安全なユーザー認証付き E メール送信の設定、または SSL/TLS を使用した E メール送信の設定を行うことを推奨します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**をクリックします。
6. **SMTP** 欄で、**詳細設定**をクリックして、**SMTP** の状態が**有効**であることを確認します。
7. **SMTP** の設定を行います。
   - テストメールを送信して、E-mail の設定値が正しいことを確認します。
   - SMTP サーバーの設定値が不明の場合は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。
8. 完了後、**OK** をクリックします。
   E メール送信設定テストダイアログボックスが表示されます。
9. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。

関連情報

- E メールを安全に送信する

ユーザー認証を使用して E メールを送信する

本機は、ユーザー認証が必要な E-mail サーバーを経由して E-mail を送信するための SMTP-AUTH 方式をサポートしています。この方式により、非認証のユーザーによる E-mail サーバーへのアクセスが防止されます。

E メール通知および E メールレポートには、SMTP-AUTH 方式を使用できます。

ウェブブラウザーを使用して SMTP 認証を設定することを推奨します。

E-mail サーバー設定

本機の SMTP 認証方式を、お使いの E-mail サーバーが使用する方式と一致するように設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。

SMTP サーバー認証を有効にするには、ウェブブラウザーで**送信メールサーバー認証方式**の下にある **SMTP** 画面で、**SMTP-AUTH** を選択する必要があります。

関連情報

- E メールを安全に送信する

SSL TLS を使用して安全な E-mail 送信を行う

本機は、SSL/TLS 通信を必要とする E メールサーバーを経由して E メールを送信するための SSL/TLS 通信方式に対応しています。SSL/TLS 通信を使用する E メールサーバー経由で E メールを送信するには、SMTP over SSL/TLS を正しく設定する必要があります。

ウェブブラウザーを使用して SSL/TLS を設定することを推奨します。

サーバー証明書を検証する

SSL/TLS で、**SSL** または **TLS** を選択している場合、**サーバー証明書を検証**チェックボックスが自動的に選択されます。

- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。CA 証明書のインポートの必要性について確認するには、ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。
- サーバー証明書を検証する必要がない場合は、**サーバー証明書を検証**チェックボックスの選択を解除してください。

ポート番号

SSL を選択すると、**ポート**値がプロトコルと一致するように変更されます。手動でポート番号を変更するには、**SSL/TLS** を選択してからポート番号を入力します。

本機の SMTP 通信方式を、お使いの E-mail サーバーが使用する方式と一致するように設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。

ほとんどの場合、安全なウェブメールサービスには次の設定が必要です。

SMTP	**ポート**	25
	送信メールサーバー認証方式	**SMTP-AUTH**
	SSL/TLS	**TLS**

関連情報

- E メールを安全に送信する

有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

- IEEE 802.1x 認証について
- ウェブブラウザーを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する
- IEEE 802.1x 認証方式

IEEE 802.1x 認証について

IEEE 802.1x は、有線および無線 LAN の IEEE 標準であり、非認証のネットワーク機器からのアクセスを制限します。本機（サプリカント）は、アクセスポイントまたはハブを通して、RADIUS サーバー（認証サーバー）に認証要求を送信します。要求が RADIUS サーバーに確認されると、本機はネットワークにアクセスすることができます。

関連情報

- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

ウェブブラウザーを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する

- EAP-TLS 認証を使用して本機を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。

以下を使用して IEEE 802.1x 認証を設定することもできます。
- 操作パネルからの無線セットアップウィザード（無線ネットワーク）
- 本機のインストールディスクの無線セットアップウィザード（無線ネットワーク）

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
有線 LAN	左ナビゲーションバーの**有線**タブをクリックし、**有線 802.1x 認証**を選択します。
無線 LAN	左ナビゲーションバーの**無線**タブをクリックし、**無線 (エンタープライズ)** を選択します。

6. IEEE 802.1x 認証を設定します。

- 有線 LAN の IEEE 802.1x 認証を有効にするには、**有線 802.1x 認証**ページの**有線 802.1x** で**有効**を選択します。
- **EAP-TLS** 認証を使用している場合、検証のためにインストールされているクライアント証明書を（証明書の名前付きで表示）、**クライアント証明書**ドロップダウンリストから選択する必要があります。
- **EAP-FAST**、**PEAP**、**EAP-TTLS**、または **EAP-TLS** 認証を選択する場合は、**サーバー証明書の検証**ドロップダウンリストから検証方式を選択します。該当のサーバー証明書に署名した CA が発行し、あらかじめ製品にインポートされた CA 証明書を使用して、サーバー証明書を検証します。

サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから、以下の検証方式のいずれかを選択します。

オプション	詳細
検証しない	このサーバー証明書は常に信頼できます。検証は実施されません。
CA 証明書	該当のサーバー証明書に署名した CA により発行された CA 証明書を使用して、サーバー証明書の CA 信頼性を確認する検証方法。
CA 証明書 + サーバー ID	サーバー証明書の CA 信頼性に加え、サーバー証明書の共通名 *1 を確認する検証方法。

*1 共通名の検証では、サーバー証明書の共通名と、**サーバー ID** に設定された文字列を比較します。この方式を使用する前に、サーバー証明書の共通名についてシステム管理者に問い合わせて、**サーバー ID** を設定してください。

7. 設定が終了したら、**OK** をクリックします。

有線 LAN の場合：設定後、IEEE 802.1x がサポートされたネットワークに、使用製品を接続します。数分後、ネットワーク設定リストを印刷して、<**Wired IEEE 802.1x**> の状態を確認します。

オプション	詳細
Success	有線の IEEE 802.1x 機能は有効で、認証は成功しました。
Failed	有線の IEEE 802.1x 機能は有効ですが、認証は失敗しました。
Off	有線の IEEE 802.1x 機能は利用不可です。

関連情報

- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

IEEE 802.1x 認証方式

LEAP（無線ネットワーク）

軽量拡張可能認証プロトコル（LEAP：Lightweight Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社が開発した独自の EAP 方式で、ユーザー ID とパスワードを使用して認証を行います。

EAP-FAST

EAP-FAST（Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunneling）は、Cisco Systems 社が開発したプロトコルで、認証のためのユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズムを使用してトンネル認証プロセスを実現します。

本機は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

EAP-MD5（有線 LAN）

拡張可能認証プロトコルメッセージダイジェストアルゴリズム 5（EAP-MD5：Extensible Authentication Protocol-Message Digest Algorithm 5）はユーザー ID とパスワードを使用して、チャレンジ／レスポンス認証を行います。

PEAP

PEAP（Protected Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社、Microsoft® 社、および RSA セキュリティ社が開発した EAP 方式です。PEAP はユーザー ID とパスワードを送信するために、クライアントと認証サーバー間に、暗号化した Secure Sockets Layer（SSL）/Transport Layer Security（TLS）トンネルを作成します。PEAP により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本機は、以下の内部認証をサポートしています。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

EAP-TTLS

拡張可能認証プロトコルトンネル方式トランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TTLS：Extensible Authentication Protocol-Tunneled Transport Layer Security）は、ファンク・ソフトウェア社と Certicom 社によって開発されました。EAP-TTLS は、クライアントと認証サーバー間に、ユーザー ID およびパスワードを送信するための、PEAP 同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本機は、以下の内部認証をサポートしています。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

EAP-TLS

拡張可能認証プロトコルトランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TLS：Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security）では、クライアントと認証サーバーのいずれにも、デジタル証明書認証が必要です。

関連情報

- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

モバイル

- Google クラウドプリント
- Windows® 用モバイルプリント
- Print Utility

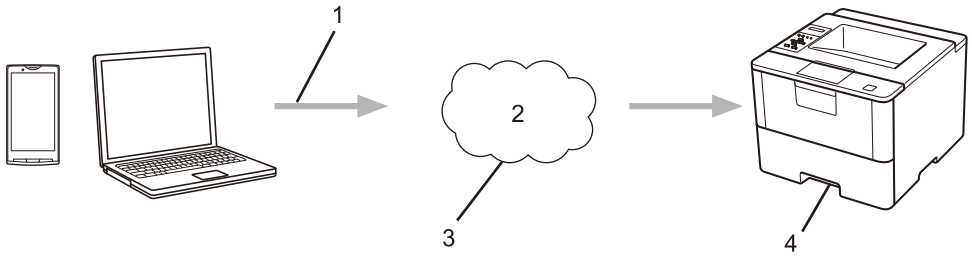
Google クラウドプリント

- Google クラウド プリントの概要
- Google クラウドプリントを使用する前に
- Google Chrome ™または Chrome OS ™から印刷する
- モバイル向けの Google Drive ™から印刷する
- モバイル向けの Gmail ™ウェブメールサービスから印刷する

Google クラウド プリントの概要

Google クラウド プリント™は Google のサービスで、プリンタードライバーをインストールすることなく、ネットワーク端末（携帯電話やパソコンなど）を使って、Google アカウントに登録されたプリンターへ印刷することができます。

Android ™アプリから印刷するには、Google Play ™ ストアから Google クラウド プリント™アプリをインストールする必要があります。



1. 印刷要求
2. インターネット
3. Google クラウドプリント™
4. 印刷

関連情報

- Google クラウドプリント

Google クラウドプリントを使用する前に

- Google クラウド プリントを使用するためのネットワーク設定
- Google Chrome ™を使用して Google クラウド プリントに本機を登録する
- ウェブブラウザーを使用して Google クラウド プリントに本機を登録する

Google クラウド プリントを使用するためのネットワーク設定

Google クラウドプリント™を使用するには、本機が、インターネットに接続しているネットワークと有線接続または無線接続されている必要があります。お使いの NEC 製品の接続および設定方法については、「かんたん設置ガイド」または本ガイドの関連箇所をご覧ください。

関連情報

- Google クラウドプリントを使用する前に

Google Chrome ™を使用して Google クラウド プリントに本機を登録する

Google アカウントをすでに作成していることを確認します。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト（https://accounts.google.com/signup）にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を開始する前に、本機が待機状態であることを確認します。

ここで説明している手順は、Windows® ユーザー向けの参考例です。
お使いの OS や環境によって、実際の画面と異なることがあります。

1. パソコンで Google Chrome ™を開きます。
2. Google アカウントにサインインします。
3. Google Chrome ™メニューアイコンをクリックし、**設定** > **詳細設定を表示** をクリックします。
4. **Google クラウド プリント** セクションで、**管理** をクリックします。
5. 画面の指示に従い、お使いの製品を登録します。
6. 本機に確認メッセージが表示されたら、[OK] ボタンを押します。

確認メッセージが画面に表示されない場合は、上記の手順を繰り返します。

7. 本機が正常に登録されると、**マイ　デバイス**欄に表示されます。

関連情報

- Google クラウドプリントを使用する前に

ウェブブラウザーを使用して Google クラウド プリントに本機を登録する

Google アカウントをすでに作成していることを確認します。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト（https://accounts.google.com/signup）にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を開始する前に、本機が待機状態であることを確認します。

本機の登録を開始する前に、本機の日時が正しく設定されていることを確認します。

1. 本機が、お使いのコンピューターまたは携帯端末と同一のネットワークに接続されていることを確認します。
2. ウェブブラウザーを起動します。
3. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1
4. パスワードを入力し、 をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
5. **ネットワーク**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
7. **Google クラウド プリント**が選択されていることを確認し、**詳細設定**をクリックします。
8. **状態**が**有効**に設定されていることを確認します。**登録**をクリックします。
9. 画面の指示に従い、お使いの製品を登録します。
10. 本機に確認メッセージが表示されたら、OK ボタンを押します。

確認メッセージが画面に表示されない場合は、上記の手順を繰り返します。

11. **Google** をクリックします。
12. Google クラウドプリント™のサインイン画面が表示されます。ご自分の Google アカウントでサインインし、画面の指示に従ってお使いの製品を登録します。
13. 製品の登録が完了したら、ウェブブラウザーの画面に戻り、**登録状態**が**登録済み**に設定されていることを確認します。

お使いの製品でセキュリティ機能ロックがサポートされている場合、各ユーザーに対して PC 印刷が制限されていても、Google クラウドプリント™による印刷は可能です。Google クラウドプリント™による印刷を制限するには、ウェブブラウザーを使用して Google クラウドプリント™を無効にするか、セキュリティ機能ロックをパブリックモードに設定して、パブリックユーザーの印刷を制限します。「関連情報」をご覧ください。

関連情報

- Google クラウドプリントを使用する前に

Google Chrome ™または Chrome OS ™から印刷する

1. 本機の電源が入っていることを確認します。
2. 印刷するウェブページを開きます。
3. Google Chrome ™メニューアイコンをクリックします。
4. **印刷** をクリックします。
5. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
6. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
7. **印刷** をクリックします。

関連情報

- Google クラウドプリント

モバイル向けの Google Drive ™から印刷する

1. 本機の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android ™機器、または iOS 機器のウェブブラウザーから Google Drive ™にアクセスします。
3. 印刷する文書を開きます。
4. メニューアイコンをタップします。
5. **印刷**をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8. または **印刷**をタップします。

関連情報

- Google クラウドプリント

モバイル向けの Gmail ™ウェブメールサービスから印刷する

1. 本機の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android ™機器、または iOS 機器のウェブブラウザーから Gmail ™ウェブメールサービスにアクセスします。
3. 印刷するメールを開きます。
4. メニューアイコンをタップします。

添付ファイルの横に **印刷** が表示される場合、添付ファイルも印刷することができます。**印刷** をタップし、携帯端末の指示に従います。

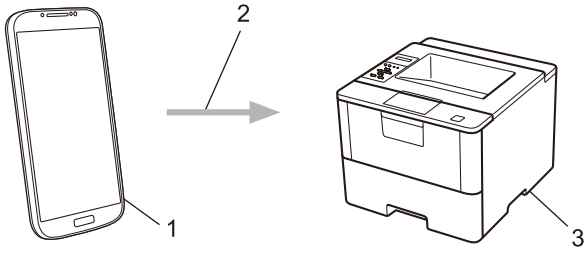
5. **印刷**をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8. または **印刷**をタップします。

関連情報

- Google クラウドプリント

Windows® 用モバイルプリント

Windows® 用モバイルプリントは、Windows® 携帯端末からワイヤレスで印刷することができる機能です。携帯端末にプリンタードライバーをインストールしなくても、本機が接続されているネットワークに接続して印刷できます。多くの Windows® アプリがこの機能をサポートしています。



1. Windows® 携帯端末（Windows® 10 Mobile 以降）
2. Wi-Fi® 接続
3. お使いの NEC 製品

関連情報

- モバイル

Print Utility

Print Utility はスマートフォン／タブレット用の無料アプリケーションです。スマートフォン／タブレットからプリントできます。

詳しくは、次を参照してください。

- iOS の場合：「Print Utility for iOS」は App Store から無料でダウンロードできます。
- Android の場合：「Print Utility for Android」は Google Play から無料でダウンロードできます。

関連情報

- モバイル

トラブルシューティング

本機の使用時に生じやすい一般的な問題を解決するには、この章をご覧ください。ほとんどの問題はご自身で解決できます。

重要

弊社純正以外の部品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。

まず、以下の点を確認してください。

- 本機の電源コードが正しく接続され、本機の電源がオンになっている。「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
- 本機の保護部材がすべて取り外されている。「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
- 用紙トレイに用紙が正しくセットされている。
- 本機とパソコンにインターフェイスケーブルがしっかりと接続されている。または、無線接続が製品とパソコンの両方で設定されている。
- エラーとメンテナンスメッセージ

各項目を確認しても問題が解決しない場合は、問題を特定し、「関連情報」をご覧ください。

関連情報

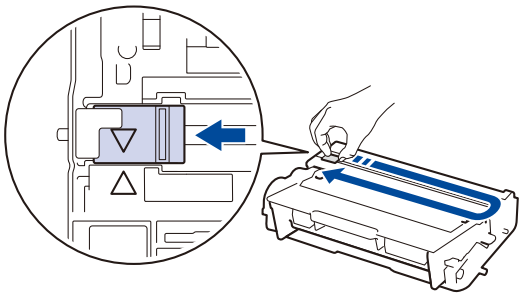
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 紙詰まり
- 印刷の問題
- 印刷品質の改善
- ネットワークの問題
- その他の問題
- 本機の情報を確認する
- リセット機能

エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

高度な機能を備えたオフィス製品によく見られるように、エラーが発生したり、消耗品の交換が必要なことがあります。その場合、本機はエラーや必要な定期メンテナンスを特定し、適切なメッセージを表示します。最も一般的なエラーおよびメンテナンスメッセージを表に記載します。

エラーを解決し、メッセージを消すには **「対処方法」**欄の指示に従ってください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ｲﾝｻﾂ ﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾃﾞﾝｹﾞﾝ ヲ ｲﾚﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ .] ##	製品に機械的な異常があります。	• 本機の電源を切るには、⏻を長押しし、数分待ってから、電源をもう一度入れます。 • エラーが解決しない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。
[ｲﾝｻﾂﾃﾞｰﾀ ｲｯﾊﾟｲ]	製品のメモリーが一杯です。	**Cancel** を押して、保存済みのセキュリティ印刷データを削除します。
[ｲﾝｻﾂﾍﾟｰｼﾞｽｳ ﾁｮｳｶ]	セキュリティー機能ロック 3.0 に設定された印刷の上限に達しました。	管理者に問い合わせて、お客様のセキュリティー機能ロックの設定値を確認します。
[ｶﾊﾞｰｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ ﾊﾞｯｸｶﾊﾞｰ ヲ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ .]	定着ユニットカバーが完全に閉まっていません。	製品のバックカバーの内側にある定着ユニットカバーを閉じます。
[ｶﾊﾞｰｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰ ヲ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ .]	フロントカバーが完全に閉まっていません。	本機のフロントカバーを開け、しっかりと閉めます。
[ｶﾐﾂﾞﾏﾘ MP ﾄﾚｲ]	多目的トレイの内側で用紙が詰まっています。	すべての詰まった用紙を多目的トレイの内側および周囲から取り除きます。**Go** を押します。
[ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ｳｼﾛ]	製品の後方で用紙が詰まっています。	定着ユニットカバーを開け、すべての詰まった用紙を取り除きます。定着ユニットカバーを閉じます。
[ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾄﾚｲ 1] [ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾄﾚｲ 2] [ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾄﾚｲ 3]	表示された用紙トレイの内側で用紙が詰まっています。	液晶ディスプレーに表示されたトレイを引き出してすべての詰まった用紙を取り除きます。
[ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾅｲﾌﾞ]	製品の内部で用紙が詰まっています。	フロントカバーを開けてトナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを取り外し、すべての詰まった用紙を引き出します。フロントカバーを閉じます。
[ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾘｮｳﾒﾝ]	両面トレイまたはバックカバーの内側で用紙が詰まっています。	両面トレイを取り外し、バックカバーを開けてすべての詰まった用紙を引き出します。
[ｻｲｽﾞ ｴﾗｰ]	プリンタードライバーで指定した用紙サイズは、指定したトレイでは対応していません。	指定したトレイで対応している用紙サイズを選択します。
[ｻｲｽﾞ ｴﾗｰ ﾘｮｳﾒﾝ Cancel ﾎﾞﾀﾝ ヲ ｵｼﾃ ｼﾞﾄﾞｳ ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ ｶﾉｳﾅ ﾖｳｼ ヲ ﾄﾚｲ ﾆ ｲﾚﾃ , ｵﾅｼﾞ ﾖｳｼｻｲｽﾞ ヲ ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ ﾃﾞ ｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ .]	本機の用紙サイズ設定で指定された用紙サイズは、自動両面印刷には使用できません。	（必要な場合は）**Cancel** を押します。 トレイに正しいサイズの用紙をセットし、トレイの設定をその用紙サイズに合わせます。 両面印刷に対応している用紙サイズを選択します。 自動両面印刷に使用できる用紙サイズは A4 です。
	トレイにセットされている用紙サイズが正しくないか、自動両面印刷には使用できない用紙です。	

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ﾄﾅｰｶﾞ ｶｸﾆﾝﾃﾞｷﾏｾﾝ]	トナーカートリッジが正しく取り付けられていません。	トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを取り除きます。トナーカートリッジをいったん取り出し、ドラムカートリッジに戻します。トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機にもう一度取り付けます。 問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。
[ﾄﾅｰｶﾞ ｾｯﾄｻﾚﾃｲﾏｾﾝﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰ ヲ ｱｹﾃ ﾄﾅｰ ヲ ﾄﾘﾂｹﾃｸﾀﾞｻｲ.]	トナーカートリッジまたは、トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットが正しく取り付けられていません。	トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを取り除きます。ドラムカートリッジからトナーカートリッジをいったん取り除き、ドラムカートリッジにもう一度取り付けます。トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機にもう一度取り付けます。問題が解決しない場合は、トナーカートリッジを新しいものに交換します。
[ﾄﾅｰｺｳｶﾝ]	トナーカートリッジの寿命が近づいています。本機はすべての印刷操作を停止します。	トナーカートリッジを新しいものに交換してください。
[ﾄﾚｲ 1 ｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ] [ﾄﾚｲ 2 ｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ] [ﾄﾚｲ 3 ｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ]	用紙トレイが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。	液晶ディスプレーに表示されたトレイを再装着します。
[ﾄﾚｲｶﾞ ｵｵｽｷﾞﾏｽ ﾃﾞﾝｹﾞﾝ ヲ ｷﾘ , ｵﾌﾟｼｮﾝﾄﾚｲ ヲ ﾄﾘﾊｽﾞｼﾃｸﾀﾞｻｲ.]	装着されているトレイモジュール（オプション）の数が最大数を超えました。	トレイモジュール（オプション）の数を減らしてください。
[ﾄﾞﾗﾑ ｵﾃｲﾚ ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰ ヲ ｱｹﾃ ﾄﾞﾗﾑﾕﾆｯﾄ ﾆ ﾂｲﾃｲﾙ ｸﾞﾘｰﾝﾉﾂﾏﾐﾖ ｻﾕｳﾆ ｳｺﾞｶｼﾃｸﾀﾞｻｲ.]	ドラムカートリッジのコロナワイヤーを清掃する必要があります。	ドラムカートリッジのコロナワイヤーを清掃してください。  「関連情報」をご覧ください：コロナワイヤーを清掃してください 問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジを新しいものに交換します。
	ドラムカートリッジまたは、トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットが正しく取り付けられていません。	ドラムカートリッジを取り外した後、ドラムカートリッジからトナーカートリッジをいったん取り除き、ドラムカートリッジにもう一度取り付けます。ドラムカートリッジを、本機にもう一度取り付けます。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ]	ドラムカートリッジの交換時期です。	ドラムカートリッジを新しいものに交換してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムカートリッジを交換する
	新しいドラムカートリッジの取り付け時に、ドラムカートリッジカウンターがリセットされませんでした。	ドラムカートリッジカウンターをリセットします。 新しいドラムカートリッジに付属の説明書をご覧ください。
[ﾄﾞﾗﾑﾕﾆｯﾄｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰ ﾖ ｱｹﾃ ﾄﾞﾗﾑﾕﾆｯﾄ ﾖ ﾄﾘﾂｹﾃｸﾀﾞｻｲ .]	ドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。	トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットをもう一度取り付けます。
[ﾋｰﾀｰ ｶｸﾆﾝﾁｭｳ]	定着ユニットの温度が、指定された時間内に指定された温度まで上がりません。	(⏻) を長押しして本機の電源を切り、数秒待ってから、電源をもう一度入れます。電源を入れたまま、製品を 15 分間待機状態にします。
	定着ユニットが熱すぎます。	
[ﾏﾓﾅｸ ﾄﾅｰｺｳｶﾝ]	液晶ディスプレーにこのメッセージが表示されても、まだ印刷できます。トナーカートリッジの寿命が近づいています。	新しいトナーカートリッジを注文して、液晶ディスプレーに［ﾄﾅｰｺｳｶﾝ］と表示された場合に、すぐに交換できるようにします。
[ﾏﾓﾅｸ ﾄﾞﾗﾑｺｳｶﾝ]	ドラムカートリッジの寿命が近づいています。	液晶ディスプレーに ［ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ］が表示される前に新しいドラムカートリッジを注文してください。
[ﾒﾓﾘｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ]	製品のメモリーが一杯です。	**Cancel** を押して印刷解像度を低くします。
[ﾖｳｼﾖｵｸﾚﾏｾﾝ ﾄﾚｲ 2] [ﾖｳｼﾖｵｸﾚﾏｾﾝ ﾄﾚｲ 3]	指定した用紙トレイから用紙を送れませんでした。	液晶ディスプレーに表示されたトレイを引き出してすべての詰まった用紙を取り除きます。
[ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ]	用紙がないか、用紙トレイに用紙が正しくセットされていません。	• 用紙トレイに用紙をセットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 • 用紙トレイに紙が残っている場合は取り出し、もう一度セットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 • 用紙トレイに用紙を入れすぎないでください。
[ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ MP]	多目的トレイの用紙が切れているか、多目的トレイに用紙が正しくセットされていません。	次のいずれかを行います。 • 多目的トレイに用紙をセットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 • 用紙トレイに紙が残っている場合は取り出し、もう一度セットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ﾖｳｼｶﾞｱﾘﾏｾﾝ ﾄﾚｲ 1] [ﾖｳｼｶﾞｱﾘﾏｾﾝ ﾄﾚｲ 2] [ﾖｳｼｶﾞｱﾘﾏｾﾝ ﾄﾚｲ 3]	指定した用紙トレイから用紙を送れませんでした。	次のいずれかを行います。 • 液晶ディスプレーに表示されたトレイに用紙をセットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 • 用紙トレイに紙が残っている場合は取り出し、もう一度セットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 • 用紙トレイに用紙を入れすぎないでください。
[ﾖｳｼｻｲｽﾞ ｶﾞ ｱｲﾏｾﾝ #S ｻｲｽﾞ ﾉ ﾖｳｼ ヲ #T ﾆ ｲﾚﾃ , Go ﾎﾞﾀﾝ ヲ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ .]	トレイの用紙サイズが正しくありません。	液晶ディスプレーに表示されたトレイに正しいサイズの用紙をセットし、トレイの設定をその用紙サイズに合わせます。**Go** を押します。
[ﾖｳｼｼｭﾙｲｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ]	プリンタードライバーで指定された用紙タイプが本機のメニューで指定された用紙タイプと一致しません。	液晶ディスプレーに表示されたトレイに正しいタイプの用紙をセットして、本機の用紙タイプ設定で正しいメディアタイプを選択してください。
[ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ ﾃﾞｷﾏｾﾝﾊﾞｯｸｶﾊﾞｰ ヲ ﾄｼﾞﾃ ﾘｮｳﾒﾝﾄﾚｲ ヲ ｲﾚﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ .]	製品のバックカバーが完全に閉まっていません。	本機のバックカバーをロックするまで完全に閉じます。
	両面トレイが完全に装着されていません。	両面トレイを本機へしっかりと装着します。
[ﾘﾖｳ ﾃﾞｷﾏｾﾝ]	使用する機能は、セキュリティー機能ロック 3.0 により制限されています。	管理者に問い合わせて、お客様のセキュリティー機能ロックの設定値を確認します。
[ﾚｲｷｬｸﾁｭｳ]	本機内側の温度が高すぎます。本機は現在の印刷ジョブを一時停止し、冷却モードに入ります。	製品内のファンの動作音が聞こえ、排気口が遮られていないことを確認してください。 ファンが回っている場合は、排気口の周囲にある障害物を取り除きます。 製品はオンの状態にしますが、数分間は使用しないでください。ファンが回っていない場合、本機の電源を切り、数分後に再度電源を入れます。

関連情報

- トラブルシューティング

関連トピック：

- 消耗品の交換
- 用紙トレイに用紙をセットして印刷する
- 多目的トレイ（MP トレイ）に用紙をセットして印刷する
- ドラムカートリッジを交換する
- コロナワイヤーを清掃してください

紙詰まり

用紙を追加する際は、必ずトレイにある残りの用紙を一度出し、追加する用紙と一緒にばらつきがないようにまとめてください。これにより、複数枚の紙が同時に給紙され、紙詰まりを起こすのを防ぎます。

⚠ 警告

- トレイを引き抜いて紙詰まり処理を行う場合には、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

- 機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

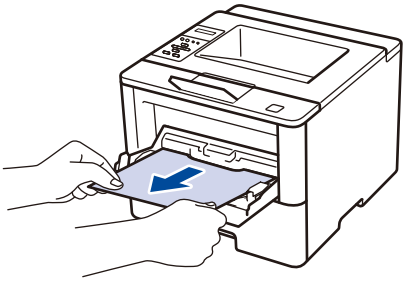
関連情報

- トラブルシューティング
  - 多目的トレイで紙が詰まっている
  - 用紙トレイで紙が詰まっている
  - 製品の背面の用紙詰まり
  - 製品の内部で紙が詰まっている
  - 両面トレイの内部で紙が詰まっている

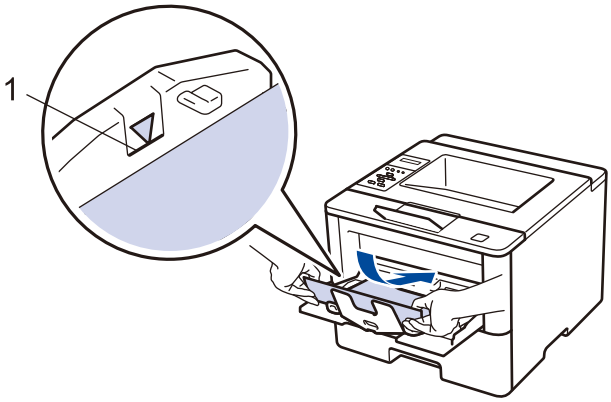
多目的トレイで紙が詰まっている

本機の操作パネルまたはステータスモニターが製品の多目的トレイに紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 多目的トレイから用紙を取り除きます。
2. すべての詰まった用紙を多目的トレイの内側および周囲から取り除きます。



3. 用紙の束をあおぐようにしごいてから、多目的トレイへもう一度セットしてください。
4. 多目的トレイに用紙を再びセットする際には、トレイ両側の用紙最大位置（1）を超えていないことを確認してください。



5. **Go** を押して印刷を再開します。

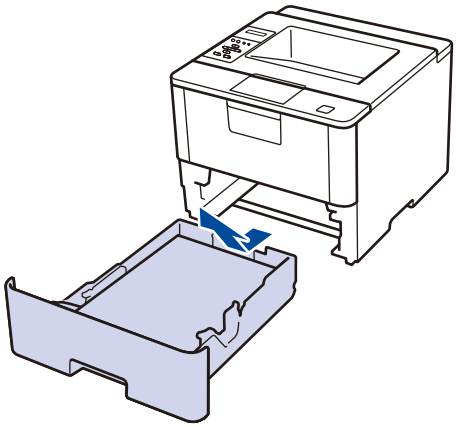
関連情報

- 紙詰まり

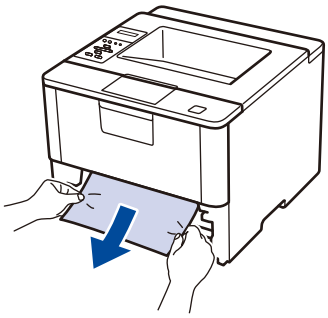
用紙トレイで紙が詰まっている

本機の操作パネルまたはステータスモニターが用紙トレイに紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 用紙トレイを本機から完全に引き出します。

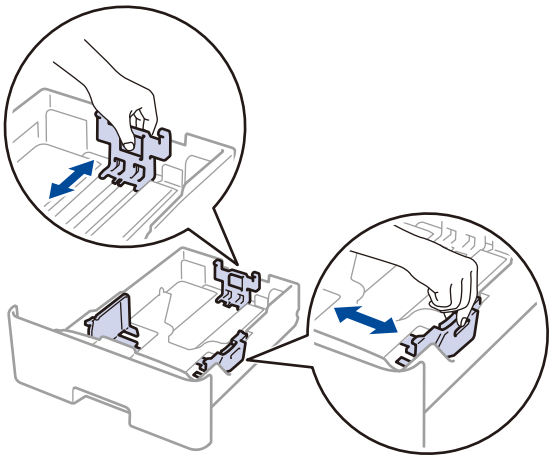


2. 詰まった紙をゆっくりと引き抜きます。

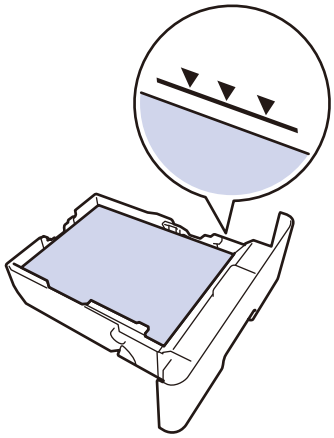


両手で詰まった紙を下方向に引っ張ると紙を簡単に取り除くことができます。

3. また紙詰まりが起きないよう、用紙の束をあおぐようにしごいてから、用紙サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。



4. 用紙が用紙最大位置（▼▼▼）以下にあることを確認します。



5. 用紙トレイを本機にしっかりと取り付けます。

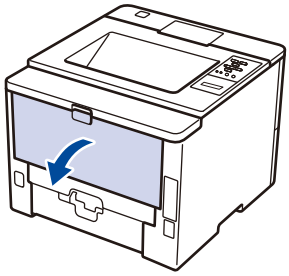
関連情報

- 紙詰まり

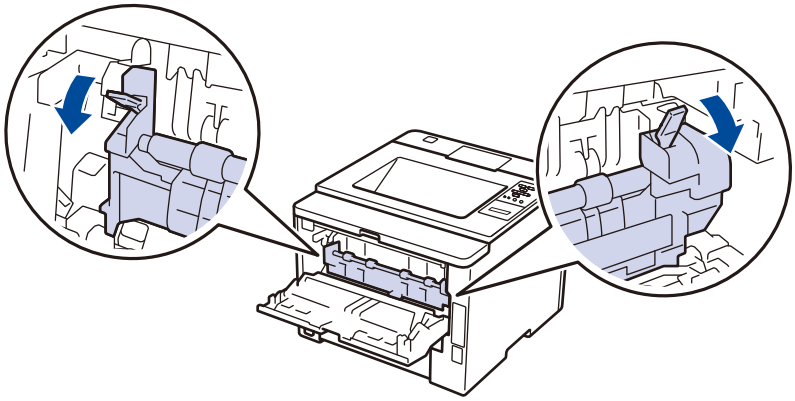
製品の背面の用紙詰まり

本機の操作パネルまたはステータスモニターが製品の後方（背面）に紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 本機の電源を入れたまま 10 分間放置して、本機内部の非常に高温の部品が内蔵ファンにより冷却されるのを待ちます。
2. バックカバーを開きます。



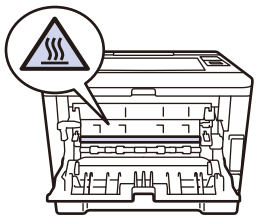
3. 左右の緑色のレバーを手前に引いて、定着ユニットカバーを外します。



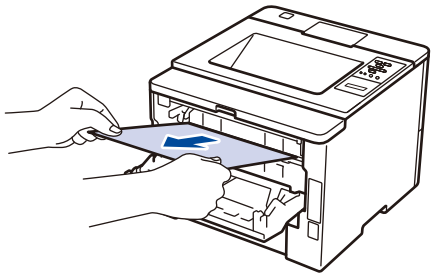
⚠ 注意

高温注意

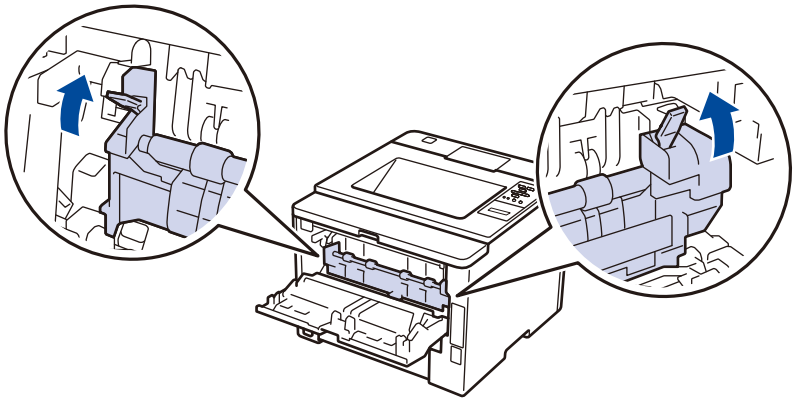
機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。



4. 両手を使って定着ユニットから詰まっている紙を優しく引っ張ります。



5. 定着ユニットカバーを閉じます。



6. 本機のバックカバーをロックするまで完全に閉じます。

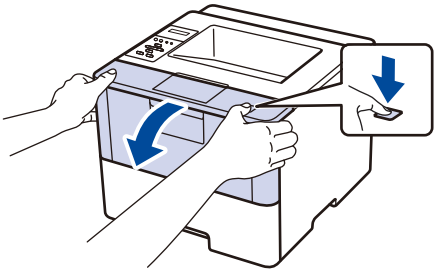
関連情報

- 紙詰まり

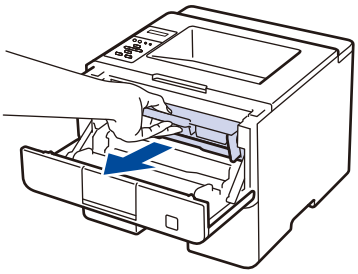
製品の内部で紙が詰まっている

本機の操作パネルまたはステータスモニターが製品内部に紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 本機の電源を入れたまま 10 分間放置して、本機内部の非常に高温の部品が内蔵ファンにより冷却されるのを待ちます。
2. フロントカバーを開けます。



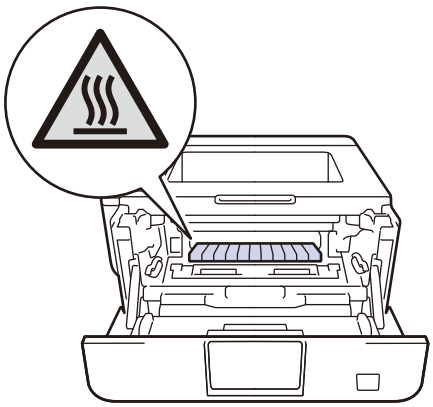
3. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを取り除きます。



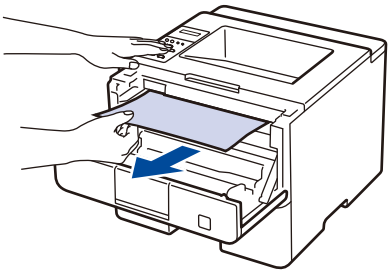
⚠ 注意

高温注意

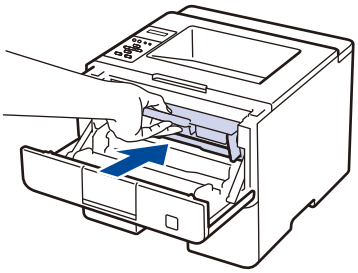
機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。



4. 詰まった紙をゆっくりと引き抜きます。



5. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機に取り付けます。



6. フロントカバーを閉じます。

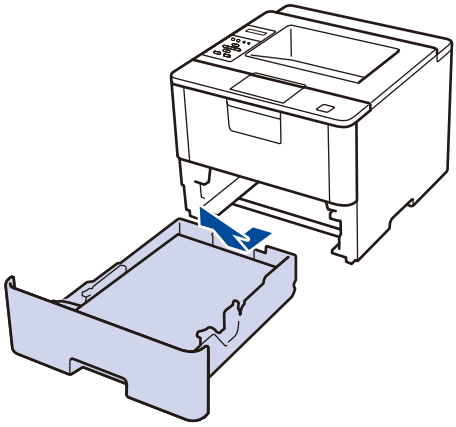
関連情報

- 紙詰まり

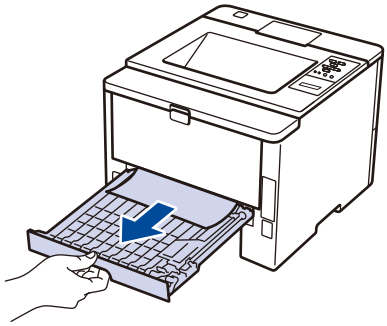
両面トレイの内部で紙が詰まっている

本機の操作パネルまたはステータスモニターが両面用紙トレイに紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

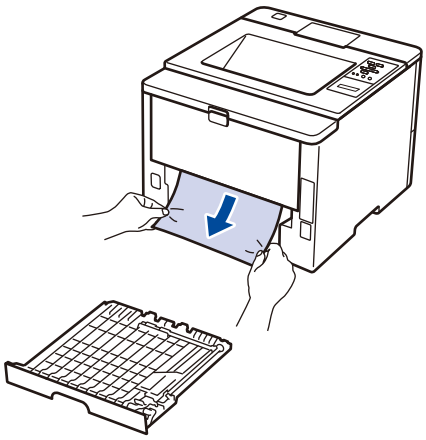
1. 本機の電源を入れたまま 10 分間放置して、本機内部の非常に高温の部品が内蔵ファンにより冷却されるのを待ちます。
2. 用紙トレイを本機から完全に引き出します。

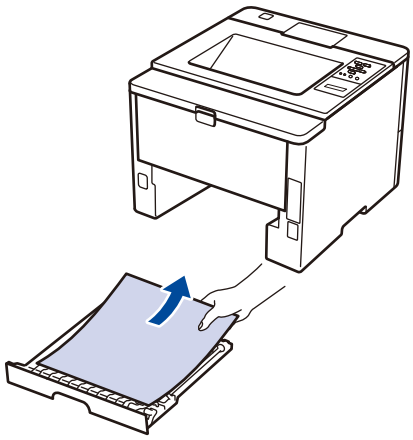


3. 本機の背面で両面トレイを本機から完全に引き出します。

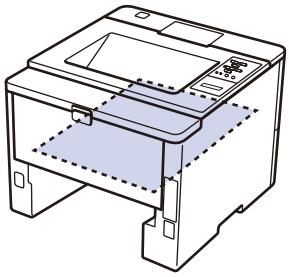


4. 詰まっている紙を本機または両面トレイから引き抜きます。

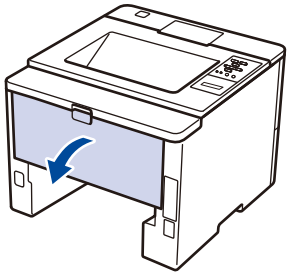




5. 静電気により製品内に詰まった紙を取り除きます。

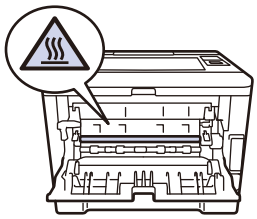


6. 紙が両面トレイ内にない場合、バックカバーを開きます。

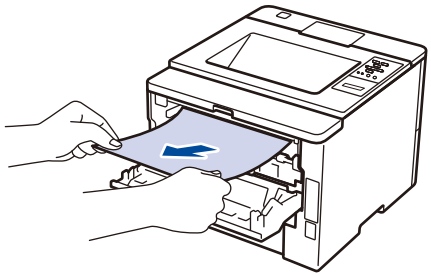


⚠ 注意

高温注意
機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。



7. 両手を使って本機の背面から詰まっている紙を優しく引き抜きます。



8. 本機のバックカバーをロックするまで完全に閉じます。
9. 本機の背面に両面トレイをしっかりと設置します。
10. 本機の前面に用紙トレイをしっかりと設置します。

関連情報

- 紙詰まり

印刷の問題

問題	対応
印刷されない。	適切にプリンタードライバーがインストールされ、選択されていることを確認します。
	ステータスモニターか操作パネルがエラーを表示しているかを確認します。
	本機がオンラインであることを確認します。 • Windows®7 および Windows Server® 2008 R2 / **スタート** > **デバイスとプリンター**をクリックします。**NEC MultiWriter 5350** を右クリックし、**印刷ジョブの表示**をクリックします。メニューバーの**プリンター**をクリックします。**プリンターをオフラインで使用する**が選択されていないことを確認します。 • Windows Server® 2008 / **スタート** > **コントロール パネル** > **ハードウェアとサウンド** > **プリンタ**をクリックします。**NEC MultiWriter 5350** を右クリックします。**プリンタをオンラインで使用する**が一覧にないことを確認します。一覧にある場合、このオプションをクリックして、ドライバーをオンラインで設定します。 • Windows® 8 および Windows Server® 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定** > **コントロール パネル** > **ハードウェアとサウンド** > **デバイスとプリンターの表示**をクリックします。**NEC MultiWriter 5350** を右クリックします。**印刷ジョブの表示**をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーで **プリンター** をクリックし、**プリンターをオフラインで使用する** が選択されていないことを確認します。 • Windows® 10 および Windows Server® 2016 > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。**NEC MultiWriter 5350** を右クリックします。**印刷ジョブの表示**をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーで **プリンター** をクリックし、**プリンターをオフラインで使用する** が選択されていないことを確認します。 • Windows Server® 2012 R2 **スタート**画面で**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。**NEC MultiWriter 5350** を右クリックします。**印刷ジョブの表示**をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーで**プリンター**をクリックし、**プリンターをオフラインで使用する**が選択されていないことを確認します。

問題	対応
	本機が電源オフモードになっていないことを確認します。 本機が電源オフモードになっている場合、操作パネルの (⏻) を押して印刷データを再送信します。
本機が印刷しません、または、印刷を停止しました。	**Cancel** を押します。 本機は印刷ジョブをキャンセルし、メモリーから削除します。印刷が完了していない可能性があります。印刷データを再送信してください。
本機が予期せず印刷したり、不要なデータを印刷したりします。 ヘッダーやフッターが画面上の文書には表示されますが、印刷すると出てきません。	ページの上部と下部に印刷できない領域があります。この領域を考慮に入れて、文書の上下の余白を調整してください。
	Cancel を押します。
	アプリケーションが本機と合わせて動作する設定になっていることを確認します。
	アプリケーションの印刷画面で、弊社プリンタードライバーが選択されていることを確認します。
本機で、最初の 2 ページは正しく印刷されますが、その後のページにテキストがありません。	アプリケーションが本機と合わせて動作する設定になっていることを確認します。
	お使いのコンピューター が 本機の入力バッファの信号を完全認識できていません。インターフェイスに対応したケーブルを正しく接続したことを確認します。
本機で、プリンタードライバーの設定が両面印刷であり、自動両面印刷がサポートされているにもかかわらず、用紙の両面印刷ができません。	プリンタードライバーの用紙サイズ設定を確認します。A4 を用紙サイズに選択した場合、重さは 60 ～ 105 g/m^2 である必要があります。
印刷速度が遅すぎる。	プリンタードライバーの設定を変更してください。解像度が最も高い設定になっている場合、データ処理、送信、印刷に時間がかかります。
製品に用紙が送り込まれていかない。	用紙トレイに紙が残っている場合は、曲がっていないか確認します。用紙がカールしている場合は、まっすぐな状態に伸ばします。用紙の束を取り出し、裏表を逆にしてから用紙トレイへ戻すと問題が解決する場合があります。
	用紙トレイにある用紙の量を減らし、再度印刷してください。
	多目的トレイ (MP トレイ) が、プリンタードライバーの **給紙方法**で選択されていないことを確認してください。
	給紙ローラーを清掃します。
本機が多目的トレイから用紙を送りません。	用紙をよくさばいてから、多目的トレイへもう一度しっかりとセットしてください。
	多目的トレイ (MP トレイ) が、プリンタードライバーの **給紙方法** で選択されていることを確認してください。
封筒が送られません。	封筒を多目的トレイにセットします。なおアプリケーションで、お使いの封筒のサイズに合わせた印刷設定を行う必要があります。ほとんどの場合、アプリケーションのページ設定メニューやドキュメント設定メニューで設定できます。

関連情報

- トラブルシューティング

関連トピック：

- お使いのパソコンからの本機の状態を監視する （Windows®）
- パソコンから本機の状態を監視する（Mac）
- 印刷ジョブをキャンセルする
- 用紙トレイに用紙をセットして印刷する
- 給紙ローラーを清掃する
- 多目的トレイ（MP トレイ）に用紙をセットして印刷する

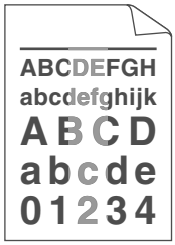
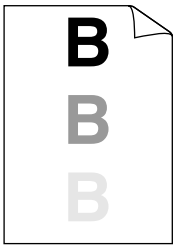
印刷品質の改善

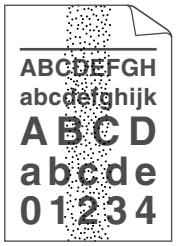
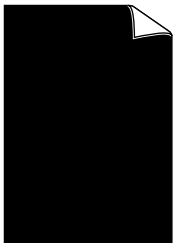
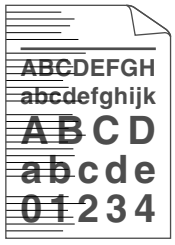
印刷品質に問題がある場合は、まずテストページを印刷します。印刷物に問題がなければ、本機の問題ではないと考えられます。インターフェイスケーブルの接続を確認し、他の原稿を印刷してみてください。本機からの印刷物またはテストページの品質に問題がある場合は、表に示されている低品質の印刷例を参照し、推奨事項に従ってください。

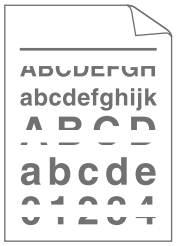
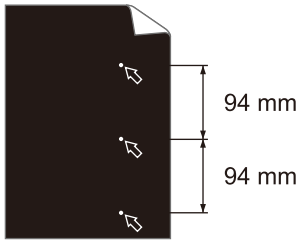
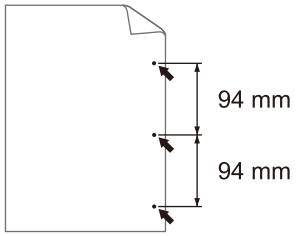
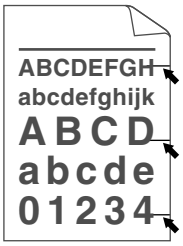
重要

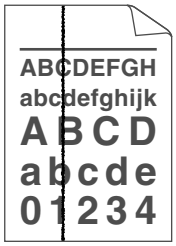
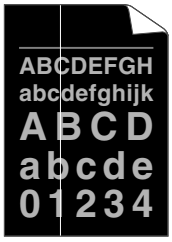
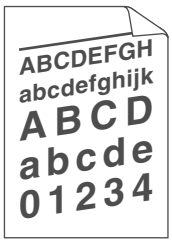
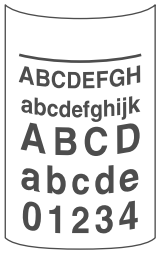
NEC 製以外の部品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。

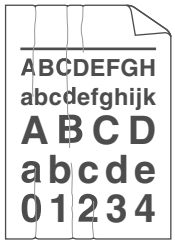
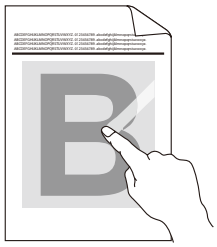
1. 高品質の印刷を行うために、推奨される印刷用紙をご利用ください。仕様どおりの用紙をお使いください。
2. トナーカートリッジとドラムカートリッジが正しく取り付けられているか確認します。

印字品質が低い例	推奨
 ぼやける	• 本機にトナー交換のステータスが表示されたら、新しいトナーカートリッジと交換します。 • 本機の設置環境を確認します。高温多湿の環境に設置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。 • ページ全体の色が薄い場合は、トナーセーブがオンになっている場合があります。本機のメニュー設定またはプリンタードライバーでトナー節約モードをオフにします。 • ドラムカートリッジを清掃してください。 • ドラムカートリッジのコロナワイヤーを清掃してください。 • トナーカートリッジを新品に交換します。 • ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。
 灰色の背景	• 本機の設置環境を確認します。高温多湿の環境では、背景に陰影がつきやすくなります。 • ドラムカートリッジを清掃してください。 • トナーカートリッジを新品に交換します。 • ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。
 ゴースト	• 本機の設置環境を確認します。乾燥や低温の環境は、印刷品質の問題の原因となる場合があります。 • プリンタードライバーで適切なメディアタイプを選択します。 • メニュー設定で適切なメディアタイプを選択します。 • ドラムカートリッジを清掃してください。 • ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。 • トナーカートリッジを新品に交換します。 • 定着ユニットが汚れている可能性があります。 お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

印字品質が低い例	推奨
 斑点が付く	• ドライバーのメディアタイプ設定が、お使いの用紙タイプと一致していることを確認します。 • ドラムカートリッジを清掃してください。 • トナーカートリッジが損傷している可能性があります。 トナーカートリッジを新品に交換します。 • ドラムカートリッジが損傷している可能性があります。 ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。 • 定着ユニットが汚れている可能性があります。 お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。
 空洞ができる	• プリンタードライバーで **厚紙** モードを選択するか、現在よりも薄い用紙を使用します。 • メニュー設定で適切なメディアタイプを選択します。 • 本機の設置環境を確認します。多湿の環境は、印刷文字に空洞ができる原因となります。 • ドラムカートリッジが損傷している可能性があります。 ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。
 全面黒で印刷される	• ドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃してください。 • ドラムカートリッジが損傷している可能性があります。 ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。
 ページ全体に白線が入る	• プリンタードライバーで適切なメディアタイプを選択します。 • メニュー設定で適切なメディアタイプを選択します。 • この問題は自然に解決することがあります。この問題を解決するには、複数の空白ページを印刷します（特に、長期間に渡って本機を使用していなかった場合）。 • ドラムカートリッジを清掃してください。 • ドラムカートリッジが損傷している可能性があります。 ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。
 ページ全体に線が入る	• ドラムカートリッジを清掃してください。 • ドラムカートリッジが損傷している可能性があります。 ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。

印字品質が低い例	推奨
 ページ全体に白線、帯または縞状の色むらが出る	• 本機の設置環境を確認します。高温多湿の環境は、印刷品質の問題の原因となる場合があります。 • ドラムカートリッジを清掃してください。 • 複数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジを新品に交換します。
 黒いテキストとグラフィクスに 94 ミリ間隔で白点が付く  94 ミリ間隔で黒点が付く	• 複数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラムカートリッジにラベルの糊などの異物が付着している可能性があります。ドラムカートリッジを清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムカートリッジを清掃してください • ドラムカートリッジが損傷している可能性があります。 ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。
 ページ全体に黒いトナーの跡が付く	• レーザープリンターでラベルシートを使用すると、シートの糊がドラム表面に付着する場合があります。ドラムカートリッジを清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムカートリッジを清掃してください • クリップやホッチキスの付いた用紙を使用すると、ドラムカートリッジが損傷する場合があります。 • ドラムカートリッジを開封したまま直射日光の当たる場所（または室内照明の当たる場所に長期間）置いておくと、ユニットが損傷する可能性があります。 • ドラムカートリッジを清掃してください。 • トナーカートリッジが損傷している可能性があります。 トナーカートリッジを新品に交換します。 • ドラムカートリッジが損傷している可能性があります。 ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。

印字品質が低い例	推奨
 印刷物の下部にトナーの汚れが付着する	• 緑色のタブをスライドし、ドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃します。 ドラムカートリッジの緑色のタブが元の位置にあることを確認します。 • トナーカートリッジが損傷している可能性があります。 トナーカートリッジを新品に交換します。 • ドラムカートリッジが損傷している可能性があります。 ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。 • 定着ユニットが汚れている可能性があります。 お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。
 ページ下部に白線が入る	• 破けた紙片、付箋または埃などの異物が、本機内またはトナーカートリッジやドラムカートリッジ周辺にないことを確認します。 • トナーカートリッジが損傷している可能性があります。 トナーカートリッジを新品に交換します。 • ドラムカートリッジが損傷している可能性があります。 ドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。
 画像が歪む	• 紙またはその他の印刷用紙が正しく用紙トレイにセットされ、用紙ガイドが適切な位置にあることを確認します。 • 用紙ガイドを正確に合わせます。 • 用紙トレイに紙を入れ過ぎている可能性があります。 • 用紙タイプと品質を確認します。 • 本機内に破れた紙などの紙片がないかを確認します。 • 自動両面印刷を行うときにのみ問題が発生する場合は、両面トレイに破れた紙が残っていないかを確認します。両面トレイが完全に挿入されバックカバーが完全に閉まっていることを確認します。
 曲がっている／波打っている	• 用紙タイプと品質を確認します。高温多湿の環境下にあると、用紙が曲がってしまいます。 • 本機を頻繁に使用しない場合、用紙が用紙トレイに長期間置かれていることがあります。用紙トレイの用紙の束を裏返します。また、用紙をさばいてから、用紙トレイでその向きを 180 度回転させます。 • バックカバー（背面排紙トレイ）を開き、背面排紙トレイに印刷済みの用紙を排紙できるようにします。 • 弊社推奨の印刷用紙を使用しない場合は、プリンタードライバーで **用紙のカールを軽減する**モードを選択します。

印字品質が低い例	推奨
 しわまたは折り目が付く	• 用紙が正しくセットされていることを確認します。 • 用紙タイプと品質を確認します。 • トレイの用紙の束を裏返すか、給紙トレイの用紙を 180 度回転させます。
 定着不良	• ドライバーのメディアタイプ設定が、お使いの用紙タイプと一致していることを確認します。 • プリンタードライバーで**トナーの定着を改善する**モードを選択します。 それでも改善されない場合は、**封筒 (薄め)** のプリンタードライバーの設定を厚紙設定に変更します。封筒に印刷する場合は、メディアタイプ設定で**封筒 (厚め)** を選択します。
 封筒がよじれてしまう	• 封筒を印刷するときはバックカバー（背面排紙トレイ）が開いた状態であることを確認します。 • 封筒が多目的トレイから送られていることを確認します。

関連情報

- トラブルシューティング

関連トピック：

- テスト印刷
- ドラムカートリッジを清掃してください

ネットワークの問題

- エラーメッセージ
- ネットワーク診断修復ツールを使用する （Windows®）
- 本機のネットワーク設定はどこにありますか？
- 無線ネットワーク設定を完了できませんと表示された場合
- 本機からネットワーク経由で印刷できない
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

エラーメッセージ

エラーが発生すると、本機にエラーメッセージが表示されます。最も一般的なエラーメッセージを表に記載します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ｾﾂｿﾞｸ ｴﾗｰ]	他の機器が同時に、Wi-Fi Direct ネットワークに接続しようとしています。	Wi-Fi Direct への接続を試みている機器がないことを確認してから、Wi-Fi Direct の設定をもう一度行います。
[ｾﾂｿﾞｸ ｼｯﾊﾟｲｼﾏｼﾀ]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定中には、本機とお使いの携帯端末は通信できません。	• 携帯端末を本機に近づけます。 • 本機と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • WPS の PIN 方式を使用している場合、PIN コードは必ず正確に入力してください。
[ﾃﾞﾊﾞｲｽｶﾞ ﾐﾂｶﾘﾏｾﾝ]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定時に、本機がお使いの携帯端末を認識できません。	• 本機とお使いの携帯端末が、Wi-Fi Direct モードであることを確認します。 • 携帯端末を本機に近づけます。 • 本機と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • Wi-Fi Direct を手動で設定する場合、パスワードが正しく入力されたことを確認します。 • IP アドレスを取得する方法について、お使いの携帯端末に設定ページがある場合、携帯端末の IP アドレスが DHCP を通して設定されたことを確認します。
[ﾄｹｲ ｶﾞ ﾐｾｯﾃｲﾃﾞｽ． ｶﾝﾘｼｬ ﾆ ﾄｲｱﾜｾﾃｸﾀﾞｻｲ．]	本機が SNTP タイムサーバーから時間を取得しません。	• SNTP タイムサーバーにアクセスするための設定値が、ウェブブラウザーを使用して正しく設定されていることを確認します。

関連情報

- ネットワークの問題

ネットワーク診断修復ツールを使用する （Windows®）

ネットワーク診断修復ツールを使用して、本機のネットワーク設定を修正してください。これにより IP アドレスとサブネットマスクの割り当てが行われます。

- （Windows® 7/Windows® 8/Windows® 10）
  管理者権限でログオンする必要があります。
- 本機の電源がオンになっており、パソコンと同じネットワークに接続されていることを確認してください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
Windows Server® 2008	**スタート** > **すべてのプログラム** > **アクセサリ** > **Windows エクスプローラ** > **コンピュータ**をクリックします。
Windows® 7	**(スタート)** > **コンピューター**をクリックします。
Windows® 8/ Windows® 10	タスクバーの（**エクスプローラー**）アイコンをクリックしてから、左側にあるナビゲーションバーの**コンピューター**（**PC**）をクリックします。
Windows Server® 2012 / 2012 R2 / 2016	**スタート**画面で**コンピュータ**（**この PC**）をクリックします。

2. **XXX(C:)**（XXX は、ローカルディスクドライブ名）をダブルクリックし、**Program Files** > **Browny02** > **NEC** > **NetTool.exe** に進みます。

- 64 ビット OS をお使いの場合は、**XXX(C:)**（XXX はローカルディスクドライブ名）をダブルクリックし、**Program Files (x86)** > **Browny02** > **NEC** > **NetTool.exe** に進みます。
- **ユーザー アカウント制御** 画面が表示されたら、**はい**をクリックします。

3. 画面の指示に従います。
4. ネットワーク設定リストを印刷し、診断結果を確認します。

ステータスモニターで**接続状態を常に監視する**オプションを選択した場合、ネットワーク診断修復ツールが自動的に開始します。ステータスモニターを 右クリックし、**その他の設定** > **接続状態を常に監視する**をクリックします。ネットワーク管理者が IP アドレスを「Static」に設定している場合は、IP アドレスが自動的に変更されるため推奨しません。

ネットワーク診断修復ツールを使用しても正しい IP アドレスとサブネットマスクが割り当てられない場合は、ネットワーク管理者にこれらの設定値をお問い合わせください。

関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- ネットワーク設定レポートを印刷する
- 本機からネットワーク経由で印刷できない
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

本機のネットワーク設定はどこにありますか？

- ネットワーク設定レポートを印刷する
- パソコンを使用して製品の設定を変更する

無線ネットワーク設定を完了できませんと表示された場合

無線 LAN アクセスポイント / ルーターの電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、無線設定を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、次の手順に従ってください。

WLAN レポートで問題について調べます。

原因	対処方法	インターフェイス
セキュリティの設定（SSID/ ネットワークキー）が正しくありません。	• セキュリティ設定が正しいことを確認します。 - セキュリティ設定については、お使いの無線 LAN アクセスポイント / ルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。 - セキュリティの初期設定に、無線 LAN アクセスポイント / ルーターの製造元の名前やモデル番号が使用されている可能性があります。 - アクセスポイント / ルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者に問い合わせてください。	無線 LAN
本機の MAC アドレスが許可されていません。	本機の MAC アドレスがフィルタで許可されていることを確認してください。MAC アドレスは、本機の操作パネルで確認できます。	無線 LAN
無線 LAN アクセスポイント／ルーターがステルスモードです（SSID の隠ぺいが有効になっています）。	• 正しい SSID 名またはネットワークキーを手動で入力します。 • 無線 LAN アクセスポイント／ルーターの取扱説明書に記載されている SSID 名やネットワークキーを確認し、無線ネットワークを再設定します。	無線 LAN
セキュリティ設定（SSID ／パスワード）に誤りがあります。	• SSID とパスワードを確認します。 - ネットワークを手動で設定するときは、本機の操作パネルに SSID とパスワードが表示されます。お使いの携帯端末が手動設定に対応している場合は、お使いの携帯端末の画面に SSID とパスワードが表示されます。	Wi-Fi Direct
Android ™ 4.0 を使用しています。	携帯端末の接続が切断された場合（Wi-Fi Direct を使用してから約 6 分後）、WPS（推奨）を使用したワンプッシュ設定を試み、本機を G/O（グループオーナー）として設定してください。	Wi-Fi Direct
本機がお使いの携帯端末から離れすぎています。	本機を携帯端末の約 1 メートル以内に近づけて、Wi-Fi Direct 接続の設定を行います。	Wi-Fi Direct
本機と携帯端末の間に、障害物（壁や家具など）がありませんか？	本機を障害物のない場所へ移動してください。	Wi-Fi Direct
本機または携帯端末の近くに、無線パソコン、Bluetooth 対応機器、電子レンジ、デジタルコードレス電話があります。	他の機器を、本機または携帯端末から離れた場所に移動します。	Wi-Fi Direct
上記の対策すべてを試しても Wi-Fi Direct の設定が完了できない場合は、右記の対応を行ってください。	• 本機の電源を一度切ってから、入れ直します。Wi-Fi Direct 設定をもう一度行います。 • 本機をクライアントとして使用している場合、現在の Wi-Fi Direct 接続で許可されている機器の数と、接続されている機器の数を確認します。	Wi-Fi Direct

Windows® の場合

無線接続が中断し、上記のすべてを確認して試した後でも問題が解決しない場合は、ネットワーク診断修復ツールを使用することをお勧めします。

関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- SSID がブロードキャストされていない場合に、本機を無線ネットワーク用に設定する
- Wi-Fi Direct® を使用する

本機からネットワーク経由で印刷できない

原因	対処方法	インターフェイス
お使いのセキュリティソフトウェアにより、本機のネットワークへのアクセスがブロックされています。	正常にインストールできた場合でも、一部のセキュリティソフトウェアは、セキュリティ警告のダイアログボックスを表示しないでアクセスをブロックする場合があります。 アクセスを許可するには、セキュリティソフトウェアの説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。	有線 / 無線
本機に、有効な IP アドレスが割り当てられていません。	• IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 お使いのパソコンと本機の、IP アドレスとサブネットマスクがいずれも正しく、同一のネットワーク上に存在することを確認します。 IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法についての詳細は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 • (Windows®) ネットワーク診断修復ツールを使用して、IP アドレスとサブネットマスクを確認します。	有線 / 無線
失敗した印刷ジョブが、パソコンの印刷キューに残っています。	• 失敗した印刷ジョブがパソコンの印刷キューに残っている場合は、そのジョブを削除します。 • または、以下のフォルダーでプリンターアイコンをダブルクリックし、すべての文書をキャンセルします。 - (Windows® 7) **(スタート) > デバイスとプリンター > プリンターと FAX** をクリックします。 - (Windows® 8) マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示** > **プリンター**をクリックします。 - (Windows® 10 および Windows Server® 2016) > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。 - (Windows Server® 2008) **スタート** > **コントロール パネル** > **プリンタ**をクリックします。 - (Windows Server® 2012) マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示** > **プリンター**をクリックします。 - (Windows Server® 2012 R2) **スタート**画面で**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。 - (Mac) **システム環境設定** > **プリンタとスキャナ**をクリックします。	有線 / 無線
お使いの製品は無線ネットワークに接続されていません。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記のすべての対応を確認して試しても本機で印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールして再インストールしてください。

関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- WLAN レポートを印刷する
- 無線 LAN レポートのエラーコード
- ネットワーク診断修復ツールを使用する （Windows®）
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

確認	対処方法	インターフェイス
本機、アクセスポイント／ルーター、またはネットワークハブの電源が入っていることを確認します。	**次の点を確認してください。** • 電源コードが正しく接続され、本機の電源が入っている。 • 無線 LAN アクセスポイント / ルーターまたはハブの電源が入った状態で、リンクボタンが点滅している。 • すべての保護用梱包材が本機から取り除かれている。 • トナーカートリッジとドラムカートリッジが正しく取り付けられている。 • フロントカバーとバックカバーが完全に閉まっている。 • 用紙トレイに用紙が正しく挿入されている。 • （有線ネットワークの場合）ネットワークケーブルが、本機と、ルーターまたはハブに確実に接続されている。	有線 / 無線
ネットワーク設定レポートで **Link Status** を確認します。	ネットワーク設定レポートを印刷し、**Ethernet Link Status** または **Wireless Link Status** が **Link OK** であることを確認します。	有線 / 無線
ping コマンドを使用してパソコンと本機の接続を確認します。	Windows® のコマンドプロンプトまたは Mac Terminal アプリケーションで、IP アドレスまたはノード名を使用して、パソコンから本機に対して ping を実行します。 [<ipaddress>] または [<nodename>] を ping します。 • 成功：本機は正しく動作していて、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されています。 • 失敗：本機はお使いのパソコンと同じネットワークに接続されていません。 （Windows®） ネットワーク管理者に問い合わせて、ネットワーク診断修復ツールで IP アドレスとサブネットマスクを修正してください。 （Mac） IP アドレスとサブネットマスクが正しく設定されていることを確認してください。	有線 / 無線
本機が無線ネットワークに接続されていることを確認します。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記の対策をすべて試みても問題が解決しない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターの説明書で SSID とネットワークキーの情報を参照し、それらを正しく設定してください。

関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- ネットワーク設定レポートを印刷する
- WLAN レポートを印刷する
- 無線 LAN レポートのエラーコード
- ネットワーク診断修復ツールを使用する （Windows®）
- 本機からネットワーク経由で印刷できない

その他の問題

問題	対応
本機の電源が入りません。	電源接続部への悪影響（雷や電力サージなど）により、本機の内部安全機構が作動した可能性があります。電源コードを抜いてください。約 10 分待ってから電源コードを接続し、⏻を押して本機の電源を入れます。 問題が解決しない場合は、⏻を長押しして本機の電源を切ります。バックアップ電池またはサージ抑制器を使用している場合、これを外して問題の原因でないことを確認します。本機の電源コードを直接、動作していることが確実な別の壁面コンセントへ接続し、⏻を押して本機の電源を入れます。
本機の PS3 エミュレートプリンタードライバーでは、バイナリコードを含む EPS データは印刷できません。	**(Windows®)** 以下の手順で EPS データを印刷します。 1. Windows® 7 および Windows Server® 2008 R2 の場合： （**スタート**）ボタン > **デバイスとプリンター** をクリックします。 Windows Server® 2008 の場合： （**スタート**）ボタン > **コントロール パネル** > **ハードウェアとサウンド** > **プリンタ**をクリックします。 Windows® 8 および Windows Server® 2012 の場合： マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド** *1 グループ、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。 Windows® 10 および Windows Server® 2016 の場合： > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド** グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。 Windows Server® 2012 R2 の場合： **スタート**画面で**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。 2. **NEC MultiWriter 5350 PS3 emulate** アイコンを右クリックし、**プリンターのプロパティ**を選択します。 3. **デバイスの設定** タブから、**出力プロトコル**にある TBCP（Tagged binary communication protocol）を選択します。

問題	対応
本機のソフトウェアをインストールできません。	**(Windows®)** インストール中にセキュリティソフトウェアの警告がコンピューター画面に表示された場合、弊社製品のセットアッププログラムや他のプログラムを実行できるよう、セキュリティソフトウェアの設定を変更します。 **(Mac)** アンチスパイウェアまたはアンチウイルスセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合、一時的に無効にしてから本機のソフトウェアをインストールします。

*1 Windows Server® 2012 の場合：**ハードウェアとサウンド**

関連情報

- トラブルシューティング

本機の情報を確認する

以下の指示に従って、本機のシリアル番号とファームウェアバージョンを確認してください。

1. ▲または▼を押して、[ｾｲﾋﾞﾝ ｼﾞｮｳﾎｳ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	詳細
[ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｯﾃｲ ｲﾝｻﾂ]	設定の一覧を印刷します。
[ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ ｲﾝｻﾂ]	ネットワーク設定の一覧を印刷します。
[ﾑｾﾝ LAN ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ]	無線ネットワーク接続結果を印刷します。
[ﾌｧｲﾙﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ]	メモリーに保存されているデータの一覧を印刷します。
[ﾃｽﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ]	テストページを印刷します。
[ﾄﾞﾗﾑ ﾖｺﾞﾚ ｲﾝｻﾂ]	ドラムチェックシートを印刷します。
[ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ]	製品の内部フォントの一覧を印刷します。
[ｼﾘｱﾙ No.]	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ｲﾝｻﾂﾏｲｽｳ ﾋｮｳｼﾞ]	製品が印刷した合計ページ数を確認します。
[ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ｼﾞｭﾐｮｳ]	消耗品の使用可能な寿命の割合を確認します。

3. **OK** を押します。

関連情報

- トラブルシューティング

リセット機能

- ネットワーク設定のリセット
- 出荷状態リセット

ネットワーク設定のリセット

パスワードや IP アドレスなど、プリントサーバーのネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻すには、ネットワーク設定リセット機能を使用します。

- ネットワーク設定をリセットする前に、すべてのインターフェイスケーブルのプラグを抜いてください。

1. ▲または▼を押して、[ﾘｾｯﾄ ﾒﾆｭｰ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲﾘｾｯﾄ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲を押して、[ﾊｲ] を選択します。

本機が自動的に再起動します。

関連情報

- リセット機能

出荷状態リセット

工場出荷時リセット機能を使用して、すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

工場出荷時リセットを実行する前に、すべてのインターフェイスケーブルのプラグを抜いてください。

1. ▲または▼を押して、[ﾘｾｯﾄ ﾒﾆｭｰ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｺｳｼﾞｮｳ ﾘｾｯﾄ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲を押して、[ｾｯﾃｲﾘｾｯﾄ] を選択します。

関連情報

- リセット機能

定期メンテナンス

- 消耗品の交換
- 本機を清掃する
- 部品の寿命を確認する
- 有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について

消耗品の交換

本機が消耗品の寿命が来たことを示している場合、消耗品を交換しなければなりません。

弊社以外の消耗品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。トナーカートリッジとドラムカートリッジは、それぞれ別の消耗品となります。これらは 1 つのセットとして取り付けてください。消耗品の型番は国により異なります。

お願い

- 必ず、使用済みの消耗品を袋に入れ、しっかりと封をして、トナーの粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。
- 誤って中身をこぼしてしまうことがないよう、使用済み消耗品と新品の消耗品にはそれぞれ紙を貼付して保管することをお勧めしています。
- 推奨される印刷メディア以外の用紙を使用する場合、消耗品や本体部品の寿命が短くなることがあります。
- 各トナーカートリッジの一般的な寿命は、ISO/IEC 19752 に準拠しています。交換頻度は印刷量、印刷範囲、使用している印刷メディア、製品電源をオン / オフする回数により異なります。
- トナーカートリッジ以外の消耗品の交換頻度は、印刷量、使用している印刷メディア、製品電源をオン / オフする回数により異なります。
- トナーカートリッジは慎重にお取り扱いください。トナーが手や洋服に付着した場合は、直ちに拭き取るか、冷水で洗い流してください。

⚠ 警告

- こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。本機内およびトナーカートリッジ、トナー回収ボトル等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。大量にこぼれた場合、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
- トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジはお買い求めの販売店、またはサービス窓口にて回収いたしますので、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

⚠ 注意

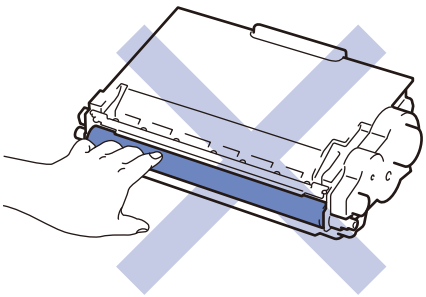
- ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
- ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

重要

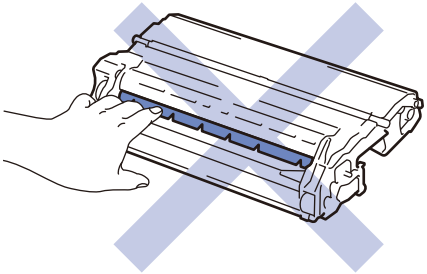
- NEC 製品は特定の仕様のトナーで動作するように設計されており、NEC 純正のトナーカートリッジを使用した場合に最適な性能を発揮します。他の仕様のトナーまたはトナーカートリッジを使用した場合は、最適な性能を保証できません。本機は、他の仕様のトナーやトナーカートリッジを正しく検出せずに、標準容量のトナーカートリッジであると検出する可能性があります。このため、本機に NEC 純正以外のカートリッジを使用したり、空のカートリッジに他社のトナーを詰め替えたりすることはお勧めしません。NEC 純正製品以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用した結果、本機との不整合や不適合により本機のドラムカートリッジや他の部品が損傷した場合、それに伴う修理は保証の対象となりません。

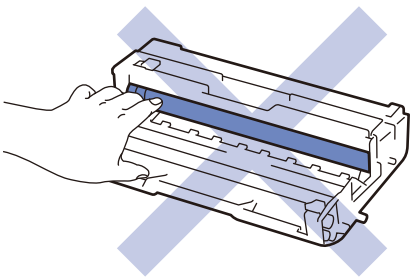
- 最良の性能を発揮させるために、NEC 純正のドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを使用してください。他社のドラムカートリッジまたはトナーカートリッジで印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、本機の性能低下や寿命の短縮を招くおそれもあります。他社のドラムカートリッジまたはトナーカートリッジの使用に起因する問題は、保証範囲外となります。
- 印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついている部分には絶対に触れないでください。

トナーカートリッジ



ドラムカートリッジ





関連情報

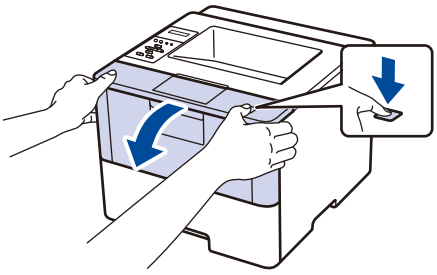
- 定期メンテナンス
  - トナーカートリッジを交換する
  - ドラムカートリッジを交換する

関連トピック：

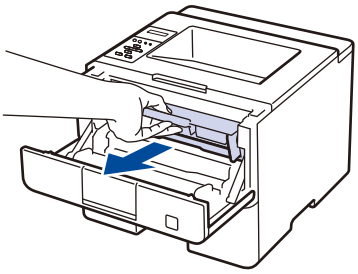
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 消耗品

トナーカートリッジを交換する

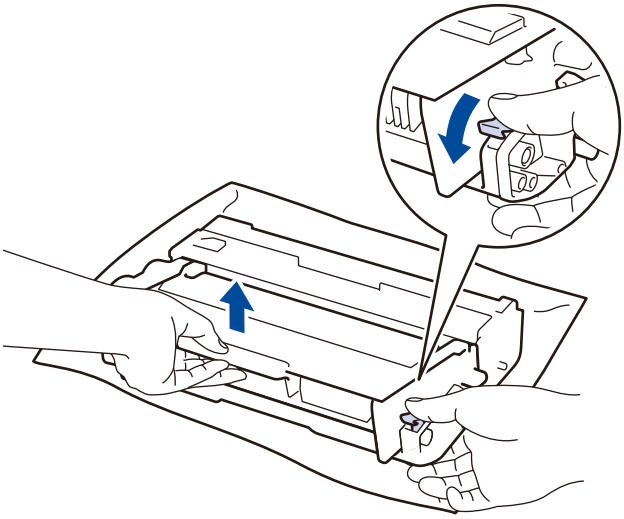
1. 本機の電源が入っていることを確認します。
2. フロントカバーを開けます。



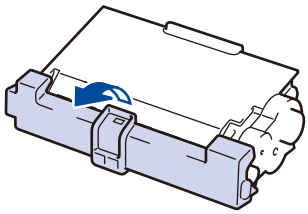
3. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機から取り外します。



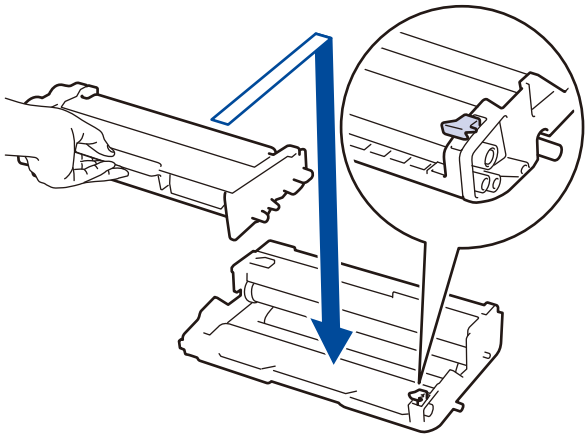
4. 緑色のレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムカートリッジから取り外します。



5. 新しいトナーカートリッジを開封します。
6. 保護カバーを取り除きます。

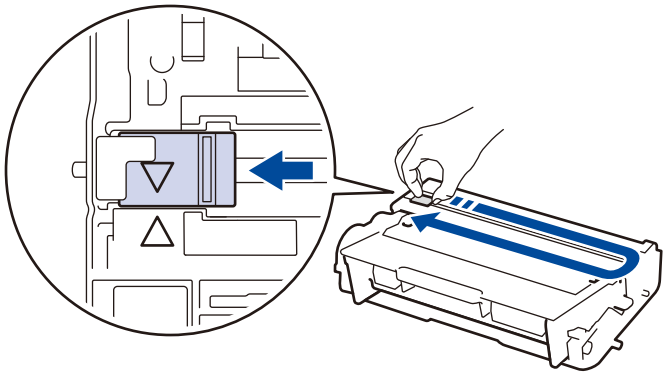


7. 新しいトナーカートリッジをドラムカートリッジへ正しい位置に固定されるまでしっかりと差し込みます。



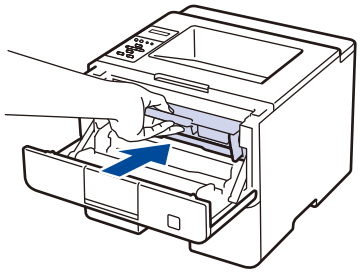
トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムカートリッジから外れる場合があります。

8. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃します。



必ずタブをホームポジションに戻してください。▲タブの矢印をドラムカートリッジの矢印に合わせる必要があります。矢印を合わせないと、印刷されたページに縦縞が現れます。

9. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機に取り付けます。



10. 本機のフロントカバーを閉じます。

- 本機がレディモードに戻るまで本機の電源を切ったり、フロントカバーを開けたりしないでください。
- 本機のご購入時には付属トナーカートリッジが装着されています。
- トナー残量が少ないことを知らせる警告メッセージが表示されたら、新品のトナーカートリッジを手元に準備しておくことをお勧めします。
- 本機は、NEC の純正消耗品をご使用いただくことにより、印刷品質や本来の性能を安定して発揮できるよう設計しております。NEC の純正消耗品以外の消耗品（再生品等）を使用した場合、印刷品質低下等の不具合やプリンター本体の故障が発生する場合があります。純正消耗品以外の消耗品の使用が原因で不具合や故障が発生した場合、無償保証期間内や保守契約内であっても有償修理となります。
- 必ず、装着する準備が完了してから新しいトナーカートリッジを開封してください。
- トナーカートリッジを長期間開封したまま置いておくと、トナーカートリッジの使用可能期間が短くなります。

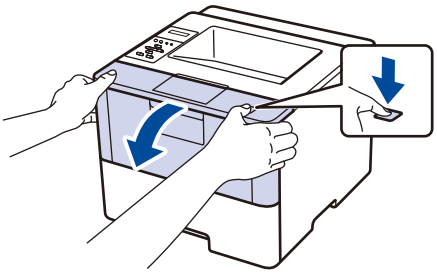
- 本機に付属のトナーカートリッジには、トナーを補充しないことを強くお勧めします。また、トナーカートリッジを交換する場合は、引き続き NEC 製純正品のみを使用することを強くお勧めします。NEC 製純正品以外のトナーやカートリッジを本機に装着して使用したり、使用を試みたりすると、本機が損傷したり、印刷品質が悪くなったりするおそれがあります。NEC は、NEC 製純正品以外のトナーやカートリッジを使用することで問題が生じても、その責任を負わないものとします。本機の高い性能を維持するために、NEC 製純正トナーカートリッジを使用することを強くお勧めします。

関連情報

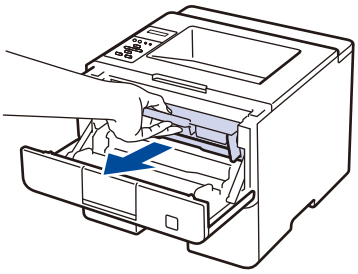
- 消耗品の交換

ドラムカートリッジを交換する

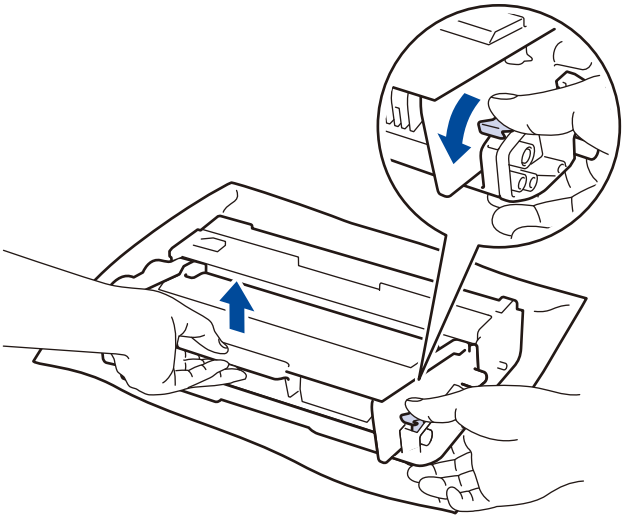
1. 本機の電源が入っていることを確認します。
2. フロントカバーを開けます。



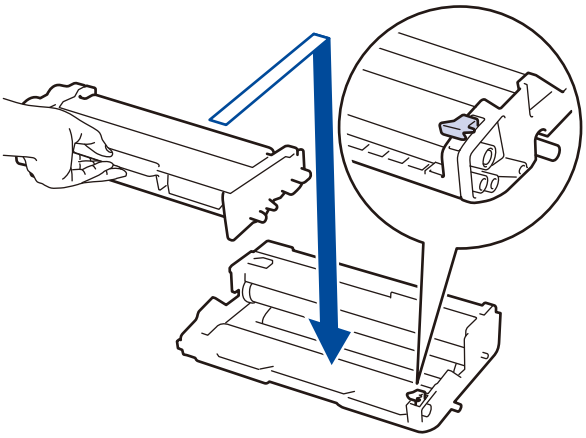
3. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機から取り外します。



4. 緑色のレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムカートリッジから取り外します。

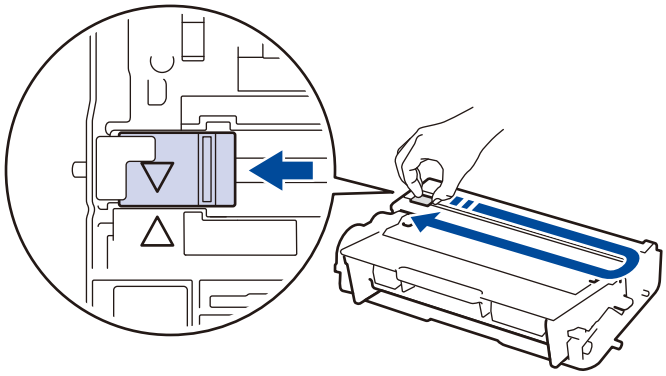


5. 新しいドラムカートリッジを開封します。
6. トナーカートリッジを新しいドラムカートリッジへ正しい位置に固定されるまでしっかりと差し込みます。



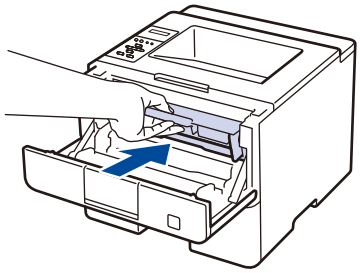
トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムカートリッジから外れる場合があります。

7. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃します。



必ずタブをホームポジションに戻してください。▲タブの矢印をドラムカートリッジの矢印に合わせる必要があります。矢印を合わせないと、印刷されたページに縦縞が現れます。

8. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機に取り付けます。



9. 本機のフロントカバーを閉じます。

10. ドラムカートリッジカウンターをリセットします。

ドラムカートリッジカウンターのリセット方法について詳しくは、「ドラムカートリッジの交換方法」を参照してください。

お願い

- ドラムカートリッジは回転や、紙やトナー、その他の排紙で使用される資材との摩擦などにより磨耗します。本機を設計する際に、ドラムカートリッジ寿命の妥当な決定要因として、ドラムカートリッジ回転数を使用することが決定されました。ドラムカートリッジが工場の設定した最大回転数（印刷枚数に対応）に達すると、液晶ディスプレーにドラムカートリッジを交換することを促すメッセージが表示されます。製品は引き続き動作しますが、印字品質が落ちる可能性があります。
- ドラムカートリッジを開封したまま直射日光の当たる場所（または室内照明の当たる場所に長期間）置いておくと、ユニットが損傷する可能性があります。
- 実際のドラムカートリッジ寿命は製品が使用されている環境の温度や湿度、用紙やトナーの種類などさまざまな原因により異なります。印刷可能枚数は、用紙の種類やサイズなど、さまざまな要因によって異なります。

  弊社は実際のドラムカートリッジの寿命を決定するこれらの原因を特定できないため、ドラムカートリッジにより印刷される最低枚数を保証することはできません。
- 最高の性能を発揮させるために、NEC 純正品 トナーカートリッジのみを使用してください。
- 本機は十分な換気設備のある、清潔で埃のない環境でのみ使用してください。

  NEC 純正品以外のドラムカートリッジで印刷すると、印刷品質の低下だけでなく、本機自体の性能低下や寿命の短縮を招くおそれもあります。NEC 純正品以外のドラムカートリッジを使用したことに起因する問題に対しては、保証範囲外となります。

関連情報

- 消耗品の交換

関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

本機を清掃する

乾いた、柔らかくて繊維の出ない布で、製品の外側と内側を定期的に清掃してください。

トナーカートリッジまたはドラムカートリッジを交換した場合は、本機の内部を必ず清掃してください。印刷したページにトナーの汚れが付着している場合は、乾いた柔らかくて繊維の出ない布で本機の内部を清掃します。

⚠ 警告

- 機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

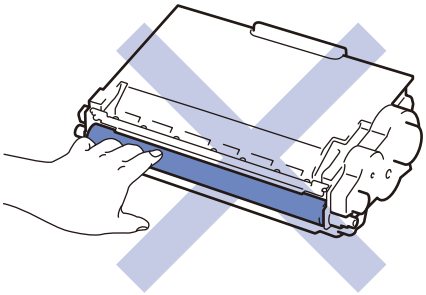
⚠ 注意

- 機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

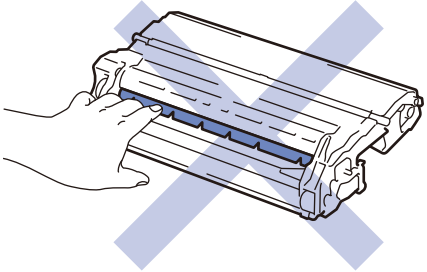
重要

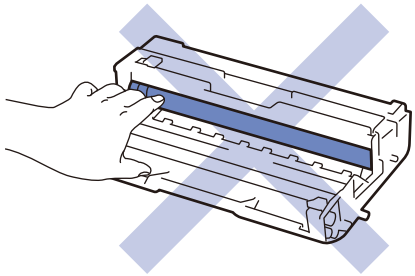
- イソプロピルアルコールで操作パネルを拭かないでください。操作パネルにひびが入るおそれがあります。
- 印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついた部分には絶対に触れないでください。

トナーカートリッジ



ドラムカートリッジ





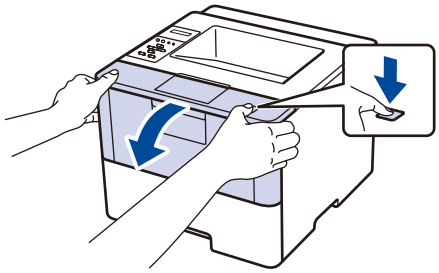
関連情報

- 定期メンテナンス
  - コロナワイヤーを清掃してください
  - ドラムカートリッジを清掃してください
  - 給紙ローラーを清掃する

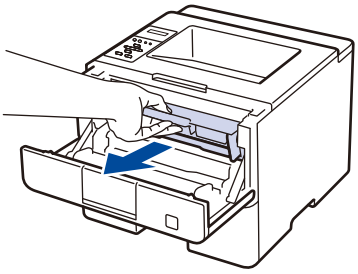
コロナワイヤーを清掃してください

印刷品質に問題がある場合、または操作パネルに [ﾄﾞﾗﾑ ｵﾃｲﾙ] ステータスが表示される場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

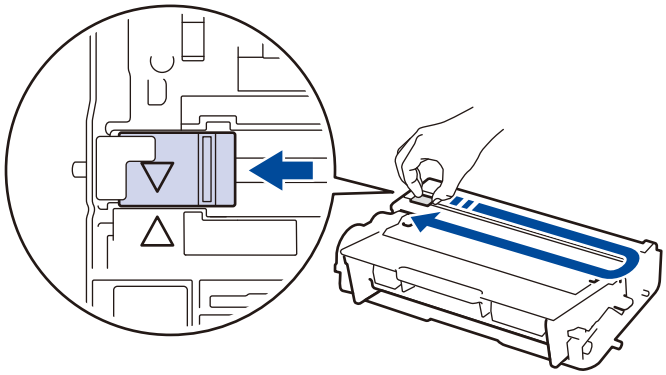
1. フロントカバーを開けます。



2. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機から取り外します。

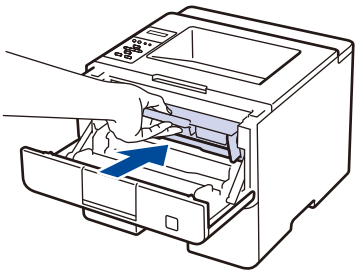


3. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃します。



必ずタブをホームポジションに戻してください。▲タブの矢印をドラムカートリッジの矢印に合わせる必要があります。矢印を合わせないと、印刷されたページに縦縞が現れます。

4. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機に取り付けます。



5. 本機のフロントカバーを閉じます。

関連情報

- 本機を清掃する

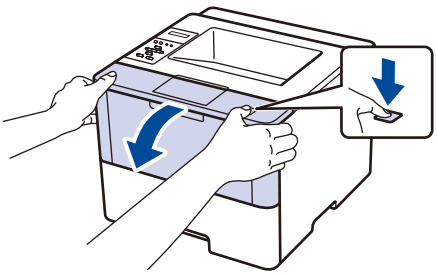
関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

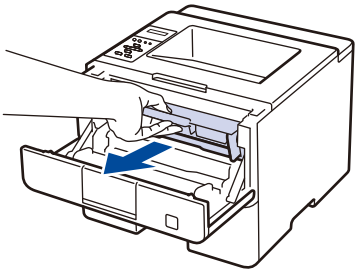
ドラムカートリッジを清掃してください

印刷したものにドット状などのしみが複数箇所にわたり 94 mm 間隔で 付着している場合、ドラムに異物（ドラムの表面に付着したラベルの接着剤など）が付いていることがあります。

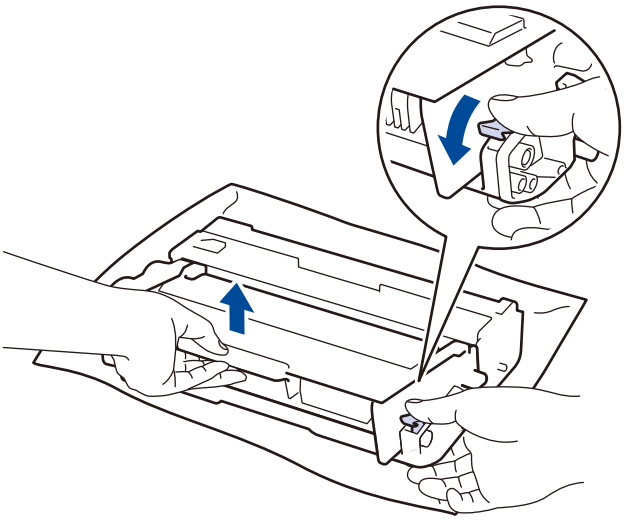
1. 本機が待ち受け状態になっていることを確認します。
2. ▲または▼を押して、[ｾｲｿﾞｳﾎｳ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ﾄﾞﾗﾑ ﾖｺﾞﾚ ｲﾝｻﾂ] オプションを選択します。
4. **OK** を押します。
   本機がドラムチェックシートを印刷します。
5. ⏻を長押しして本機の電源を切ります。
6. フロントカバーを開けます。



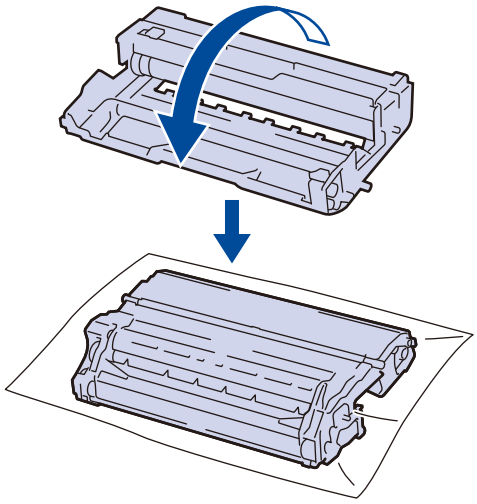
7. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機から取り外します。



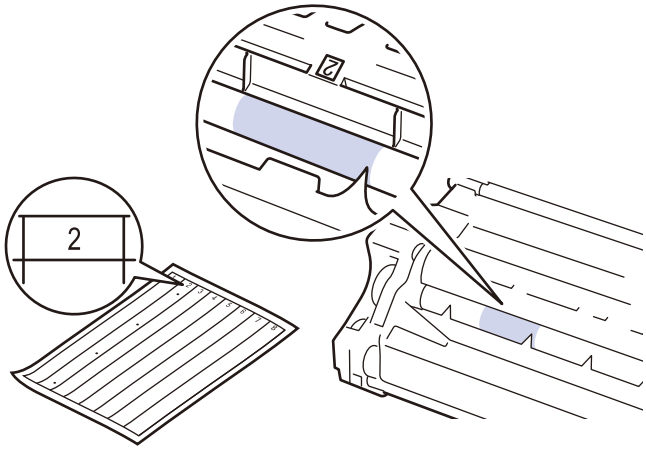
8. 緑色のレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムカートリッジから取り外します。



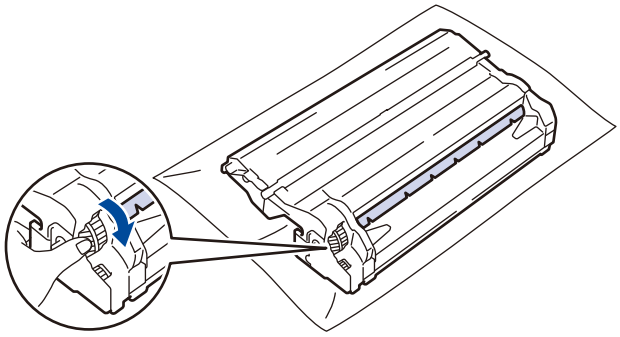
9. ドラムカートリッジをイラストのように回します。ドラムカートリッジギアが左側にあることを確認してください。



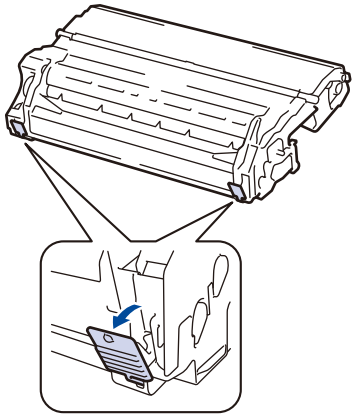
10. ドラムローラーの隣にマーキングされている番号で、ドラムの汚れの場所を探します。例えば、チェックシートの 2 列目に汚れが付着している場合は、「2 番」のドラムが汚れている可能性があります。



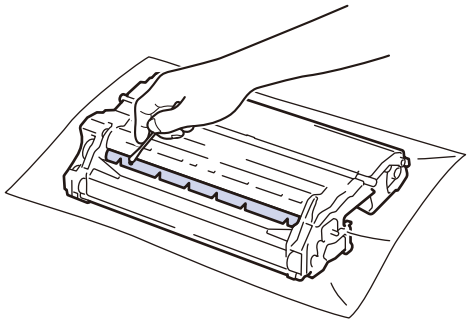
11. ドラムカートリッジの端を手前に回しながら、ドラム表面の汚れが付着している可能性のある場所を探します。



- 印刷品質の問題を回避するため、ドラムカートリッジ表面（端を除く）には絶対に触れないでください。
- 黒色のレバーを引き下げると、ドラムカートリッジギアを回しやすくなります。ギアを回し終えたら、レバーを押して元の位置に戻します。



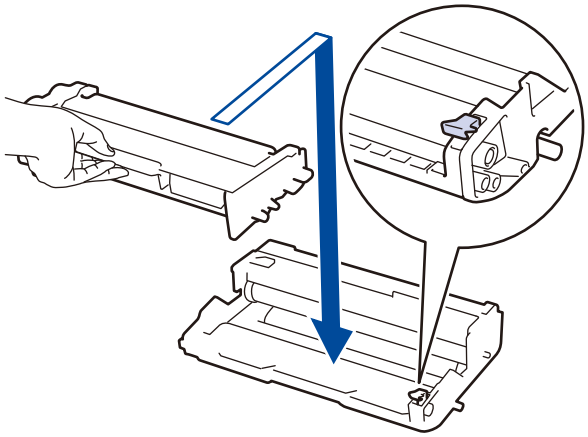
12. ドラムの表面がきれいになるまで、汚れや付着物を乾いた綿棒で優しく拭き取ります。



お願い

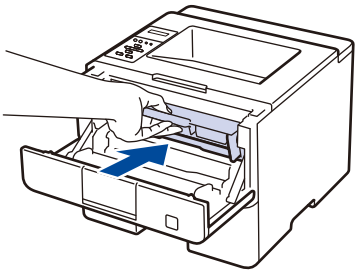
尖ったものや液体を使用して感光ドラムの表面を清掃しないでください。

13. トナーカートリッジをドラムカートリッジへ正しい位置に固定されるまでしっかりと差し込みます。



トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムカートリッジから外れる場合があります。

14. トナーカートリッジとドラムカートリッジのセットを、本機に取り付けます。



15. 本機のフロントカバーを閉じます。

16. を押して本機の電源を入れます。

関連情報

- 本機を清掃する

関連トピック：

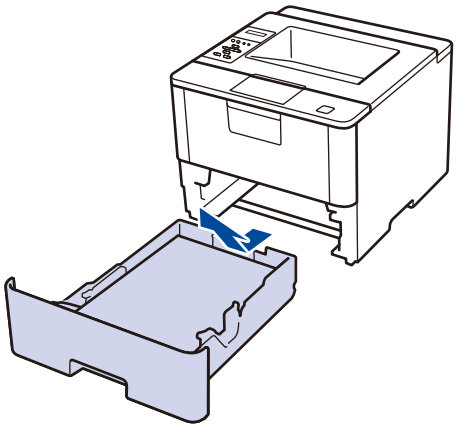
- 印刷品質の改善

給紙ローラーを清掃する

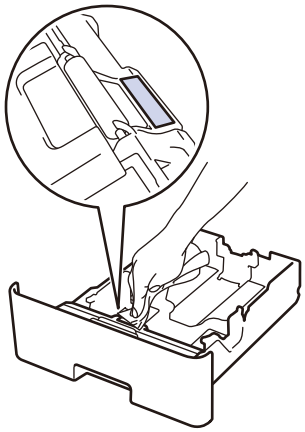
給紙ローラーの清掃を適切に行うことで、給紙が適切に行われるようになり、紙詰まりを防ぎます。

給紙の問題がある場合は、以下の手順で給紙ローラーを清掃してください。

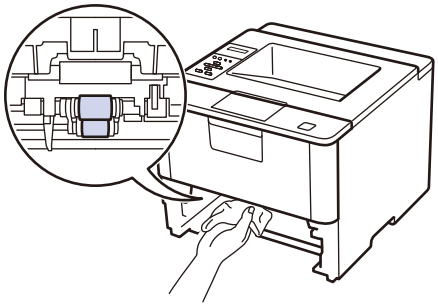
1. を長押しして本機の電源を切ります。
2. 用紙トレイを本機から完全に引き出します。



3. 用紙がセットされている場合、または用紙トレイの内側にはさまっているものがある場合は取り除いてください。
4. ぬるま湯を含ませた柔らかくて繊維の出ない布をしっかりと絞り、用紙トレイの分離パッドを拭いてほこりを取り除きます。



5. 本機内部の給紙ローラーを拭いてほこりを取り除きます。



6. 用紙をもう一度セットし、用紙トレイを本機へしっかりと戻します。
7. を押して本機の電源を入れます。

関連情報

- 本機を清掃する

関連トピック：

- 印刷の問題

部品の寿命を確認する

1. ▲または▼を押して、[ｾｲﾋﾝ ｼﾞｮｳﾎｳ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ｼﾞｭﾐｮｳ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、確認したい本機の場所を選択し、**OK** を押します。
   液晶ディスプレーに部品の交換時期の寿命が表示されます。

関連情報

- 定期メンテナンス

有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について

プリンターには、その機能、性能を維持するために、定期的に交換しなければならない部品があります。

これを有寿命部品（定期交換部品、有償）といいます。

画面のメッセージ	詳細
[ﾋｰﾀｰ ｺｳｶﾝ] *1	定着ユニットを交換してください。
[ﾚｰｻﾞｰﾕﾆｯﾄ ｺｳｶﾝ] *1	レーザーユニットを交換してください。
[PF ｷｯﾄ 1 ｺｳｶﾝ] *1	標準用紙トレイの搬送ローラキットを交換してください。
[PF ｷｯﾄ 2 ｺｳｶﾝ] *1 *2	オプションのトレイモジュールの搬送ローラキットを交換してください。
[PF ｷｯﾄ MP ｺｳｶﾝ] *1	多目的トレイの搬送ローラキットを交換してください。

*1 交換頻度は、印刷ページの複雑さ、印刷範囲、および使用しているメディアの種類によって異なります。

*2 本機でトレイモジュール（オプション）を使用する場合は、このメッセージが画面に表示されます。本機に複数のトレイモジュール（オプション）がある場合は、各トレイモジュール（オプション）に応じた数字でメッセージが表示されます。

部品名	交換寿命
定着ユニット	約 200,000 頁
レーザユニット	約 200,000 頁
搬送ローラキット	約 200,000 頁
搬送ローラキット（多目的トレイ用）	約 50,000 頁*1

*1 多目的トレイからの印刷頁数。プリンターの総印刷頁数とは異なります。

⚠ 注意

- 交換寿命は、A4 サイズの普通紙を連続片面プリントした場合の目安です。実際にプリント可能な頁数は、使用する用紙サイズ、種類、プリント環境、などのプリント条件や、プリンター電源投入頻度などにより大きく異なる場合があります。これは実際の寿命に影響する要因をある仮定に基づきプリント頁数に置き換えて表示しているためです。
- 有寿命部品はエンジニアによる交換作業となります。部品代のほかに別途作業料金が必要です。
- 無償保証期間中に、交換表示が出て有寿命部品を交換する場合は、部品代が必要となります。
- 詳しい情報については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

関連情報

- 定期メンテナンス

製品の設定

設定や機能をカスタマイズし、ショートカットを登録し、画面に表示されるオプションを操作することで、より一層便利に本機をご使用いただけます。

- 操作パネルから製品の設定を変更する
- パソコンを使用して製品の設定を変更する

操作パネルから製品の設定を変更する

- 基本設定
- 設定と機能一覧

基本設定

- スリープモードに入る時間を設定する
- ディープスリープモードについて
- 自動電源オフモードを設定する
- トナー消費量の削減
- 印刷音を軽減する
- 画面に表示される言語を変更する

スリープモードに入る時間を設定する

スリープモード（または省電力モード）に設定すると、消費電力を節約することができます。本機がスリープモードに入るまでの待機時間を選択します。スリープモードタイマーは、本機が印刷ジョブを受信したときにリセットされます。

製品がスリープモードに入ると、電源がオフになったように見えます。印刷ジョブを受信すると、起動し印刷を開始します。以下の手順で、製品がスリープモードに入るまでの時間（カウントダウン）を設定します。

1. ▲または▼を押して、[ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｼｮｳｴﾈ ﾓｰﾄﾞ] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、本機がスリープモードに入る前に待機状態を維持する時間の長さを分単位で入力します。
   Go を押します。

お願い

- スリープモードになるまでの時間を延長した場合、ご使用条件によっては部品の寿命に影響を与えることがあります。初期値での使用をお勧めします。
- スリープモードをオフに設定することはできません。

関連情報

- 基本設定

ディープスリープモードについて

製品がスリープモードに入り、一定の時間ジョブを受信しないと、自動的にディープスリープモードに入ります。時間の長さは、製品と設定に基づきます。

ディープスリープモードでは、スリープモードよりも消費電力を節約できます。

ディープスリープモード時の本機の画面	本機が起動する条件
画面に ［ﾃﾞｨｰﾌﾟｽﾘｰﾌﾟ］と表示されます。	• 製品がジョブを受信した場合。 • 操作パネルのボタンが押された場合。

関連情報

- 基本設定

自動電源オフモードを設定する

本機が一定時間（設定により異なります）ディープスリープモードの状態にある場合、自動的に電源がオフになります。本機は、ネットワーク接続されているとき、またはメモリー内にセキュリティ印刷データがあるときは、電源オフモードになりません。

- 印刷を開始するには、操作パネルで を押し、印刷ジョブを送信します。

ディープスリープモードの状態がどのくらい続くと、自動電源オフモードに入るかを設定します。

1. ▲または▼を押して、[ｷｶﾝ ｾｯﾃｲ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｼｮｳﾈ ﾓｰﾄﾞ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ｼﾞﾄﾞｳ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｵﾌ] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して使用したいオプションを選択し、**Go** を押します。

関連情報

- 基本設定

トナー消費量の削減

トナー節約機能を使うと、トナーの消費量が節約できます。トナー節約機能がオンになっていると、文書の印字が薄く見えます。

写真や グレースケールイメージでは、トナー節約機能の使用をお勧めしていません。

1. ▲または▼を押して、[ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｼｮｳｴﾈ ﾓｰﾄﾞ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ﾄﾅｰ ｾｰﾌﾞ] を表示し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[ｵﾝ] を表示し、**Go** を押します。

関連情報

- 基本設定

印刷音を軽減する

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードが有効なときは、印刷速度が遅くなります。お買い上げ時の設定はオフです。

1. ▲または▼を押して、[ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ｼｮｳｴﾈ ﾓｰﾄﾞ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ｾｲｵﾝ ﾓｰﾄﾞ] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼押して、[ｵﾝ] または [ｵﾌ] を表示し、**Go** を押します。

関連情報

- 基本設定

画面に表示される言語を変更する

必要な場合は画面の言語を変更します。

この機能は、国によっては利用できない場合があります。

1. ▲または▼を押して、[ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[ﾋｮｳｼﾞ ｹﾞﾝｺﾞ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押してお使いの言語を表示し、**Go** を押します。

関連情報

- 基本設定

設定と機能一覧

この設定一覧では、本機のメニュー設定とオプションについて説明しています。

- メニューにアクセスして本機の設定を変更する
- 設定一覧

メニューにアクセスして本機の設定を変更する

本機の操作パネルを使用して本機のメニューにアクセスし、さまざまな設定を変更できます。

1. ▲または▼を押して、各メニューレベルをスクロールします。
2. 使用したいオプションが液晶ディスプレーに表示されたら、**OK** を押します。
   液晶ディスプレーに次のメニューレベルが表示されます。
3. ▲または▼を押して、選択項目をスクロールします。
4. **OK** または **Go** を押します。
5. オプションの設定を終了すると、液晶ディスプレーに [ｳｹﾂｹﾏｼﾀ] が表示されます。

関連情報

- 設定と機能一覧

設定一覧

以下の表では、本機で詳細設定を行うためのさまざまなメニューやオプションについてご紹介します。

[ｾｲﾋﾝ ｼﾞｮｳﾎｳ]

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｯﾃｲ ｲﾝｻﾂ]	-	プリンター設定ページを印刷します。
[ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ ｲﾝｻﾂ]	-	ネットワーク設定レポートを印刷します。
[ﾑｾﾝ LAN ﾚﾎﾟｰﾄ ｲﾝｻﾂ]	-	無線 LAN 接続性の診断結果を印刷します。
[ﾌｧｲﾙﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ]	-	メモリーに保存されているデータの一覧を印刷します。
[ﾃｽﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ]	-	テストページを印刷します。
[ﾄﾞﾗﾑ ﾖｺﾞﾚ ｲﾝｻﾂ]	-	ドラムチェックシートを印刷します。
[ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ]	[PCL emulation]	製品の内部フォントの一覧を印刷します。
	[PS3 emulation]	
[ｼﾘｱﾙ No.]	-	本機のシリアルナンバーを表示します。
[ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ]	[Main ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ]	メインファームウェアのバージョンを表示します。
	[Sub1 ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ]	サブファームウェアのバージョンを表示します。
[ｲﾝｻﾂﾏｲｽｳ ﾋｮｳｼﾞ]	-	印刷済みの総ページ数を表示します。
[ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ｼﾞｭﾐｮｳ] *1	[ﾄﾅｰ ｼﾞｭﾐｮｳ]	トナーカートリッジの寿命を表示します。
	[ﾄﾞﾗﾑ ｼﾞｭﾐｮｳ]	ドラムカートリッジの寿命を表示します。
	[PF ｷｯﾄ MP ｼﾞｭﾐｮｳ]	PF キット（多目的トレイ）の寿命を表示します。
	[PF ｷｯﾄ 1 ｼﾞｭﾐｮｳ]	PF キット 1 の寿命を表示します。
	[PF ｷｯﾄ 2 ｼﾞｭﾐｮｳ] *2	PF キット 2 の寿命を表示します。
	[PF ｷｯﾄ 3 ｼﾞｭﾐｮｳ] *2	PF キット 3 の寿命を表示します。
	[ﾋｰﾀｰ ｼﾞｭﾐｮｳ]	定着ユニットの寿命を表示します。
	[ﾚｰｻﾞｰ ｼﾞｭﾐｮｳ]	レーザーユニットの寿命を表示します。

*1 寿命はおおよその目安であり、使用するタイプによって異なることがあります。

*2 トレイモジュール （オプショナル）が取り付けられているときのみ使用できます。

[ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ]

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸ]	-	使用するトレイを選択します。
[ﾕｳｾﾝｼﾞｭﾝｲ]	-	[ｼﾞﾄﾞｳ] が [ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸ] で選択されているとき、同じサイズの用紙を含む複数の用紙トレイを使用する順番を選択します。
[ｼﾞｮｶﾞｲﾄﾚｲｾｯﾃｲ] *1	-	異なるサイズの用紙がセットされている場合などに、使用しない特定のトレイを選択します。
[ｺﾞｳｼ ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸ] *1	-	各印刷ジョブ間に挿入されるセパレート紙として使用する用紙を含むトレイを選択します。

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ]	[ﾘｮｳﾒﾝｲﾝｻﾂ]	用紙の両面に印刷するかどうかを選択します。
	[ｶﾀﾒﾝ ﾊﾝｿｳﾎｳｼｷ]	最終ページが片面だけの印刷ジョブとなる場合、[ｶﾀﾒﾝ ﾊﾝｿｳｹｲﾛ] オプションを選択して印刷時間を短縮します。 レターヘッド紙やプレプリント紙を使用する場合、必ず [ﾘｮｳﾒﾝ ﾊﾝｿｳｹｲﾛ] オプションを選択してください。[ｶﾀﾒﾝ ﾊﾝｿｳｹｲﾛ] を選択してレターヘッド紙やプレプリント紙に印刷した場合、最終ページの印刷が裏面に行われてしまいます。
[ﾖｳｼ ﾀｲﾌﾟ]	[MP ﾄﾚｲ]	多目的トレイ内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。
	[ﾄﾚｲ 1]	標準用紙トレイ内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。
	[ﾄﾚｲ 2] *1	トレイモジュール（オプション）（トレイ 2）内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。
	[ﾄﾚｲ 3] *1	トレイモジュール（オプション）（トレイ 3）内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。
[ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ]	[MP ﾄﾚｲ]	多目的トレイにセットした用紙のサイズを選択します。
	[ﾄﾚｲ 1]	標準用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。
	[ﾄﾚｲ 2] *1	トレイモジュール（オプション）（トレイ 2）にセットした用紙のサイズを選択します。
	[ﾄﾚｲ 3] *1	トレイモジュール（オプション）（トレイ 3）にセットした用紙のサイズを選択します。
[ﾖｳｼ ｻﾞﾝﾘｮｳﾂｳﾁ]	[ﾂｳﾁ]	用紙の残り枚数が少なくなったことを知らせるメッセージを表示するかどうかを設定します。
	[ﾂｳﾁﾚﾍﾞﾙ]	メッセージを表示させる残り用紙枚数を選択します。
[ﾄﾚｲｶｲﾍｲｼﾞｶｸﾆﾝ]	-	製品にセットした用紙サイズが、製品の用紙サイズ設定とあっているか確認するよう促すメッセージを表示するかどうかを選択します。

*1 トレイモジュール（オプション）が取り付けられているときのみ使用できます。

[ｷﾎﾝ ｾｯﾃｲ]

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[ﾋｮｳｼﾞ ｹﾞﾝｺﾞ]	-	本機をお使いの国や地域で使用する液晶ディスプレー言語を選択します。
[ｶｲｿﾞｳﾄﾞ]	-	印刷解像度を選択します。
[ｲﾝｻﾂ ﾉｳﾄﾞ]	-	印刷濃度を、濃くまたは薄くします。
[ｼｮｳｴﾈ ﾓｰﾄﾞ]	[ﾄﾅｰ ｾｰﾌﾞ]	トナーカートリッジの印刷可能ページ枚数を増加させます。
	[ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ]	本機がパワー節約モードに入るまでの時間を設定します。
	[ｾｲｵﾝ ﾓｰﾄﾞ]	印刷音を軽減します。
	[ｼﾞﾄﾞｳ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｵﾌ]	製品がパワーオフモードに入る前に、ディープスリープモードを何時間維持するかを設定します。

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[ﾊﾟﾈﾙ ｺﾝﾄﾛｰﾙ]	[ﾎﾞﾀﾝ ﾅｶﾞｵｼ ｿｸﾄﾞ]	間隔を置いて▲または▼を長押しし、液晶ディスプレーのメッセージが切り替わる時間を設定します。
	[ﾋｮｳｼﾞ ｽｸﾛｰﾙ ｿｸﾄﾞ]	液晶ディスプレーのメッセージが上端から下端までスクロールする時間を秒単位で設定します。レベル 1=0.2 秒からレベル 10=2.0 秒まで設定可能です。
	[ｶﾞﾒﾝﾉ ｺﾝﾄﾗｽﾄ]	液晶ディスプレーのコントラストを調整します。
	[ﾊﾟﾈﾙ ｼﾞﾄﾞｳ ﾌｯｷ]	30 秒間待機状態が続いたら、準備完了モードに戻るよう本機を設定します。
[ｾｷｭﾘﾃｨ ｾｯﾃｲﾛｯｸ]	-	設定ロックパスワードを使ってお使いの製品の設定をロックします。
[ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽ]	[ｾﾝﾀｸ]	使用するインターフェイスを選択します。 [ｼﾞﾄﾞｳ] を選択した場合、本機がデータを受信するインターフェイスによって USB とネットワークを切り替えます。
	[ｵｰﾄｲﾝﾀｰﾌｪｲｽﾀｲﾑ]	自動インターフェイス選択のタイムアウト時間を設定します。
	[ﾊﾞｯﾌｧｰ]	入力バッファ容量を増やしたり減らしたりします。
	[ﾎﾟｰﾄｺﾃｲ]	固定ポート機能を有効または無効にします。
[ｷｵｸ ｼｮｳｷｮ]	[ﾏｸﾛ ID]	登録されたマクロデータを削除します。
	[ﾌｫﾝﾄ ID]	登録されたフォントデータを削除します。
	[ﾌｫｰﾏｯﾄ]	本機のマクロおよびフォントデータをお買い上げ時の状態に戻します。

[ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ]

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ]	-	エミュレーションモードを選択します。
[ｴﾗｰｶｲｼﾞｮ]	-	用紙サイズエラーを解除し、トレイ内の用紙を使いたい場合はこの設定を選択します。
[ﾖｳｼ ﾀｲﾌﾟ]	-	用紙タイプを設定します。
[ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ]	-	用紙サイズを設定します。
[ﾌﾞｽｳ]	-	印刷するページ数を設定します。
[ｲﾝｻﾂ ﾉ ﾑｷ]	-	ページを縦向きと横向きのどちらで印刷するかを設定します。
[ｲﾝｼﾞ ｲﾁ]	[x ｵﾌｾｯﾄ]	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に -500 ドット（左）～ +500 ドット（右）の範囲で設定できます。
	[y ｵﾌｾｯﾄ]	300dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に -500 ドット（上）～ +500 ドット（下）の範囲で設定できます。
[ｵｰﾄﾌｫｰﾑﾌｨｰﾄﾞ]	-	本機で残っているデータを自動的にすべて印刷できるようにします。

設定項目 1	設定項目 2	詳細
[PCL emulation]	[ﾌｫﾝﾄ No.]	フォント番号を設定します。
	[ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ]	フォントピッチを設定します。 [ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ] メニューは、[I012] ～ [I018]、[I031] ～ [I037] または [I097] ～ [I109] を [ﾌｫﾝﾄ No.] 設定で選択したときに表示されます。
	[ﾌｫﾝﾄ ﾎﾟｲﾝﾄ]	フォントサイズを設定します。 [ﾌｫﾝﾄ ﾎﾟｲﾝﾄ] メニューは、[I000] ～ [I011]、[I019] ～ [I030] または [I038] ～ [I096] を [ﾌｫﾝﾄ No.] 設定で選択したときに表示されます。
	[ｺｰﾄﾞﾃｰﾌﾞﾙ]	記号または文字セットを選択します。
	[ｺｰﾄﾞﾃｰﾌﾞﾙ ｲﾝｻﾂ]	文字コード表を印刷します。
	[ｵｰﾄ LF]	ON: CR -> CR+LF、OFF: CR -> CR
	[ｵｰﾄ CR]	ON: LF -> LF+CR、FF -> FF+CR、または VT -> VT+CR OFF: LF -> LF、FF -> FF、または VT -> VT
	[ｵｰﾄ WRAP]	右マージンに到達した場合、ラインフィードとキャリッジを戻すかどうかを選択します。
	[ｵｰﾄ SKIP]	キャリッジ位置が下部マージンに到達した場合、ラインフィードとキャリッジを戻すかどうかを選択します。
	[ﾋﾀﾞﾘ ﾏｰｼﾞﾝ]	1 インチ 1 文字ピッチで左マージンを 0 列～ 70 列に設定します。
	[ﾐｷﾞ ﾏｰｼﾞﾝ]	1 インチ 1 文字ピッチで右マージンを 10 列～ 80 列に設定します。
	[ｳｴ ﾏｰｼﾞﾝ]	用紙の上端から、上部マージンの長さを設定します。
	[ｼﾀ ﾏｰｼﾞﾝ]	用紙の下端から、下部マージンの長さを設定します。
	[ｷﾞｮｳｽｳ]	各ページの行数を設定します。
	[ﾄﾚｲ ｺﾏﾝﾄﾞ]	HP 社のドライバーを使用したとき、トレイ不一致メッセージが表示される場合はこの設定を選択します。
[PS3 emulation]	[ｴﾗｰ ｲﾝｻﾂ]	エラーが発生したときに本機でエラー情報を印刷するかどうかを選択します。
[ｶｰﾎﾞﾝ ﾒﾆｭｰ]	[ｶｰﾎﾞﾝ ｺﾋﾟｰ]	カーボンコピー機能を有効または無効にします。
	[ﾌﾞｽｳ]	印刷するページ数を設定します。
	[ｺﾋﾟｰ 1 ﾄﾚｲ]	コピー 1 に使用するトレイを選択します。
	[ｺﾋﾟｰ 1 ﾏｸﾛ]	コピー 1 に使用するマクロを選択します。
	[ｺﾋﾟｰ 2 ﾄﾚｲ] … [ｺﾋﾟｰ 8 ﾄﾚｲ]	コピー 2 ～ 8 に使用するトレイを選択します。 複数のページを印刷するとき、このメニューが表示されます。
	[ｺﾋﾟｰ 2 ﾏｸﾛ] … [ｺﾋﾟｰ 8 ﾏｸﾛ]	コピー 2 ～ 8 に使用するマクロを選択します。 複数のページを印刷するとき、このメニューが表示されます。

[ﾈｯﾄﾜｰｸ]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	詳細
[ﾕｳｾﾝ LAN]	[TCP/IP ｾｯﾃｲ]	[IP ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ]	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP ｱﾄﾞﾚｽ]	IP アドレスを入力します。
		[ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ]	サブネットマスクを入力します。
		[ｹﾞｰﾄｳｪｲ]	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[IP ｾｯﾃｲ ﾘﾄﾗｲ]	[IP ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ] が [Static] 以外に設定された場合に、本機が IP アドレスを取得する試行回数を指定します。
		[APIPA]	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てます *1。
		[IPv6]	IPv6 プロトコルを有効または無効にします。
	[ｲｰｻﾈｯﾄ]	-	イーサネットリンクモードを選択します。
	[ﾕｳｾﾝ LAN ｼﾞｮｳﾀｲ]	-	イーサネットリンクの状態を表示します。
	[MAC ｱﾄﾞﾚｽ]	-	本機の MAC アドレスを表示します。
	[ｼｮｷｾｯﾃｲ ﾆ ﾓﾄﾞｽ]	-	お使いの製品の有線 LAN 設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[ﾕｳｾﾝ LAN ﾕｳｺｳ]	-	有線インターフェイスをオンまたはオフにします。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	詳細
[ﾑｾﾝ LAN]	[TCP/IP ｾｯﾃｲ]	[IP ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ]	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP ｱﾄﾞﾚｽ]	IP アドレスを入力します。
		[ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ]	サブネットマスクを入力します。
		[ｹﾞｰﾄｳｪｲ]	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[IP ｾｯﾃｲ ﾘﾄﾗｲ]	[IP ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ] が [Static] 以外に設定された場合に、本機が IP アドレスを取得する試行回数を指定します。
		[APIPA]	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てます。[*1].
		[IPv6]	IPv6 プロトコルを有効または無効にします。
	[ｾｯｿﾞｸ ｳｨｻﾞｰﾄﾞ]	-	セットアップウィザードを使って無線ネットワーク設定を行います。
	[ｾｯｿﾞｸｱｼｽﾀﾝﾄ]	-	本機のインストールディスクを使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS]	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS (PIN ｺｰﾄﾞ)]	-	WPS の PIN コードを使って無線ネットワークの設定をします。
	[ﾑｾﾝ ｼﾞｮｳﾀｲ]	[ｾｯｿﾞｸ ｼﾞｮｳﾀｲ]	無線イーサネットリンクの状態を表示します。
		[ﾃﾞﾝﾊﾟ ｼﾞｮｳﾀｲ]	信号の状態を表示します。
		[ﾂｳｼﾝ ﾁｬﾝﾈﾙ]	[ｾｯｿﾞｸ ｼﾞｮｳﾀｲ] が [ｱｸﾃｨﾌﾞ] のときに使用するチャンネルを表示します。
		[ﾂｳｼﾝ ｿｸﾄﾞ]	[ｾｯｿﾞｸ ｼﾞｮｳﾀｲ] が [ｱｸﾃｨﾌﾞ] のときに接続速度を表示します。
		[SSID]	SSID を表示します。
		[ﾂｳｼﾝ ﾓｰﾄﾞ]	現在の通信モードが表示されます。
	[MAC ｱﾄﾞﾚｽ]	-	本機の MAC アドレスを表示します。
	[ｼｮｷｾｯﾃｲ ﾆ ﾓﾄﾞｽ]	-	お使いの製品の無線ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[ﾑｾﾝ LAN ﾕｳｺｳ]	-	無線インターフェイスをオンまたはオフにします。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	詳細
[Wi-Fi Direct]	[ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝ ｾｯｿﾞｸ]	-	ワンプッシュ方式を使って素早く Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。
	[PIN ｺｰﾄﾞ ｾｯｿﾞｸ]	-	WPS の PIN コードを使って素早く Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。
	[ｼｭﾄﾞｳ ｾｯｿﾞｸ]	-	Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定します。
	[ｸﾞﾙｰﾌﾟ ｵｰﾅｰ]	-	お使いの製品をグループオーナーに設定します。
	[ﾃﾞﾊﾞｲｽ ｼﾞｮｳﾎｳ]	[ﾃﾞﾊﾞｲｽ ﾒｲ]	お使いの製品のデバイス名を確認します。
		[SSID]	グループオーナーの SSID を表示します。
		[IP ｱﾄﾞﾚｽ]	お使いの製品の IP アドレスを表示します。
	[ｾｯｿﾞｸ ｼﾞｮｳﾎｳ]	[ｾｯｿﾞｸ ｼﾞｮｳﾀｲ]	Wi-Fi Direct ネットワークの状態を表示します。
		[ﾃﾞﾝﾊﾟ ｼﾞｮｳﾀｲ]	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの信号強度を表示します。 製品がグループオーナーとして動作しているときは、液晶ディスプレーには常に［ﾂﾖｲ］が表示されます。
		[ﾂｳｼﾝ ﾁｬﾝﾈﾙ]	［ｾｯｿﾞｸ ｼﾞｮｳﾀｲ］が［ｸﾞﾙｰﾌﾟ ｵｰﾅｰ］または［ｸﾗｲｱﾝﾄ ｱｸﾃｨﾌﾞ］のときに使用するチャンネルを表示します。
		[ﾂｳｼﾝ ｿｸﾄﾞ]	［ｾｯｿﾞｸ ｼﾞｮｳﾀｲ］が［ｸﾞﾙｰﾌﾟ ｵｰﾅｰ］または［ｸﾗｲｱﾝﾄ ｱｸﾃｨﾌﾞ］のときに接続速度を表示します。
	[ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ ﾕｳｺｳ]	-	Wi-Fi Direct 接続を有効または無効にします。
[IPsec]	-	-	IPsec は、IP プロトコルの任意のセキュリティ機能であり、認証と暗号化のサービスを提供します。ネットワーク管理者に問い合わせてからこの設定を変更することを推奨します。
[ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲﾘｾｯﾄ]	-	-	お使いの製品のすべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

*1 「IP 取得方法」が「自動」の場合、本機はネットワークに接続するとき、DHCP などのブートサーバーから IP アドレスやサブネットマスクの取得を試行して設定します。ブートサーバーが見つからない場合、APIPA により IP アドレス（169. 254. [001-254]. [000-255] など）が割り当てられます。本機の「IP 取得方法」が「静的」に設定されている場合、製品の操作パネルから IP アドレスを手動で入力する必要があります

[ﾘｾｯﾄ ﾒﾆｭｰ]

設定項目 1	詳細
[ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲﾘｾｯﾄ]	お使いの製品のすべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。
[ｺｳｼﾞｮｳ ﾘｾｯﾄ]	本機をリセットし、プリンター設定（コマンド設定を含む）をお買い上げ時の状態に戻します。

関連情報

- 設定と機能一覧

パソコンを使用して製品の設定を変更する

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する
- 本機のネットワーク設定はどこにありますか？
- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ

ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザーは、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）またはセキュアソケットレイヤー（SSL）上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本機を管理するための標準的なウェブブラウザーを使用したユーティリティです。

- ウェブブラウザー設定とは
- ウェブブラウザー設定にアクセスする
- ウェブブラウザーのログインパスワードを設定する
- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティ

ウェブブラウザー設定とは

ウェブブラウザー設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）または SSL(セキュアソケットレイヤー) 上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本機を管理するための標準的なウェブブラウザーを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザーに本機の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。

- Windows® の場合は、Microsoft® Internet Explorer® 8.0/10.0/11.0 を、Mac の場合は、Safari 8.0 のブラウザーのご使用をお勧めします。いずれのウェブブラウザーの場合も、JavaScript およびクッキーを有効にして使用してください。上記以外のウェブブラウザーを使用する場合は、HTTP 1.0 および HTTP 1.1 と互換性があることを確認してください。
- ネットワーク上で TCP/IP プロトコルを使用し、プリントサーバーとパソコンに有効な IP アドレスがプログラムされている必要があります。

- 実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。
- 以下の説明は例です。

基本設定

このタブを使用して本機の現在の状態を確認し、タイマーの設定など、基本的な設定を変更します。

印刷

このタブを使用して、印刷設定の確認や変更を行います。

管理者設定

このタブを使用して、ウェブブラウザーのパスワードの設定、各種設定のリセット、および主に管理者が使用する機能の設定を行います。また、セキュリティ機能ロックを使用して、ユーザーに合わせて機能を制限することもできます。

ネットワーク

このタブを使用して、ネットワーク設定の変更、ネットワークプロトコルの有効化または無効化、およびセキュリティと証明書の設定を行います。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザー設定にアクセスする

- ウェブブラウザー設定を使用する場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをおすすめします。
- ウェブブラウザーの設定に HTTPS を使用すると、ブラウザーに警告ダイアログボックスが表示されます。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。

これでプリントサーバーの設定を変更できます。

プロトコル設定を変更する場合、**OK** をクリックして設定を有効化した後、本機を再起動する必要があります。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

関連トピック：

- ネットワーク設定レポートを印刷する

ウェブブラウザーのログインパスワードを設定する

ウェブブラウザーによる管理画面への不正アクセスを防止するため、ログインパスワードを設定することをお勧めします。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「http:// 製品の IP アドレス」を入力します (「製品の IP アドレス」には本機の IP アドレスを入力します)。
   例：
   http://192.0.2.1

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：
    http://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：
    http://necxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本機のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力し、→をクリックします。お買い上げ時のパスワードは「NECPRADMIN」です。安全性を確保するため、パスワードの変更をお勧めします。
4. **管理者設定** をクリックします。
5. **新しいパスワードの入力**欄に、使用するパスワードを入力します（7 ～ 32 文字）。
6. **新しいパスワードの確認**欄に、パスワードをもう一度入力します。
7. **OK** をクリックします。

今後、ウェブブラウザーへアクセスするたびに、**ログイン**欄にこのパスワードを入力して、→をクリックします。

設定後、→をクリックしてログオフします。

事前にパスワードを設定していない場合、本機のウェブページの**パスワードを設定してください**ボタンをクリックしてパスワードを設定することもできます。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

付録

- 主な仕様
- 各種情報について
- テキストを入力するには
- 消耗品
- 関連商品

主な仕様

本機の主な仕様を記載します。製品の仕様、および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

型番	PR-L5350
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー • 半導体レーザー + 乾式電子写真方式
定着方式	フィルム定着方式
ウォームアップ・タイム	25 秒以下（電源投入時：室温 23 ℃） （スリープモード時は 5.8 秒以下）
連続プリント速度	片面印刷時：40 枚 / 分 両面印刷時：20 ページ / 分 • 同一原稿連続プリント時。 • 郵便ハガキ（日本郵便製）などの用紙種類、用紙サイズやプリント条件によっては速度が低下します。また、画質調整のため、速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	7.2 秒 • 本体給紙トレイから給紙した場合。数値は出力環境によって異なります。
書き込み解像度	2400×600 dpi（全速）、1200×1200 dpi（全速）
階調	–
用紙サイズ	標準トレイ：A4、B5、A5、A5 ヨコ、A6、レター、郵便ハガキ（日本郵便製） 多目的トレイ：A4、B5、A5、A5 ヨコ、B6、A6、レター、郵便ハガキ（日本郵便製）、Com-10、モナーク、C5、DL、洋形 4 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、ユーザー定義サイズ（幅　69.8 ～ 216 mm、長さ　127 ～ 355.6 mm） 両面印刷：A4 像欠け幅：先端 / 後端 / 左右端：4.2 mm
用紙坪量	標準トレイ：60 ～ 120g/m^2、郵便ハガキ（日本郵便製）（185g/m^2） 多目的トレイ：60 ～ 200g/m^2、郵便ハガキ（日本郵便製）（185g/m^2） 両面印刷：60 ～ 105g/m^2 • 推奨用紙をご使用ください。用紙の種類（紙質、サイズ等）によっては、正しく印刷できない場合があります。特にユーザー定義用紙サイズのご使用にあたっては、用紙走行性の事前確認をお願いします。インクジェット専用用紙は使用しないでください。「かもめーる」や年賀状などの再生紙ハガキは使用できない場合があります。使用済用紙の裏面および事前印刷用紙への印刷や、使用環境が乾燥地・寒冷地・高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合があります。また、用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。なお、推奨用紙や事前の用紙走行確認については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口までお問い合わせください。

給紙容量	標準トレイ：250 枚、郵便ハガキ（30 枚） 多目的トレイ：50 枚、郵便ハガキ（10 枚） • 80g/m²（A4 用紙）。
出力トレイ容量	150 枚（フェイスダウン）、1 枚（フェイスアップ）、郵便ハガキ（15 枚）（フェイスアップ） • 80g/m²（A4 用紙）。 • 小サイズ（A6、B6、A5）80g/m²（A4 用紙）は、フェイスダウンで 100 枚排紙。
両面機能	標準
メモリー容量	256MB（最大 256MB） • メモリーは増設できません。
内蔵ハードディスク	–
搭載フォント	PCL スケーラブル Font 73 書体 PCL BitMap Font 12 書体 ポストスクリプト互換フォント 66 書体 日本語 2 書体（美杉ゴシック、和桜明朝）
ページ記述言語	–
エミュレーション	PCL6、PS3 emulation、PDF バージョン 1.7、XPS（XML Paper Specification）バージョン 1.0
対応 OS	Windows Server® 2008（32 ビット）、 Windows® 7（32 ビット）、 Windows® 8（32 ビット）、 Windows® 8.1（32 ビット）、 Windows ® 10（32 ビット）、 Windows Server® 2008（64 ビット）、 Windows Server® 2008 R2（64 ビット）、 Windows® 7（64 ビット）、 Windows® 8（64 ビット）、 Windows Server® 2012（64 ビット）、 Windows® 8.1（64 ビット）、 Windows ® 10（64 ビット）、 Windows Server® 2012 R2（64 ビット）、 Windows Server® 2016（64 ビット）、 Windows Server® 2019（64 ビット）、 macOS v10.12.x/v10.13.x/v10.14.x • 最新の対応 OS については当社の公式サイトをご覧ください。

インターフェイス	Ethernet 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ＊、USB2.0（Hi-Speed）、 IEEE802.11b/g/n（インフラストラクチャモード / アドホックモード）＊、 IEEE802.11g/n（Wi-Fi Direct）＊、 • ＊有線 LAN と無線 LAN は同時に使用できません。 初期設定は、有線 LAN です。
対応プロトコル	プロトコル (IPv4) ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA(Auto IP)、WINS/NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、FTP Server、TELNET Server、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、SMTP Client、SNMPv1/v2c/ v3、ICMP、Web Services (Print)、SNTP client プロトコル (IPv6) NDP、RA、DNS resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、FTP Server、TELNET Server、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、SMTP Client、SNMPv1/v2c/v3、ICMPv6、Web Services (Print)、SNTP Client
電源	AC100 V±10 %、15 A、50/60 Hz 共用 • 推奨コンセント容量。機械側最大電流は、10.8 A。
動作音	稼働時：6.81 B、52.0 dB（A） レディー時：4.7 B、34.0 dB（A） • RAL-UZ205 に基づき測定。単位 B：音響パワーレベル。 • ISO7779 に基づき測定。単位 dB（A）：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）。
消費電力	最大：1080 W、ディープスリープモード時：1.0 W 以下 平均：レディー時：33 W、稼働時：600 W
エネルギー消費効率	95 kWh/ 年 区分：プリンター C • 省エネ法（平成 25 年 3 月 1 日付）で定められた測定方法による数値。
大きさ	幅 373× 奥行 388× 高さ 255mm
質量	約 10.7 kg（消耗品含む）、約 9.5 kg（消耗品含まず）
使用環境	温度：10 ～ 32.5 ℃ 湿度：20 ～ 80%（結露による障害は除く） • 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

関連情報

- 付録

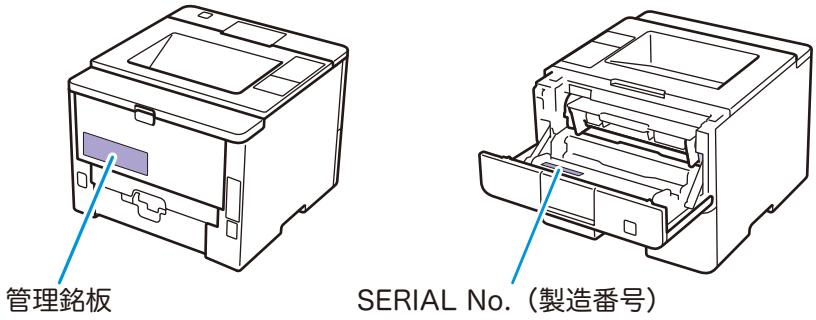
各種情報について

- 保証書について
- 保守サービスについて
- 保守サービスの種類
- プリンターの耐久性について
- 情報サービスについて
- 使用済みカートリッジ回収について
- 補修用性能部品について
- 本機の廃棄について

保証書について

本機には「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」をご覧ください。また、お買い求めの販売店またはサービス窓口へお問い合わせください。

- 本機の背面に製品の型番、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板と背面の内側にSERIAL No.（製造番号）が明記されたラベルが貼ってあります（下図参照）。お買い求めの販売店またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、SERIAL No.（製造番号）と保証書の保証番号が一致していないと、万一本機が保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、弊社指定の保守サービス会社をご利用ください。

保守サービスには次のような種類があります。

- 契約保守
  年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- 出張修理
  サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。

保守サービスの種類

種類	概要	修理料金		お支払方法	受付窓口*1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。*2（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金		契約期間に応じて一括払い	ＮＥＣフィールディング（株）
スポット保守（出張修理）	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。*2（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）ご契約は不要です。	無料*3	修理料 ＋ 出張料	そのつど清算	

*1 受付窓口の所在地、連絡先などはインターネットの Web ページ
https://www.fielding.co.jp/per/index.html
をご覧いただくか、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

*2 保守サービス会社は保守サービス実施にあたり、マイナンバー（個人番号）は取り扱いません。装置内に印字済み、若しくは印字途中の用紙や記憶領域等が存在し、マイナンバー（個人番号）を含む情報が残っている可能性がある場合は引取修理を承れませんので、必ずお客様立会いの下に修理を行うこととさせて頂きます。

*3 本製品は「出張修理対象品」ですので、保証期間内の出張修理は無料です。出張修理の対象となっていない製品は出張料のみ有料となります。

保守サービスの最新情報については、インターネットの Web ページ
https://jpn.nec.com/printer/laser/support/
をご覧ください。

プリンターの耐久性について

本機の耐久性は、印刷頁数 30 万枚（印刷頁数 20 万頁に達したときに有寿命部品を交換した場合）、または使用年数 5 年のいずれか早い方です。

印刷枚数は、A4 の普通紙を片面連続印刷した場合の目安です。使用する用紙の種類、印刷環境などの印刷条件やプリンターの電源投入頻度などにより変動します。本機は、有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換が必要です。なお、商品の性能維持のためには定期交換部品の交換が必要です。交換については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご相談ください。

情報サービスについて

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談、修理受付、使い方相談に関する窓口等、最新情報をホームページで提供しています。

URL：http://jpn.nec.com/printer/laser/support/

MultiWriter サポート窓口について

MultiWriter サポート窓口		
修理受付窓口	保守契約（サポートパック含む）されているお客様	専用フリーダイヤルへおかけください。（契約後 担当営業または登録窓口より案内） 受付時間：年中無休 24 時間
	保守契約されていないお客様	NEC プリンタインフォメーションセンター フリーダイヤル　0120-614-552 （受付時間：9:00 ～ 17:00　月曜日～金曜日 ＊土・日・祝日および当社所定の休日を除く） 携帯電話・PHS からでもご利用になれます。 （電話番号をよくお確かめの上おかけください。）
使い方相談		

使用済みカートリッジ回収について

方法 1

直接回収

使用済みカートリッジをご購入時の梱包箱に入れて、下記連絡先にご連絡ください（フリーダイヤル）。また、インターネット（電子メール）を利用した受け付けも行っております。1 本からでも、弊社指定の宅配業者がお客様のところへ回収にお伺いいたします。なお、送料をお支払いいただく必要はありません。

- 連絡先

  EP カートリッジ回収センター

  TEL：0120-30-6924　FAX：0120-30-8049

  E-MAIL：ep-kai@mua.biglobe.ne.jp
- 受付時間

  9:00 ～ 17:00（土・日・祝日を除く）

方法 2

お持ち込みいただく場合

お買い上げの販売店までお持ちください。購入時の梱包箱をご利用くださいますと便利です。

- 回収を希望されないカートリッジ等につきましては、お客様が適切に処分してくださいますようお願い申し上げます。

補修用性能部品について

弊社は、本製品の消耗品および機械の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

本機の廃棄について

本機の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。
また、廃棄の際はトナーカートリッジを取り外してお出しください。

テキストを入力するには

ネットワークキーなど、特定のオプションを設定するときに、本機に文字を入力する必要があります。

- ▲または▼を長押しするか、繰り返し押し、このリストから文字を選択します。
  0123456789abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ（スペース）
  !"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[]^_
- 使用したい文字や記号が表示されたら、**OK** を押し、次の文字を入力します。
- **Back** を押すと、間違えて入力した文字を削除することができます。

関連情報

- 付録

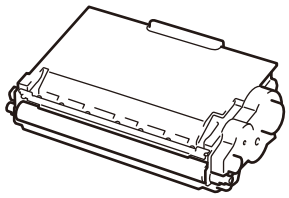
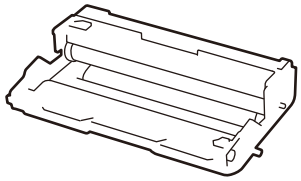
関連トピック：

- 既存の SSID を使用して、アドホックモードで本機に無線 LAN を設定する
- 本機の操作パネルセットアップウィザードを使用して、本機に無線 LAN を設定する
- 新しい SSID を使用して、本機をアドホックモードで無線ネットワーク用に設定する
- SSID がブロードキャストされていない場合に、本機を無線ネットワーク用に設定する

消耗品

トナーカートリッジやドラムカートリッジなどの消耗品が交換時期になると、本機の操作パネルまたはステータスモニターにエラーメッセージが表示されます。お近くの販売店にお問い合わせください。

- トナーカートリッジとドラムカートリッジは、それぞれ別の部品となります。

消耗品	消耗品の注文番号	おおよその寿命 （印字可能頁数）
トナーカートリッジ 	**標準容量：**PR-L5350-11	約 3,000 頁 *1 （A4 の 1 ページ）
	大容量：PR-L5350-12	約 8,000 頁 *1 （A4 の 1 ページ）
	付属トナーカートリッジ	約 3,000 頁（A4 の 1 ページ）
ドラムカートリッジ 	PR-L5350-31	約 50,000 頁 *2

*1 カートリッジのおおよその印刷可能頁数は ISO/IEC 19752 規格に基づく公表値を満たしています。

*2 A4 サイズを 1 回に 3 ページ印刷する場合。印刷可能頁数は使用する用紙の種類やサイズなど、さまざまな条件により変化します。

関連情報

- 付録

関連トピック：

- 消耗品の交換

関連商品

注文番号	品目
PR-L5350-02	トレイモジュール

関連情報

- 付録

発行者 ― 日本電気株式会社